



2014 Student Formula Japan



学生が自ら製作した車両による、
ものづくり競技会

ものづくり・デザインコンペティション

学生たちが、マシンを通じて
熱いドラマを繰り広げます。

2014.9.20火 - 6土

入場無料

会場：静岡県 小笠山総合運動公園 (ECOPA)

第12回 全日本 Formula SAE® Series 学生フォーミュラ大会



EVクラス8チームを含む、
過去最多96チームがエントリー！

主催



公益社団法人自動車技術会

Organizer

(JSAE) Society of Automotive Engineers of Japan, Inc.

後援

文部科学省、経済産業省、国土交通省、静岡県、
掛川市、袋井市、掛川商工会議所、袋井商工会議所など



え？ このまま、サーキットでも走れるアクア!?

G'sブランド、愛すべき「走り大好き小僧たち」へ。 DRIVING KIDS with TOYOTA



DRIVING KIDS with TOYOTA

目次

Contents



文部科学大臣祝辞/会長挨拶 1

Congratulatory Message/President's Message

大会概要 2

Outline of Events

エントリーチーム 3

Entry Teams

スケジュール 4

Schedule of Events

大会スポンサー一覧 5

Sponsors

表彰 7

Awards

主催・後援・協賛・委員会組織 8

Organizer/Support/Committee Members

大会スタッフ一覧 9

Competition Staffs

大会ヒストリー 10

History of Competition

第11回 全日本 学生フォーミュラ大会成績 11

2013 Competition Report

参加チーム【車両スペック】 12 ~ 21

Team Information (Vehicle Specifications)

参加チーム【チームメンバー・スポンサー】 ... 22 ~ 45

Team Information (Members and Sponsors)





「自由な移動の喜び」と「豊かで持続可能な社会」の実現

次世代のために、今できること。これからすべきこと。Hondaは常に考え、積極的に行動していきます。

Hondaは「『自由な移動の喜び』と『豊かで持続可能な社会』の実現」をグローバル環境ビジョンとして定めました。

1970年代、当時最も厳しい排出ガス規制とされた米国マスキー法のクリアにチャレンジしたHondaの技術者は、

「子どもたちに青空を残したい」という想いのもと、開発に取り組みました。

「自由な移動の喜びを次世代(for our children)に伝えていきたい。だからこそ、

豊かで持続可能な社会(blue skies)を実現させたい」という、これまでも、これからも変わらない

Hondaの環境への取り組みに対する思いをこのスローガンに象徴させました。



BLUE SKIES FOR OUR CHILDREN

子どもたちに青空を

第12回 全日本 学生フォーミュラ大会開催を祝して

第12回全日本学生フォーミュラ大会の開催を、心からお喜び申し上げます。

日本経済も、アベノミクスにより緩やかに回復しており、長く続いたデフレからの脱却への明るい兆しが見えつつあります。この成長軌道をより確かなものにしていくためには、経済成長の原動力、活力の源泉である科学技術イノベーションの果たす役割が重要です。今後、科学技術イノベーション政策を強力に進め、「世界で最もイノベーションに適した国」を実現することが求められております。

また、2020年には東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。大会の開催は、我が国発の科学技術イノベーションの成果を世界に発信していく絶好の機会です。世界に先駆けて社会的課題を解決し、豊かさと安全・安心を実感できる社会を世界に示してまいりたいと考えております。

こうした中で、本大会は、学生のものづくりの総合力を育成するため、自動車の走行性能や製作コストのほか、自ら設計した車をPRするためのデザイン・プレゼンテーション能力を競うなど、これからの我が国の産業界を支える実践的な技術者の育成に資する極めて有意義な大会であると思っております。

学生の皆様にとっては、レーシングカーの企画・設計・製作を通じて、ものづくりのすばらしさ・おもしろさを実感するとともに、メンバーとコミュニケーションを取りながら課題を発見し、解決していくことの大切さや、マネジメントワークやリーダーシップを学ぶ実践的な機会となるでしょう。それは、日頃学んでいる工学等の知識を超えた高いレベルへの取組であり、今後、技術者として産業界で活躍するための得難い経験になるものと考えます。

12回目を迎える本大会には、ICVクラス、EVクラス併せて、国内外から過去最多の96チームからのエントリーがあり、そのうち21チームが海外のチームとお伺いしております。これは本大会が国内のみならず、海外からも広く認識され、そして高く評価されていることの表れであり、大変喜ばしく思います。

最後になりましたが、本大会に出場される各チームの皆様、指導教員や学校関係の皆様のご健闘を祈念するとともに、公益社団法人自動車技術会をはじめ、本大会の企画・運営を支えられた皆様の御尽力に敬意を表して、お祝いの言葉といたします。



文部科学大臣
下村 博文

第12回 全日本 学生フォーミュラ大会を迎えて

今年で12回目の開催を迎える「全日本 学生フォーミュラ大会」は、過去最多の96チーム（国内75、海外21）のエントリーがありました。地域別にみると、北海道1チーム、東北1チーム、関東甲信越32チーム、東海、中部、北陸18チーム、関西、中国、四国18チーム、九州5チーム、海外はインド5チーム、タイ4チーム、中国4チーム、インドネシア3チーム、イラン、台湾、ドイツ、ベトナム、マレーシア 各1チームで、海外については過去最多の21チームのエントリーがあり、アジアのハブ的な大会になりつつあります。

日本の学生諸君には多くの国の学生と交流できる絶好の機会と捉え、積極的に技術および人的な交流をしていただくことを期待します。

本大会は、実践的なものづくりの人材育成プログラムとして2003年にスタートいたしました。学生がチームを組んで構想・設計・製作した車両の、加速、ハンドリング、耐久性といった走行性能に加え、車両コンセプト、設計、製造、コスト、更にはプレゼンテーションスキルなど、ものづくりの総合力を競います。

学生たちは、ものづくりの厳しさ、おもしろさ、喜びの中で、チームマネジメントやコミュニケーション能力を養うことになります。

過去11回の大会開催を経て、本活動を経験した12,000名以上の学生がものづくりの第一線で活躍しはじめていますが、今後、この大会が自動車産業で活躍する人材を輩出する活動として社会に認知されることを願ってやみません。

最後になりますが、参加チームの皆さんのご健闘をお祈りするとともに、約250を超える産学官の後援・協賛・スポンサーシップを頂戴した皆様、開催地の静岡県、掛川市ならびに袋井市の皆様、また約240名の大会運営スタッフをご派遣くださいました企業・大学の皆様、そして、大会運営スタッフ一人ひとりの皆様に心より御礼申し上げます。



公益社団法人自動車技術会
会長 加藤 光久

以上

大会概要

Outline of Events

大会趣旨

主役である学生が自ら構想・設計・製作した車両により、ものづくりの総合力を競い、産学官民で支援して、自動車技術ならびに産業の発展・振興に資する人材を育成する。

大会基本方針

学生に、学会として、ものづくりの機会を提供することにより、

- 1) 学生の自主的なものづくりの総合力を育成する
- 2) 学校教育と連携する実践的な学び場としての教育的価値を高めていくこととする。

大会運営指針

- 1) 安全確保を最優先とした、ものづくり検証の場とする。
- 2) 産学官民連携による運営とする。
- 3) 個人・法人の広範なボランティアによる運営とする。
- 4) 公益事業として運営する。
- 5) 企業の枠を超えた技術者の交流に資するため、学生フォーミュラ参加者のネットワークを構築する。

審査概要 Outline of Events

種目 Category	概要 Outline	配点 Point	
車検 Tech.Inspection	【技術検査】 ルールに定められた車両の安全・設計要件の適合性確認、 【チルト】 車両 45 度傾斜で燃料漏れ確認、ドライバー乗車し車両 60 度傾斜で転覆しないことの確認、 【騒音 (ICV クラスのみ)】 所定の条件で排気音レベル確認 (110dB 以下)、 【ブレーキ】 4 輪ブレーキ (4 輪ロック) を確認・検査、 【レイン (EV クラスのみ)】 絶縁がされているかを確認。	-	
静的審査 Static Events	コスト Cost	コスト計算は、生産活動を行うにあたり考慮しなければならない重要な要素です。学生は年産 1000 台を仮定したコストテーブルに基づき事前提出書類を提出し、コストの妥当性を審査します。また、リアルケースシナリオでは指定した部品の製造工程などの口頭試問を行い、それらの知識・理解度を評価します。	100
	プレゼンテーション Presentation	学生のプレゼンテーション能力を評価することが狙い。『市場要求に合った車両の製造・販売を含むビジネスプランを会社役員へ納得させる』という仮定のシチュエーションで行います。	75
	デザイン (設計) Design	チームからの事前提出書類と車両をもとに、設計の適切さ、革新性、加工性、整備性、組立性などを口頭試問により審査します。	150
動的審査 Dynamic Events	アクセラレーション Acceleration	0-75m 加速性能を各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し競います。	75
	スキッドパッド Skid-pad	8 の字コースによるコーナリング性能を各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し競います。	50
	オートクロス Autocross	直線・ターン・スラローム・シケインなどによる約 800m の複合コースを 1 周走行します。各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し、タイムを競います。	150
	エンデュランス Endurance	直線・ターン・スラローム・シケインなどによる周回コースを約 20km 走行します。各チーム 2 名のドライバーが中間点で交代して走行し、走行性能、耐久性など車の全体性能と信頼性を競います。	300
	効率 Efficiency	エンデュランス走行時の燃料・電力消費量を評価します。	100
	その他 Others	車重計測、騒音・排ガス測定 [ICV (ガソリン) クラスのみ] を実施します。	-
合計 Total Points		1000	

— 車両の主な設計要件・安全要件 —

Formula SAE® 2014 ルールに準拠

一般要件:

- ・タイヤがカウルで覆われていない、オープンコックピットのフォーミュラスタイルの 4 輪車両
- ・ホイールベース 1525mm 以上。トレッドは、フロント又はリアの大きい方に対して 75% 以上。ホイールは 8 インチ以上・ボディワーク: コックピット開放部に対する要件を除き、車両前端からメインロールフープまたはファイヤーウォールに至る間のドライバーコンパートメントに、開口部があってはならない。
- ・横転・正突・側突時にドライバーを保護するために、フロント・リアのロールフープ、バルクヘッド前方のクラッシュゾーン、サイドプロテクション、フレームメンバー等について構造・材料など詳細を規定・ブレーキは 4 輪すべてに作動し、独立した 2 系統の液圧回路を有すること、ブレーキペダルのすっぽ抜けどき、それを検知し、エンジン停止するスイッチを装備のこと
- ・拘束システム (5 又は 6 点式シートベルト)、保護用具 (ヘルメット、スーツ、手袋など)、視認性、ヘッドレスト、ドライバー脱出 5 秒以内、転覆安定性、防火壁、消火器等について詳細を規定

ICV:

- ・4 サイクルエンジンで排気量 610cc 以下。オリジナル設計の過給機の装着は可。リストリクター (吸気流量制限装置) の最大直径は 20mm・排気音量は、排気口から水平面 45 度、50cm の位置において所定の回転数で 110dB 以下・燃料タンクは、メインフープとタイヤを結ぶ面の内側に装備

EV:

- ・最大公称作動電圧は 600VDC
- ・バッテリーからの最大電力は、100ms を超えて連続的に 85kw より多く使わないこと、もしくは 500ms の移動平均値が 85kw を超えないこと。
- ・回生は許されるが時速 5km を超える車速で作動すること。



公益社団法人自動車技術会
全日本 学生フォーミュラ大会

エントリーチーム

Entry Teams

(エントリー締切日 2014年1月31日)

Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name
ICV (ガソリンエンジン) クラス ICV class		23	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya	45	千葉大学 Chiba University	67	富山大学 University of Toyama
1	京都大学 Kyoto University	24	ものづくり大学 Institute of Technologists	46	新潟大学 Niigata University	68	広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology
2	大阪大学 Osaka University	25	茨城大学 Ibaraki University	47	福井大学 University of Fukui	69	東京工科大学 Tokyo Technical College Setagaya Campus
3	同志社大学 Doshisha University	26	北海道大学 Hokkaido University	48	埼玉工業大学 Saitama Institute of Technology	70	Fr Conceicao Rodrigues College of Engineering(Mumbai University)
4	名古屋大学 Nagoya University	27	成蹊大学 Seikei University	49	金沢大学 Kanazawa University	71	Prince of Songkla University
5	京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology	28	名城大学 Meijo University	50	東京大学 The University of Tokyo	72	Harbin Institute of Technology at Weihai
6	横浜国立大学 Yokohama National University	29	King Mongkut's University of Technology Thonburi	51	東京電機大学 Tokyo Denki University	73	ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda technical collage Kanto
7	日本自動車大学校 Nihon Automobile College	30	久留米工業大学 Kurume Institute of Technology	52	崇城大学 Sojo University	74	National Institute of Technology - Jamshedpur
8	慶應義塾大学 Keio University	31	Tongji University	53	山口東京理科大学 Tokyo University of Science, Yamaguchi	75	富山県立大学 Toyama Prefectural University
9	東京理科大学 Tokyo University of Science	32	神戸大学 Kobe University	54	鳥取大学 Tottori University	76	Southern Taiwan University of Science and Technology
10	豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology	33	芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology	55	Universitas Gadjah Mada	77	M.H. Saboo Siddik College of Engineering
11	東海大学 Tokai University	34	金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology	56	静岡大学 Shizuoka University	78	国士舘大学 Kokushikan University
12	山梨大学 University of Yamanashi	35	愛知工業大学 Aichi Institute of Technology	57	ホンダテクニカルカレッジ関西 Honda Technical College Kansai	79	千葉工業大学 Chiba Institute of Technology
13	名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology	36	早稲田大学 Waseda University	58	明星大学 Meisei University	80	Institut Teknologi Bandung
14	東京都市大学 Tokyo City University	37	岡山大学 Okayama University	59	日本大学生産工学部 College of Industrial Technology Nihon University	81	湘南工科大学 Shonan Institute of Technology
15	宇都宮大学 Utsunomiya University	38	日本工業大学 Nippon Institute of Technology	60	摂南大学 Setsunan University	82	Hubei University of Automotive Technology
16	大阪市立大学 Osaka City University	39	日本大学理工学部 College of Science and Technology, Nihon University	61	静岡工科大学 Shizuoka Professional College of Automobile Technology	83	Maejo University
17	大阪産業大学 Osaka Sangyo University	40	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	62	岡山理科大学 Okayama University of Science	84	Acropolis Technical Campus
18	広島大学 Hiroshima University	41	大阪工業大学 Osaka Institute of Technology	63	青山学院大学 Aoyama Gakuin University	85	Ferdowsi University of Mashhad
19	立命館大学 Ritsumeikan University	42	静岡理工科大学 Shizuoka Institute Science and Technology	64	Institut Teknologi Sepuluh Nopember	86	Hanoi University of Science and Technology
20	東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology	43	近畿大学 Kinki University	65	VIT University	87	UAS Dortmund
21	上智大学 Sophia University	44	岐阜大学 Gifu University	66	北九州市立大学 The University of Kitakyusyu	88	Universiti Teknologi Malaysia Kuala Lumpur
22	工学院大学 Kogakuin University						

EV クラス

Electric class

E1	静岡理工科大学 Shizuoka Institute Science and Technology
E2	東北大学 Tohoku University
E3	神奈川工科大学 Kanagawa Institute of Technology
E4	Harbin Institute of Technology at Weihai
E5	神奈川大学 Kanagawa University
E6	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya
E7	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology
E8	Chulalongkorn University

大会を安全に、楽しく観覧していただくためにご協力をお願いします。

【注意事項】

- ▲ 動的イベントエリア(会場マップの Dynamic Events Area)への立ち入りはいかなる場合でもできません。(動的審査参加チームのダイナミックバス保持者・動的審査スタッフを除く)
- ▲ 指定の観覧エリア以外からの動的審査およびブラクティスの観覧は、できません。
- ▲ ドライバーの運転に影響を与えるため、走行中の車両へのフラッシュ撮影は禁止です。
- ▲ 会場内は、指定場所以外すべて禁煙です。喫煙は指定の喫煙所をお願いします。
- ▲ ゴミは各自お持ち帰りください。
- ▲ 熱中症対策をしてください。なお体調を悪くした方は、早めに救護所までお申し出ください。大会期間中、救護所に医師、看護師が待機しています。
- ▲ 大会会場付近には、スズメバチ、ヘビが息しています。見かけたら近寄らず、すぐに大会本部に連絡してください。万が一、刺されたり、噛まれたりした場合は、近くにいるスタッフに声を掛けるか、大会本部にお申し出ください。
- ▲ 大会会場内ではスタッフの指示に従ってください。

【免責事項】

- ▲ 「第12回 全日本学生フォーミュラ大会」参加に際し生じた事故、損害については、主催者、後援および協賛スポンサー企業は一切の責任を負わないものとします。
- ▲ 主催者は、事前の予告なくイベントの開催を中止することがあります。

スケジュール

Schedule of Events

第12回 全日本 学生フォーミュラ大会 スケジュール Schedule

*本スケジュールは諸事情により変更場合があります。

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	開催場所
9/2 (Tue.) 1日目 / Day 1				チーム受付(優先) Priority Team Registration		チーム受付 Team Registration	車検(技術検査) Tech. Inspection ※指定チームのみ	車検(電気車検) ※2 Electric Inspection		車検(レイン) ※2 Rain	車検(チルト・ノイズ※1・重量) Tilt・Noise・Weight	プレゼンテーション審査 Presentation Judging	コスト・デザイン審査 Cost/Design Judging	大会本部 Head Quarter 車検エリア Tech. Inspection Area パドックエリア Paddock Area パドックエリア Paddock Area 車検エリア Tech. Inspection Area エコパスタジアム Ecopa Stadium パドックエリア Paddock Area
		チーム受付 Team Registration	車検(技術検査) Tech. Inspection	車検(電気車検、レイン※2) Electric Inspection・Rain	車検(チルト・ノイズ※1・車重・ブレーキ) Tilt・Noise・Weight・Brake	プレゼンテーション審査 Presentation Judging	コスト・デザイン審査 Cost/Design Judging							大会本部 Head Quarter 車検エリア Tech. Inspection Area パドックエリア Paddock Area 車検エリア Tech. Inspection Area エコパスタジアム Ecopa Stadium パドックエリア Paddock Area
9/3 (Wed.) 2日目 / Day 2						昼 食 Lunch Break								大会本部 Head Quarter 車検エリア Tech. Inspection Area パドックエリア Paddock Area 車検エリア Tech. Inspection Area エコパスタジアム Ecopa Stadium パドックエリア Paddock Area
														大会本部 Head Quarter 車検エリア Tech. Inspection Area パドックエリア Paddock Area 車検エリア Tech. Inspection Area エコパスタジアム Ecopa Stadium パドックエリア Paddock Area
9/4 (Thu.) 3日目 / Day 3														車検エリア Tech. Inspection Area パドックエリア Paddock Area 車検エリア Tech. Inspection Area 動的イベントエリア Dynamic Events Area
														車検エリア Tech. Inspection Area パドックエリア Paddock Area 車検エリア Tech. Inspection Area 動的イベントエリア Dynamic Events Area
9/5 (Fri.) 4日目 / Day 4														車検エリア Tech. Inspection Area 動的イベントエリア Dynamic Events Area 大会本部周辺 Head Quarter Around
												デザイン ファイナル Design Final Judging		車検エリア Tech. Inspection Area 動的イベントエリア Dynamic Events Area 大会本部周辺 Head Quarter Around
9/6 (Sat.) 5日目 / Day 5														動的イベントエリア Dynamic Events Area 車検エリア Tech. Inspection Area アリーナ Arena
														動的イベントエリア Dynamic Events Area 車検エリア Tech. Inspection Area アリーナ Arena
一般来場者見学時間 Opening hour for Public		9/2 (12:00~18:00)	9/3 (7:00~17:30)	9/4 (7:00~17:30)	9/5 (7:00~19:00)	9/6 (7:00~17:00 (表彰式~19:00))								
開催時間 Opening hour	大会本部 Head Quarter	9/2 (10:00~18:00)	9/3 (7:00~17:30)	9/4 (7:00~17:30)	9/5 (7:00~19:00)	9/6 (6:30~17:00)								
	車検エリア Tech. Inspection Area	9/2 (11:30~18:00)	9/3 (7:00~17:30)	9/4 (7:00~17:30)	9/5 (7:00~17:30)	9/6 (7:00~17:00)								
	パドックエリア Paddock Area	9/2 (10:30~19:30)	9/3 (6:30~19:30)	9/4 (6:30~19:30)	9/5 (6:30~20:00)	9/6 (6:30~20:00)								
	動的観覧エリア Spectator Viewing Area			9/4 (7:30~17:30)	9/5 (7:30~17:30)	9/6 (7:30~15:00)								
	プラクティストラック Practice Track		9/3 (9:30~17:30)	9/4 (7:30~17:30)	9/5 (7:30~17:00)	9/6 (7:30~14:00)								

※1 ICV (ガソリン)クラスのみ
※2 EVクラスのみ

大会スポンサー一覧

Sponsors

■ Sクラス

トヨタ自動車
日産自動車
本田技研工業

■ Aクラス

マツダ
富士重工業
川崎重工業
シェフラー・ジャパン
スズキ
ソリッドワークス・ジャパン
タマディック
デンソー
日立オートモティブシステムズ
VSN
三菱自動車工業
ヤマハ発動機

■ Bクラス

日野自動車
UDトラックス
アイシン・エイ・ダブリュ
アイシン精機
アルテアエンジニアリング
イータス
いすゞ自動車
エイヴェルジャパン
エクセディ
NOK
NTN
オーテックジャパン
カルソニックカンセイ
キグナス石油
ケーヒン
ジャトコ
新日本特機
住友電装
ゼット・エフ・ジャパン
センサー・テクノロジー・ジャパン
タイコ エレクトロニクス ジャパン
ダイハツ工業
dSPACE Japan
TBK
日産ライトトラック
ニフコ
日本イーエスアイ
日本精工
ハウス食品グループ本社
ミットヨ

■ Cクラス

大成社
豊田自動織機

三菱電機
明電舎
愛知機械工業
AZAPA
アドヴィックス
イグス
いすゞ中央研究所
エイチワン
NSKワナー
エフ・シー・シー
エフティテクノ
オイレス工業
岡谷鋼機
興津螺旋
小野測器
三五
山王テック
ジーテクト
シーメンスPLMソフトウェア
JX日鉱日石エネルギー 中央研究所

JTB中部
ジェイテクト
榛葉鉄工所
住友潤滑剤
住友ゴム工業
ダイナテック
テイ・エステック
東海理化
東洋ゴム工業
豊田合成
トヨタ自動車東日本
トヨタ車体
豊田中央研究所
トヨタテクニカルディベロップメント
トヨタ紡織
日産車体
日産テクノ
日信工業
日本電産エリシス
ニッパツ
日本ミシュランタイヤ
日野ヒューテック
深井製作所
ブリヂストン
ボッシュ
ホンダテクノフォート
マグナパワー・トレイン
三井金属アクト
三菱自動車エンジニアリング
武蔵精密工業
モビテック
ヤンマー
ユタカ技研
ユニプレス
ヨコハマ・モーター・スポーツ・インターナショナル

ヨロズ
ローマックス・テクノロジー・ジャパン

■ Dクラス

袋井市商工会議所
愛三工業
アイシン・エーアイ
アイシン・コムクルーズ
アイシン高丘
曙ブレーキ工業
旭テック
アスモ
石川ガスケツト
いすゞエンジニアリング
臼井国際産業
内山工業
エイ・ダブリュ・エンジニアリング
エー・アンド・デイ
オートテックジャパン
キリウ
光明理化学工業
ジェイアイ傷害火災保険
ショーワ
鈴与グループ
ソーシン
大気社
大同メタル工業
太平洋工業
大豊工業
タチエス
ダッド
植屋
デュー・ジャパン
デンソーテクノ
東京アールアンドデー
東京海上日動火災保険
東京貿易テクノシステム
東日製作所
東洋電装
東レ
トヨタテクノクラフト
豊田鉄工
トヨタモデリスタインターナショナル
西川ゴム工業
西鉄エム・テック
ニチリン
日清紡ブレーキ
日本自動車部品工業会
日本精機
日本デルファイ・オートモーティブ・システムズ
日本特殊陶業
日本ドナルドソン
バーチャルメカニクス
パイオラックス
浜名湖電装

◎ 「次代の技術者を育成する」という本大会の目的にご賛同賜わり、大会の運営にご支援をいただけるスポンサー様を募集しております。学生の自主的なものづくり力を開発し、将来を担う人材を育成していくための公益活動への、皆様の厚いご支援・ご協力をお願い申し上げます。

● ご支援金額 5万円を1口として1口以上でお願い致します。

※ご支援金は大会運営資金として大切に使用させていただきます。 ※ご支援金額に応じて、スポンサー特典をご用意しております。

お申込みは随時承っております。ご不明な点などございましたら、下記宛にお気軽にお問合せ下さい。

《お申込み・お問合せ先 大会事務局》 公益社団法人自動車技術会 育成・イベントグループ 後藤・吉田
Tel: 03-3262-8214 Email: formula@jsae.or.jp

バンドー化学
 PTCジャパン
 日立産業制御ソリューションズ
 フジオーゼックス
 富士通テン
 フェューチャーテクノロジー
 ブリッド
 プレス工業
 ベクター・ジャパン
 マグナ・シュタイヤー・ジャパン
 MathWorks Japan
 丸紅情報システムズ
 三菱製鋼
 三ツ星ベルト
 ヤマハモーターパワープロダクツ
 ユニバンス
 リクルートスタッフィング (Engeneer View職)

■ Eクラス

高田工業
 東京都自動車事業振興協会
 あねもね
 電気自動車普及協議会
 法多山名物だんご企業組合
 ホテル観世

■ 表彰スポンサー

日本自動車工業会
 ダイキン工業
 ニコル・レーシング・ジャパン
 袋井商工会議所
 MOTUL

■ 物品スポンサー

堀場製作所
 大塚製菓

■ 協力

静岡県小笠山総合運動公園
 静岡県病院協会
 静岡県看護協会
 掛川国際交流センター
 ヴィーモ
 小野測器
 コマツ
 サトープレス工業
 静岡資材
 静岡文化芸術大学
 静岡理科大学
 スズキ
 スナップオン・ツールズ
 ソモス

中部大学
 東京大学
 東日製作所
 童夢
 東海保安システムズ
 東洋電機製造
 トヨタ自動車東富士研究所
 日本大学
 日本EVクラブ
 日本レースプロモーション
 日立製作所
 福井工業大学
 ブリヂストン
 プロトラッド
 堀場製作所
 マイスタークラブ (ホンダ)
 矢崎総業
 ヤマトグローバルロジスティクス
 ヤマハ発動機
 来夢
 ラディカル

(2014年7月12日現在)

同時開催

Joint Event

静岡県の魅力を紹介！！

入場無料

「まるごと“しずおか”」コーナー！！

日時：9月5日（金）～9月6日（土） 9：00～17：00

会場：東第1駐車場

主催：静岡県 協力：袋井市/掛川市

①ふじのくに次世代自動車コーナー

- ・静岡県内の企業が開発する超小型モビリティやコンバートEVが集結！！
- ・次世代自動車関連の先端技術を紹介！！

②ふじのくに名産品コーナー

- ・静岡県産の農産品や加工食品“ふじのくに新商品セレクション”の販売！
- ・クラウンメロンの試食や“静岡茶”の呈茶サービス！
- ・スポーツ産業の取組み紹介、静岡県の観光案内 など



▲超小型モビリティの展示



▲名産品コーナー

皆で来てね
 待ってるよ！



お問合せ先：静岡県経済産業部新産業集積課 TEL：054-221-2512 E-mail：trc@pref.shizuoka.lg.jp

表彰

Awards

分類	表彰名	賞の概要	表彰枠	副賞	スポンサー
総合表彰	経済産業大臣賞 Minister of Economy, Trade and Industry Award	静的審査、動的審査のポイントの最も高いチーム (総合優勝)	1位	—	経済産業省
	国土交通大臣賞 Minister of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Award	安全技術、環境技術、新技術の評価ポイントの最も高いチーム (総合優勝)	1位	—	国土交通省
	静岡県知事賞 Governor of Shizuoka Prefecture Award	静的審査、動的審査 (エンデュランス除く)、安全、騒音、軽量化の評価ポイントの最も高いチーム	1位	—	静岡県
	日本自動車工業会会長賞 JAMA Chairman Award	全ての静的審査・動的審査に参加し、完遂・完走しているチーム (完走奨励賞) ※エンデュランス完走後、騒音測定でペナルティを受けたチームは対象外	—	総額 70 万円 (賞品及び賞金)	日本自動車工業会
種目別表彰	ICV総合優秀賞 ICV Spirit of Excellence Award	ICV クラスの中で静的審査、動的審査のポイントの最も高いチーム	1~6位	①10万円 ②9万円 ③8万円 ④6万円 ⑤5万円 ⑥4万円	小野測器
	EV総合優秀賞 EV Spirit of Excellence Award	EV クラスの中で静的審査、動的審査のポイントの最も高いチーム	1位	①5万円+賞品	ダイキン工業 / 静岡県
	コスト賞 Cost Award	コスト・製造審査のポイントの最も高いチーム	1~3位	①2.5万円 ②1万円 ③0.5万円	デュートロン・ジャパン
	デザイン賞 Design Award	デザイン (設計) 審査のポイントの最も高いチーム	1~3位	①5万円 ②3万円 ③2万円	オーテックジャパン
	プレゼンテーション賞 Presentation Award	プレゼンテーション審査ポイントの最も高いチーム	1~3位	①4万円 ②3万円 ③1万円	東洋ゴム工業
	加速性能賞 Acceleration Award	アクセラレーション (加速性能) 審査のポイントの最も高いチーム	1~3位	①5万円 ②3万円 ③2万円	住友ゴム工業
	スキッドパッド賞 Skid-pad Award	スキッドパッド審査のポイントの最も高いチーム	1~3位	①2.5万円 ②1万円 ③0.5万円	横浜ゴム
	オートクロス賞 Autocross Award	オートクロス審査のポイントの最も高いチーム	1~3位	①4万円 ②3万円 ③1万円	ブリヂストン
	耐久走行賞 Endurance Award	エンデュランス (耐久走行) 審査のポイントの最も高いチーム	1~3位	賞品	MOTUL
	省エネ賞 Fuel Economy Award	効率審査のポイントの最も高いチーム	1~3位	①5万円 ②3万円 ③2万円	日本ミシュランタイヤ
特別表彰	ルーキー賞 Rookie Award	日本大会初参加の各クラスの中で静的審査、動的審査のポイントの最も高いチーム	1位 1位	ICV クラス ①2万円 EV クラス ①2万円	ジェイアイ傷害火災保険
	CAE 特別賞 CAE Award	CAE 技術を効果的に活用している評価ポイントの最も高いチーム	1~3位	①5万円 ②3万円 ③2万円	アルテアエンジニアリング
	最軽量化賞 Lightweight Engineering Award	全ての審査に参加した各クラスの中で最も軽量化した車両チーム	1~3位 1位	ICV クラス ①3万円 ②2万円 ③1万円 EV クラス ①2万円	深井製作所
	ベスト・サスペンション賞 Best Suspension Awards	サスペンション性能評価が高いチーム	3チーム	①3万円 ②2万円 ③1万円	ゼット・エフ・ジャパン
	ジャンプアップ賞 Best Improvement Award	全ての審査に参加した中で、前回大会比で最もポイントをアップさせたチーム	1~3位	賞品	ニコル・レーシング・ジャパン
	EV オートクロス賞 EV Autocross Award	EV クラスの中で、オートクロス審査のポイントの最も高いチーム	1チーム	1.5万円	電気自動車普及協議会
	スポーツマンシップ賞 Sportsmanship Award	スポーツマンシップの評価が高いチーム	3チーム	25万円	タマディック
	ベスト3面図賞 Best 3 View Drawing Award	設計行為の集大成である"図面"を通じて審査員に最もより多くの情報を適確に伝えたチーム	1チーム	5万円	東京 R&D
	ベストエアロ賞 Best Aero Award	オートクロスまでを完走したチームの中で、レーシングカーとしてもっとも効果的な空力解析および熱流体解析を行い、実践したチーム	1チーム	5万円	東京 R&D
	パワートレイン賞 Powertrain Award	デザイン審査のパワートレインポイント上位10チームを対象として、オートクロス審査のポイント上位3チーム	1チーム	①3万円 ②2万円 ③1万円	AZAPA

主催・後援・協賛・委員会組織

Organizer/Support/Committee Members

主 催	公益社団法人自動車技術会
後 援	文部科学省、経済産業省、国土交通省、静岡県、掛川市、袋井市、掛川市教育委員会、袋井市教育委員会、掛川商工会議所、袋井商工会議所、日本自動車工業会、NHK、TBS テレビ、テレビ朝日、静岡新聞社・静岡放送、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ、テレビ静岡、K-mix、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、日刊工業新聞社、フジサンケイ ビジネスアイ、日刊自動車新聞社
協 賛	産業技術総合研究所、交通安全環境研究所、日本自動車研究所、日本私立大学協会、日本私立大学連盟、公立大学協会、国立高等専門学校機構、日本工学会、日本ゴム工業会、計測自動制御学会、潤滑油協会、日本機械学会、日本工学教育協会、日本工作機械工業会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本自動車タイヤ協会、日本設計工学会、日本陸用内燃機関協会、溶接学会、日本自動車車体工業会、日本自動車整備振興会連合会、日本自動車機械器具工業会、日本自動車部品工業会、日本自動車連盟(JAF)、日本自動車販売協会連合会、土木学会

■ 全日本 学生フォーミュラ会議

議長	吉貴 寛良	トヨタ自動車
副議長	窪塚 孝夫	自動車技術会
	杉本 富史	本田技研工業
委員	青山 市三	スズキ
	上田 亨	ダイハツ工業
	内野 直明	日野自動車
	鎌居 健一郎	デンソー
	木村 隆昭	ヤマハ発動機
	関 秀明	日立オートモティブシステムズ
	高橋 武秀	日本自動車部品工業会
	竹村 純	三菱自動車工業
	中原 浩	川崎重工業
	人見 光夫	マツダ
	藤江 直文	アイシン精機
	藤本 直也	日産自動車
	古谷 博秀	産業技術総合研究所
	本田 康裕	国土館大学
	前田 聡	富士重工業
	吉田 量年	日本自動車車体工業会

■ 全日本 学生フォーミュラルール委員会

委員長	山岸 康一	トヨタ自動車
副委員長	松本 保志	トヨタ自動車
委員	玉正 忠嗣	日産自動車
	本田 篤	川崎重工業
	本田 康裕	国土館大学
	三宅 博	UDトラックス
オブザーバ	小林 正朋	本田技術研究所
	鈴木 健	(ボランティア)

■ 全日本 学生フォーミュラ実行委員会

委員長	小林 正朋	本田技術研究所
副委員長	有ヶ谷 英人	オイレス工業
	高井 喜一郎	中部大学
	玉正 忠嗣	日産自動車
	土屋 高志	静岡理科大学
	中澤 広高	本田技術研究所
	松本 保志	トヨタ自動車
委員	伊藤 潔	ヤマハ発動機
	榎本 啓士	金沢大学
	大杉 政克	マツダ
	岡 秀樹	スズキ
	加世山 秀樹	本田技研工業
	片山 政彦	デンソー
	狩野 芳郎	神奈川工科大学
	熊谷 康治	日産自動車
	黒田 宏彦	富士重工業
	善野 誠	ダイハツ工業
	永山 啓樹	日産自動車
	西内 徹	カルソニックカンセイ
	長谷川 雅彦	アイシン精機
	福田 充宏	静岡大学大学院
	本田 篤	川崎重工業
	本田 康裕	国土館大学
	増田 好洋	ソモス
	森川 将	本田技術研究所
	盛 雅裕	トヨタ自動車
	山岸 康一	トヨタ自動車

(2014年7月11日現在)

大会スタッフ一覧

Competition Staffs

■ 審査

〈技術検査〉

★松本保志(トヨタ自動車), 清水俊成(いすゞ自動車), 狩野康行(小野測器), 後藤泰宏(小野測器), 中西聡(小野測器), 保田正義(カルソニックカンセイ), 森隼人(カルソニックカンセイ), 本田篤(川崎重工業), 木下芳人(コマツ), 油井大地(コマツ), 横尾貴史(コマツ), 千葉康智(スズキ), 上田啓(ダイハツ工業), 杉崎裕俊(ダイハツ工業), 小林哲智(トヨタ自動車), 小宮敏也(トヨタ自動車), 鈴木幹男(トヨタ自動車), 永田将太(トヨタ自動車), 満尾哲(トヨタ自動車), 山岸康一(トヨタ自動車), 池ヶ谷潔(ニスモ), 玉正忠嗣(日産自動車), 秋月信也(日産自動車), 太田竜司(日産自動車), 熊谷康治(日産自動車), 廣瀬利次(日産自動車), 堀内誠(日産自動車), 仲武聖仁(富士重工業), 川鍋昌彦(富士テクノサービス), 中野健太郎(ブリヂストン), 勝部洋司(ブリヂストンプラントエンジニアリング), 高橋周孝(ポランティア), 石川大毅(堀場製作所), 大坪正典(堀場製作所), 仲野敬一(堀場製作所), 松浦孝成(堀場製作所), 龍重法(堀場製作所), 阿久根良斗(本田技術研究所), 中山巧匠(本田技術研究所), 飯倉計彦(マイスタークラブ(ホンダ)), 飯塚政雄(マイスタークラブ(ホンダ)), 久野富士夫(マイスタークラブ(ホンダ)), 黒澤達夫(マイスタークラブ(ホンダ)), 関口昌邦(マイスタークラブ(ホンダ)), 高野修(マイスタークラブ(ホンダ)), 宮田卓英(マイスタークラブ(ホンダ)), 宮田敏夫(マイスタークラブ(ホンダ)), 山田滋(マイスタークラブ(ホンダ)), 油目雅史(マツダ), 西英之(マツダ), 小出一登(三菱自動車), 早川右真(三菱自動車), 小牟田治良(三菱自動車エンジニアリング), 原蘭泰信(ヤマハ発動機), 黒木雅広(ヤマハ発動機), 三宅博(UDトラックス), 森伸一(ヨコハマ・モータースポーツ), 鹿内佳人(静岡理科大学), 飯島晃良(日本大学), 岡部顕史(日本大学), 関谷直樹(日本大学), 富永茂(日本大学), 桑原弘(横浜国立大学)

★〈静的審査〉

高井喜一郎(中部大学), 小野昌朗(東京アールアンドデー), 永田龍三郎(アイシン精機), 小木崇雅(愛知機械工業), 奥田昌毅(いすゞ自動車), 渋谷弘之(いすゞ自動車), 深津尋(いすゞ自動車), 宮崎知之(NSK ワーナー), 有ヶ谷英人(オイレス工業), 森田達郎(オーテックジャパン), 西内徹(カルソニックカンセイ), 松本孝史(川崎重工業), 戸田宗敬(サトープレス工業), 内海靖彦(ジヤトコ), 千田俊也(ショーワ), 出田浩之(スズキ), 小松寿(スズキ), 友部貴仁(スズキ), 佐藤光広(住友ゴム工業), 林江路(ゼットエフ・ジャパン), 岡田大文(ダイハツ工業), 林真佐夫(ダイハツ工業), 安福敏晃(ダイハツ工業), 射延恭二(デンソー), 沢田護(デンソー), 吉田圭佑(童夢), 市川哲也(トヨタ自動車), 河西信之(トヨタ自動車), 塚本将弘(トヨタ自動車), 長谷川淳一(トヨタ自動車), 首部哲郎(豊田自動織機), 林裕人(豊田自動織機), 小川登志雄(トヨタ車体), 萩原翔(日産自動車), 神野研一(日産自動車), 後藤明之(日産自動車), 中山紘一(日産自動車), 永山啓樹(日産自動車), 春川祐介(日産自動車), 光山知宏(日産自動車), 森岡宇(日産自動車), 中沢大(日産車体), 平田貴史(日本発条), 近藤隆(日立オートモティブシステムズ), 水野重人(日野自動車), 内山耕太郎(富士重工業), 黒田宏彦(富士重工業), 下澤知巴(富士重工業), 二星寿美江(富士テクノサービス), 二見恭太(ブリヂストン), 影山邦衛(ポランティア), 鈴木健(ポランティア), 宮坂宏(ポランティア), 望月広光(ポランティア), 若松和夫(ポランティア), 及川義浩(本田技術研究所), 國清克普(本田技術研究所), 塩倉聡(本田技術研究所), 野崎直輝(本田技術研究所), 馬場雅之(本田技術研究所), 楠本洋一(マツダ), 鈴木健二(マツダ), 西野誠(マツダ), 伊藤繁(三菱自動車工業), 小谷崇二(三菱自動車工業), 加藤栄次(ヤマハ発動機), 菊地拓史(ヤマハ発動機)

★〈動的審査〉

中澤広高(本田技術研究所), 村田晃宏(アイシン精機), 庄慶優輝(川崎重工業), 西尾遼(川崎重工業), 高橋明宏(ケーヒン), 井富真琴(ジヤトコ), 小澤翼(ジヤトコ), 大坪祐樹(スズキ), 増田好洋(ソモス), 石川貴大(ダイハツ工業), 栗葉貴文(ダイハツ工業), 永田裕一朗(ダイハツ工業), 春口昂輝(デンソー), 高木悠樹(東洋ゴム工業), 大橋佑太(トヨタ自動車), 筑野憲人(トヨタ自動車), 豊廣秀一(トヨタ自動車), 長崎和仁(トヨタ自動車), 藤田淳(トヨタ自動車), 米谷大輔(トヨタ自動車), 宮本達男(トヨタ自動車), 横山茂樹(トヨタ自動車), 武山健太(トヨタ自動車東日本), 三輪真理(トヨタ自動車東日本), 大竹賢宣(トヨタ車体), 岡森貴史(トヨタテクニカルディベロップメント), 武田純一(トヨタテクニカルディベロップメント), 伊藤勇希(日産自動車), 川口将彦(日産自動車), 中野大輝(日産自動車), 林英範(日産自動車), 星野直樹(日産自動車), 本田靖英(日産自動車), 松木秀樹(日産自動車), 松本淳(日産自動車), 足立智也(日産車体), 張慧(日産車体), 常田嵩人(日信工業), 平山正弘(日野自動車), 鈴木浩樹(富士重工業), 綿貫賢二(富士重工業), 田島史渉(プレス工業), 佐藤初(本田技研工業), 深沢隼(本田技研工業), 浅川晋宏(本田技術研究所), 木村吏(本田技術研究所), 関根慎太郎(本田技術研究所), 野村友大(本田技術研究所), 稲川亘(ホンダテクノフォート), 小平剛央(マツダ), 新屋泰彦(マツダ), 津田頭(マツダ), 榎田智幸(三菱自動車工業), 前川弘孝(三菱自動車工業), 青柳謙二(ヤマハ発動機), 小林興次(ヤマハ発動機), 牧田直希(ヤマハ発動機), 糸谷東(ヨロス), 高野祥子(ヨロス), 谷本隆一(愛知工業大学), 位田晴良(福井工業大学)

★〈EV〉

玉正忠嗣(日産自動車), 川元康裕(コマツ), 笹井健史(コマツ), 菊池篤徳(コマツ), 柳田靖人(ダイキン工業), 中村錠治(デンソー), 森永圭一(東洋電機製造), 児島隆生(日立製作所), 行木稔(富士重工業), 平井齊(プロトロード), 松崎道範(ポランティア), 柁澤明(本田技術研究所), 上田貴之(マツダ), 種田良司(三菱自動車工業), 高瀬清司(明電舎), 中村雅憲(中部大学)

★はイベントキャプテン

■ 大会実行組織

◎小林正朋(本田技術研究所), 長谷川雅彦(アイシン精機), 浅井亮輔(スズキ), 岡秀樹(スズキ), 尾上雄介(スズキ), 栗原洋平(スズキ), 更科俊平(スズキ), 澤田徹(スズキ), 杉本尚輝(スズキ), 徳田光彦(スズキ), 野田智哉(スズキ), 豊軒茵(スズキ), 山本一広(スズキ), 片山政彦(デンソー), 佐藤陽(デンソー), 中島彩(デンソー), 野々村知美(デンソー), 山本隆(デンソー), 吉田和弘(デンソー), 生原尚季(トヨタ自動車), 橋本優(トヨタ自動車), 盛雅裕(トヨタ自動車), 森岡怜史(トヨタ自動車), 大上悦夫(日産自動車), 加藤雅大(日産自動車), 酒井雄揮志(日産自動車), 寺崎貴行(日産自動車), 三ツ井浩(日産自動車), 村上薫(日産自動車), 根木島篤司(日本発条), 秋元健太郎(ポランティア), 石川正芳(ポランティア), 加藤幹夫(ポランティア), 北山周(ポランティア), 小松新始(ポランティア), 齋藤拓也(ポランティア), 清水達也(ポランティア), 鈴木光裕(ポランティア), 塚本崇(ポランティア), 中村博(ポランティア), 平本賀一(ポランティア), 廣瀬翔(ポランティア), 福井龍也(ポランティア), 前田大典(ポランティア), 松浦麻理子(ポランティア), 南貴士(ポランティア), 両角岳彦(ポランティア), 大久保祐子(本田技研工業), 尾棹典昭(本田技研工業), 加世山秀樹(本田技研工業), 澤田雅人(本田技研工業), 庄司智和(本田技研工業), 柘植正邦(本田技研工業), 前原洋一(本田技研工業), 磯智之(本田技術研究所), 宇佐美雅貴(本田技術研究所), 牛山駿一(本田技術研究所), 大石琢馬(本田技術研究所), 友岡諒介(本田技術研究所), 平松克規(本田技術研究所), 森川将(本田技術研究所), 河之口敦史(マツダ), 坂井貴行(三菱自動車工業), 伊藤潔(ヤマハ発動機), 岩城洋平(ヤマハ発動機), 上野亮(ヤマハ発動機), 神津大介(ヤマハ発動機), 斎藤悠介(ヤマハ発動機), 仁科正佳(ヤマハ発動機), 平松倫直(ヤマハ発動機), 本田祐介(ヤマハ発動機), 阿部翔大(神奈川工科大学), 狩野芳郎(神奈川工科大学), 榎本啓士(金沢大学), 本田康裕(国士館大学), 福田充宏(静岡大学), 土屋高志(静岡理科大学)

◎は実行委員長

(2014年7月1日現在)

大会ヒストリー

History of Competition

大会開催の経緯

1997年4月、自動車技術会関東支部の学生自動車研究会に「Challenge! Formula SAE®」プロジェクトが発足し、1998年4月に5大学1高専の合同チームによる「Challenge! NIPPON」チームが発足した。ルール規定の610cc以下のエンジンにするため660ccの軽自動車エンジンをストロークダウンすることにより、大会に臨んだ。排気量608cc、車両重量360kg、FRP製フルカウルで2000年5月の※1Formula SAE®へアジアから初参戦し、参加104チーム中28位の成績で新人賞を受賞した。

これ以降、2001年に、国士舘大学・上智大学・日本大学による合同チーム、神奈川工科大学の単独チームが参戦し、参加125チーム中合同チーム91位、神奈川工科大学92位だった。

2002年は単独校3チームが参戦し、参加125チーム中、国士舘大学74位、神奈川工科大学77位、上智大学86位だった。

国内では、日本大会開催に向けたトライアルイベントが、2001年9月23・24日にツインリンクもてぎで開催された。

2003年3月10・11日、ツインリンクもてぎにて関東支部主催の試走会が開催され8チームの参加と見学参加に訪れた大学を含め24大学、総勢約400名による盛大なものとなった。この他にも、同年8月2、3日に中部支部と関西支部を主体とした試走会がアイシン精機藤岡テストコースで開催された。

そして、2003年9月、「第1回 全日本 学生フォーミュラ大会」が開催され、今年で第12回大会を迎えることとなった。



2000年合同チームの車両



2001年トライアルイベント

※1 Formula SAE®

Formula SAE®は1981年から『ものづくりによる実践的な学生教育プログラム』としてアメリカでスタートしました。学生のみで組織されたチームが、約1年間でフォーミュラスタイルのレーシングマシンを製作し、その設計・製作能力、製作したマシンの性能を競う総合競技です。第1回大会では僅か6チームで開催されましたが、2014年現在、Formula SAEシリーズとして世界8カ国で11大会が開催されています。日本も2012年にシリーズへ加入し、2013年より正式にシリーズ大会として位置づけられます。

大会実績表

	参加チーム数 参加者数	優勝	第2位	第3位	
第1回大会 2003/9/10-12 富士スピードウェイ	17 約1,200名	上智大学	国士舘大学	東京大学	☆産学官、メディアなど各方面から賛辞をいただき、今後の発展を大いに期待される ☆NHK「おはよう日本」で会場から生中継 ☆FISITA (国際自動車技術会連盟)が後援になり、FISITA賞を設定
第2回大会 2004/8/30-9/2 ツインリンクもてぎ	28 (うち海外3) 約1,500名	University of Texas at Arlington	神奈川工科大学	国士舘大学	☆経済産業大臣賞が設定される。大会プログラムに文部科学省メッセージを掲載 ☆海外チーム3校(米、英、韓)の受け入れに成功し、今後の国際化への基礎固めができた
第3回大会 2005/9/6-9 富士スピードウェイ	41 (うち海外1) 約1,800名	金沢大学	神奈川工科大学	国士舘大学	☆参加チームの急増(四国、九州から初参加) ☆読売新聞が大会の様子を1面で紹介
第4回大会 2006/9/13-16 エコパ	50 (うち海外4) 約2,000名	上智大学	名古屋大学	University of Michigan-Ann Arbor	☆静岡県知事賞が設定される ☆第1回 FISITA Formula SAE World Cupをエコパで開催(学生フォーミュラ初の国際大会)
第5回大会 2007/9/12-15 エコパ	59 (うち海外4) 約3,000名	上智大学	国士舘大学	金沢大学	☆上智大学2連覇 ☆北海道、東北から初参加 ☆参加者の急増(地元向け企画、物産展設置) ☆上智大学 副賞(レノボ賞)として北京オリンピック長野聖火リレーを走る
第6回大会 2008/9/10-13 エコパ	77 (うち海外15) 約3,000名	上智大学	東京大学	金沢大学	☆国土交通大臣賞が設定される ☆上智大学3連覇(オーストラリア大会でも3位入賞) ☆海外参加チームの急増(インド、イラン、スリランカ、タイ、中国から初参加) ☆事前提出書類による書類選考を実施(本大会参加66チーム)
第7回大会 2009/9/9-12 エコパ	80 (うち海外12) 約3,205名	東京大学	上智大学	横浜国立大学	☆東京大学初優勝 ☆専門学校チームの増加(6チームのうち初参加3チーム) ☆フォーミュラEV(電気自動車)デモ走行
第8回大会 2010/9/7-11 エコパ	85 (うち海外10) 約3,169名	大阪大学	上智大学	横浜国立大学	☆本大会参加出場枠を75チームまで拡大 ☆シェークダウン証明書提出を義務化 ☆フォーミュラEV(電気自動車)デモ走行、模擬車検実施
第9回大会 2011/9/5-9 エコパ	87 (うち海外14) のべ約9,593	上智大学	横浜国立大学	大阪大学	☆掛川市、袋井市が後援となる ☆2011全日本 学生フォーミュラEVデモ大会併催(模擬車検、静的模擬審査、動的デモ走行実施)
第10回大会 2012/9/3-7 エコパ	82 (うち海外13) のべ約10,222名	京都工芸繊維大学	大阪大学	同志社大学	☆京都工芸繊維大学初優勝。上位3チームを関西勢が占める ☆2012全日本 学生フォーミュラEV大会開催 ☆静岡県主催イベント「まるごと しずおか」併催
第11回大会 2013/9/3-7 エコパ	86 (うち海外12) のべ約12,871名	京都大学	大阪大学	同志社大学	☆京都大学初優勝 ☆EVクラス設定(EV本大会開催) ☆土曜日開催(エンデュランスファイナル、公開プレゼン実施)

第11回 全日本 学生フォーミュラ大会成績

2013 Student Formula Japan Report

■ 総合成績

- 1位 京都大学
- 2位 大阪大学
- 3位 同志社大学
- 4位 名古屋大学
- 5位 京都工芸繊維大学
- 6位 横浜国立大学
- 7位 日本自動車大学校
- 8位 慶應義塾大学
- 9位 東京理科大学
- 10位 豊橋技術科学大学
- 11位 東海大学
- 12位 山梨大学
- 13位 名古屋工業大学
- 14位 東京都市大学
- 15位 宇都宮大学
- 16位 大阪市立大学
- 17位 大阪産業大学
- 18位 広島大学
- 19位 立命館大学
- 20位 東京農工大学
- 21位 上智大学
- 22位 工学院大学
- 23位 トヨタ名古屋自動車大学校
- 24位 ものつくり大学
- 25位 茨城大学
- 26位 北海道大学
- 27位 成蹊大学
- 28位 名城大学
- 29位 King Mongkut's University of Technology Thonburi
- 30位 久留米工業大学
- 31位 Tongji University
- 32位 神戸大学
- 33位 芝浦工業大学
- 34位 金沢工業大学
- 35位 Thai-Nichi Institute of Technology
- 36位 愛知工業大学
- 37位 早稲田大学
- 38位 静岡理科大学
- 39位 岡山大学
- 40位 日本工業大学
- 41位 日本大学理工学部
- 42位 九州工業大学
- 43位 大阪工業大学
- 44位 静岡理科大学
- 45位 近畿大学
- 46位 岐阜大学
- 47位 千葉大学
- 48位 King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang
- 49位 新潟大学
- 50位 新潟理科大学
- 51位 福井大学
- 52位 埼玉工業大学
- 53位 金沢大学
- 54位 東京大学
- 55位 東京電機大学
- 56位 崇城大学
- 57位 山口東京理科大学
- 58位 鳥取大学
- 59位 Universitas Gadjah Mada
- 60位 静岡大学
- 61位 ホンダ テクニカル カレッジ 関西
- 62位 明星大学
- 63位 日本大学生産工学部
- 64位 摂南大学
- 65位 大同大学
- 66位 静岡工科大学
- 67位 岡山理科大学
- 68位 青山学院大学

- 69位 東北大学
- 70位 Institut Teknologi Sepuluh Nopember
- 71位 VIT University VIT University
- 72位 北九州市立大学
- 73位 富山大学
- 74位 広島工業大学
- 75位 Yeoungnam University
- 76位 東京工科大学
- 77位 Fr. Conceicao Rodrigues College of Engineering
- 77位 日本工業大学 上智大学 連合

■ 総合表彰

● 経済産業大臣賞

動的審査・静的審査の総合優勝
京都大学

● 国土交通大臣賞

安全技術・環境技術・新技術の総合優勝
大阪大学

● 静岡県知事賞

静的審査、加速性能、スキッドパッド、オートクロス、騒音、燃費、安全、軽量化努力の評定の得点1位のチーム
京都大学

● 日本自動車工業会 会長賞

完走奨励賞：全ての静的審査・動的審査に参加し、完遂・完走している全てのチーム

〈五十音順〉宇都宮大学、大阪大学、大阪市立大学、京都大学、京都工芸繊維大学、慶應義塾大学、東京都市大学、東京農工大学、同志社大学、トヨタ名古屋自動車大学校、豊橋技術科学大学、Tongji University(中国)、名古屋大学、日本自動車大学校、広島大学、ものつくり大学、山梨大学、横浜国立大学、立命館大学

■ 種目別表彰

● ICV 総合優秀賞 ICV 全審査総合得点 1-6位

- 1位 京都大学
- 2位 大阪大学
- 3位 同志社大学
- 4位 名古屋大学
- 5位 京都工芸繊維大学
- 6位 横浜国立大学

● EV 総合優秀賞 EV 全審査総合得点 1位

- 1位 静岡理科大学

● 静的審査 / コスト賞

- 1位 同志社大学
- 2位 大阪大学
- 3位 慶應義塾大学

● 静的審査 / デザイン賞

- 1位 大阪大学
- 2位 上智大学
- 3位 茨城大学

● 静的審査 / プレゼンテーション賞

- 1位 茨城大学
- 2位 大阪大学
- 3位 名城大学

● 動的審査 / 加速性能賞

- 1位 東海大学
- 2位 大阪大学
- 3位 豊橋技術科学大学

● 動的審査 / スキッドパッド賞

- 1位 上智大学
- 2位 京都大学
- 2位 名古屋大学

● 動的審査 / オートクロス審査

- 1位 上智大学
- 2位 京都大学
- 3位 茨城大学

● 動的審査 / エンデュランス審査

- 1位 京都大学
- 2位 大阪大学
- 3位 京都工芸繊維大学

● 動的審査 / 省エネ賞

- 1位 新潟理科大学 (EV)
- 2位 静岡理科大学 (EV)
- 3位 京都大学

■ 特別表彰

● ルーキー賞

大会初参加チームの全審査総合得点 1位
ICV1位 Institut Teknologi Sepuluh Nopember (インドネシア)
EV1位 静岡理科大学

● CAE 特別賞

CAE 技術を効果的に活用している 1-3位
1位 大阪大学
2位 上智大学
3位 茨城大学

● 最軽量化賞

エンデュランスを除く全ての審査に参加したチーム中で、最軽量車両のチーム
ICV1位 慶應義塾大学
ICV2位 東京電機大学
ICV3位 京都工芸繊維大学、京都大学、豊橋技術科学大学
EV1位 大同大学

● ベスト・サスペンション賞

サスペンション性能評価が高いチーム 1-3位
1位 上智大学
2位 京都大学
3位 名古屋大学

● ジャンプアップ賞

全ての審査に参加した中で、前回大会比で最もポイントをアップさせたチーム 1-3位
1位 立命館大学
2位 トヨタ名古屋自動車大学校
3位 京都大学

● ICV 特別賞

ICV クラスの中で動的審査ベスト 10 チーム
大阪大学、大阪産業大学、京都大学、京都工芸繊維大学、慶應義塾大学、東京理科大学、同志社大学、名古屋大学、日本自動車大学校、横浜国立大学

● EV オートクロス賞

EV クラスの中で、オートクロス審査のポイントの最も高いチーム
1位 静岡理科大学

● スポーツマンシップ賞

スポーツマンシップの評価が高い 3 チーム
静岡理科大学、静岡大学、大同大学

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ポデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ポデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
1	京都大学 Kyoto University	Pearl White & Dark Blue	Aluminum spaceframe	CFRP	① Double unequal length arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2908 mm ② 1230 mm ③ 1720 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 185 kg ② 41:59 ③ 25 mm
2	大阪大学 Osaka University	Black & Lime Green	steel spaceframe with CFRP - Al. Honeycome Sandwich Panel	GFRP	①, ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3050 mm ② 1350 mm ③ 1590 mm ④ 1250 mm ⑤ 1200 mm	① 220kg ② 50:50 ③ 30 mm
3	同志社大学 DOSHISHA UNIVERSITY	Bule/White/Doshisha Purple	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2737 mm ② 1149 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 240kg ② 48 : 52 ③ 30 mm
4	名古屋大学 Nagoya University	Pearl White	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3000mm ② 1479mm ③ 1550 mm ④ 1250 mm ⑤ 1200 mm	① 240 kg ② 45:55 ③ 20 mm
5	京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology	Blue	steel spaceframe	Fibercarbon and glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2570 mm ② 1180 mm ③ 1550 mm ④ 1180 mm ⑤ 1180 mm	① 165 kg ② 45:55 ③ 40 mm
6	横浜国立大学 Yokohama National University	black & Wine red	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2926 mm ② 1194 mm ③ 1750 mm ④ 1275 mm ⑤ 1275 mm	① 205 kg ② 44:56 ③ 38 mm
7	日本自動車大学校 Nihon Automobile College	Yellow	Steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-Arm Push rod ② Double unequal length A-Arm Push rod	① 2887 mm ② 1175 mm ③ 1650 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 255 kg ② 47:53 ③ 50 mm
8	慶應義塾大学 Keio University	black	steel spaceframe	Aluminium Fibre-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2820 mm ② 1095 mm ③ 1530 mm ④ 1270 mm ⑤ 1270 mm	① 175 kg ② 50:50 ③ 40 mm
9	東京理科大学 Tokyo University of Science	Black & Pink	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2820 mm ② 1260 mm ③ 1610 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 225 kg ② 50:50 ③ 50 mm
10	豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology	carbon black	carbon fiber onepiece monocoque	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod with stabilize ② Double unequal length A-arm Pull rod with stabilize	① 2870 mm ② 1083 mm ③ 1700 mm ④ 1210 mm ⑤ 1210 mm	① 200 kg ② 45:55 ③ 30 mm
11	東海大学 Tokai University	Black	CFRP Monocoque	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 3160 mm ② 1530 mm ③ 1600 mm ④ 1250 mm ⑤ 1200 mm	① 190 kg ② 45:55 ③ 40 mm
12	山梨大学 University of Yamanashi	electric blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3200 mm ② 1302 mm ③ 1800 mm ④ 1320 mm ⑤ 1320 mm	① 230kg ② 50:50 ③ 50 mm
13	名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology	blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2920 mm ② 1085 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 160 kg ② 47:53 ③ 30 mm
14	東京都市大学 Tokyo City University	Blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2878mm ② 1148mm ③ 1560mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 235kg ② 47:53 ③ 40 mm
15	宇都宮大学 Utsunomiya University	British Green	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2931 mm ② 1160 mm ③ 1650 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 225 kg ② 46:54 ③ 30 mm
16	大阪市立大学 Osaka City University	orange	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Multi link unequal length Push rod	① 2700mm ② 1200mm ③ 1535mm ④ 1230mm ⑤ 1230mm	① 230kg ② 45:55 ③ 40 mm
17	大阪産業大学 OSAKA SANGYO UNIVERSITY	White & Black & Red	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2610 mm ② 1202 mm ③ 1540 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 225 kg ② 45 : 55 ③ 40 mm
18	広島大学 Hiroshima University	black & purple	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2660 mm ② 1180 mm ③ 1560 mm ④ 1200 mm ⑤ 1180 mm	① 230kg ② 50:50 ③ 50 mm
19	立命館大学 Ritsumeikan University	Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2750mm ② 1135mm ③ 1670mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 240kg ② 49:51 ③ 45 mm
20	東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology	metallic blue and white	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2770 mm ② 1143 mm ③ 1750 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 225 kg ② 43:57 ③ 30 mm
21	上智大学 Sophia University	Red	Carbon monocoque	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 3040 mm ② 1635 mm ③ 1560 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 195 kg ② 49:51 ③ 15 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ① Engine ② Displacement ③ max. power ④ max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
10inch Douglas ATV Wheel18.0/6.0-10 Hoosier Bias	① YAMAHA WR450F ② 450cc ③ 48ps/9000rpm ④ 4.1kgf/8000rpm	Naturally aspirated 3.0L	Manual & Pneumatic Shifter	Shaft Drive & CUSCO LSD for Cappuccino	① 2 outboard ② 2 outboard with Frando Calipers	Drive Train System with Shaft Drive & Full Adjustable LSD / Ball Joint integrated with Hub Unit
10 × 7.0 Keizer 18.0 × 7.5-10 R25B Hoosier	① ZX600R9F Kawasaki ZX-6R ② 599cc ③ 91ps/12500rpm ④ 6.9kgf/7200rpm	Naturally aspirated 4.2L	Pneumatic Shifter	Belt Drive 3.3:1 Clutch-type Drexler L.S.D	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	・ Variable intake System ・ Launch & Traction Control System ・ Dry Sump ・ Belt Drive ・ Front Wing ・ Rear Wig ・ Drag Reduction system
13inch RS Watanabe 180/510 20.5-7.0-13 Hoosier	① Kawasaki ZX600R-E40 ② 599cc ③ 76.2PS/9200rpm ④ 5.9kgf/8400rpm	Naturally aspirated 4.1L	Manual	Chain Drive LSD	① 2outboard ② 2outboard Nissin cali- pers	
13 inch O.Z Racing 205/510 R13 Continen- tal	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 84ps/7500rpm ④ 5.6kgf/9400rpm	Naturally aspirated 4.5L	Sequential Manual	Chain Drive Carbon LSD (ATS)	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	Drivability ・ Surface Treatment for cam sahft and tappet Drivability ・ Smooth Torque ・ Launch Control ・ Auto Control of Cooling ・ Full Aero dynamics ・ Passive Yaw Control ・ Variable Intake
10inchHoosier 18.0 × 6.0-10	① SUZUKI LT-R450 K6 L404 ② 450cc ③ 40ps/9000rpm ④ 36Nm (3.7kgf) /7000rpm	Naturally aspirated 3.4L	Manual	Differential	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	Standard
Front 7 inch wide, 3pc Al, Rear 8 inch wide, 3pc Al, 18.0/7.5-10R25B Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 72.2PS/9100rpm ④ 5.44kgf/8900rpm	Naturally aspirated 4.0L	Electric shifter	Shaft & bevel gear drive: 3.18(35/11) Cam type Limited Slip Differential	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	Unique design finaldrive unit
13inch TWS 20.5 × 7.0-13 Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 78.6 ps/9415 rpm ④ 5.6 kgf/9155 rpm	Naturally aspirated 5.0L	Electric Shifter	Chain Drive & F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood calipers	Long Wheelbase, and Safety
10inch Keizer ATV 6.0/18.0-10 Hoosier LC0	① SUZUKI LT-R450 ② 450cc ③ 50ps/8000rpm ④ 4.1kgf/7000rpm	Naturally aspirated 4.1L	Manual Paddle shift	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	Light Weight Variable Intake Paddle shift Barrel Throttle
13inch RS Watanabe 205/510 R13 Continen- tal	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 67ps/10500rpm ④ 4.7kgf/9000rpm	Naturally aspirated	Sequential Shift	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	・ ABS surge tank ・ Hand clutch
13inch Original designed carbon wheel R25B 20.5 × 7.0 - 13 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 600cc ③ 69.1ps/10000rpm ④ 5.2kgf/9000rpm	Naturally aspirated 4.8L	Manual	SUPERTRAC limited slip dif- ferential	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo cali- pers	Carbon fiber monocoque, Original designed carbon wheels, Carbon brake rotor
13inch TWS Forged-Mg 20.0 × 7.0/13 Good- year D2566	① SUZUKI DL650 bore-down ② 605.9cc ③ 70ps/8000rpm ④ 6.6kgf/7000rpm	Naturally aspirated 4L	Manual	Shaft FCCTRAC	① 2 outboard Brembo calipers ② 2 outboard Wilwood cali- pers	CFRP monocoque Bore-down Longitudinal engine Full-aero device
13inch RAYS TE37 20.5/7.0-13 Hoosier- Bias	①① N730 SUZUKI GSR600 ② 600cc ③ 72ps/9000rpm ④ 5.2kgf/7500rpm	Naturally aspirated 5.6L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	CFRP surge tank
10inch KEIZER WHEEL Fr. 18.0 x 6.0-10 Rr. 18.0 x 6.0-10 R25B Hoosier	① YAMAHA WR450F J332E ② 450cc ③ 42.3PS/8000rpm ④ 4.10kgf/7100rpm	Naturally aspirated 3.0L	Manual	Chain Drive & F.C.C Track	① 2 outboard Willwood calipers ② 1inboard Nissin caliper	・ Light Weight Vehicle ・ Aero Device
13inch Watanabe Mag EIGHT SPOKE20.5 × 7.0-13Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 75.7ps/10250rpm ④ 7.0kgf/8500rpm	Naturally aspirated 3.5L	Manual	Chain Drive Mechanical	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	Mechanical LSD
13inch ENKEI 178/520- 13 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 94ps/12000rpm ④ 6.8kgf/7500rpm	Naturally aspirated 4.5L	Manual	Chain Drive/ F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	・ DrySump ・ Diffuser
13inch Hayashi street 20.5/6.0-13Hoosier	① Kawasaki ZX600R9F ② 599cc ③ 80.2ps/9800rpm ④ 6.1kgf/8900rpm	Naturally aspirated 4.5L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	Multi link Suspension Hayashi Street Low cost racing car
13inch RAYS VOLK TE- 37 20.5/7.0-13 Hoosier Bias	① KAWASAKI ZX600PE ② 599 cc ③ 67ps/11000rpm ④ 5.5kgf/7500rpm	Naturally aspirated 5.0L	Electric acuated shift	Chain Drive &FCCTRAC limit- ed slip differential	① 2 Outboard Disk ② 2 Outboard Disk Nissin Calipers	Short Wheelbase
13inch RS Watanabe 180/520-13 Hoosier	① Kawasaki / Ninja ZX-6R ② 599cc ③ 71ps/10000rpm ④ 5.1kgf/8000rpm	Naturally aspirated 4.3L	Manual	Chain Drive F.C.C LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	
13 inch O.Z.Racing 20.5 × 7.0-13 Hoosier	① ZX600R9F Kawasaki ZX-6R ② 599cc ③ 70ps/11000rpm ④ 6.5kgf/10000rpm	Naturally aspirated 5.5L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 2 outboard wilwood calipers	
6 inch wide, 1pc Aluminium RAYS RAS 180/510-13 DR8 BRIDGESTONE Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 600cc ③ 78ps/12000rpm ④ 5.8kg m/8000rpm	Naturally aspirated 5L	Electric semi automatic shifter	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	
13inch original carbon wheel rim with Aluminium center Hoosier 20.5x7.0-13 R25B	① YAMAHA WR450F ② 450cc ③ 73.5ps/8500rpm ④ 60Nm/8500rpm	Turbo charged 4.3L	Pneumaic shifter	Chain Drive F.C.C TRAC	① Outboard ② Outboard Wilwood calipers	Active aerodynamics system Front wing and Rear wing with DRS Traction control system LCD on steering wheel

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
22	工学院大学 Kogakuin University	blue	steel spaceframe	Fiber-carbon	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 3080 mm ② 1200 mm ③ 1600 mm ④ 1260 mm ⑤ 1210 mm	① 230 kg ② 49:51 ③ 40 mm
23	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya	Blue, White, Red	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2600 mm ② 1180 mm ③ 1680 mm ④ 1250 mm ⑤ 1230 mm	① 255 kg ② 40:60 ③ 30 mm
24	ものづくり大学 Institute of Technologists	Navy Blue	steel spaceframe	Carbon FRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 251.9 mm ② 1285.4 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1260 mm	① 230 kg ② 40:60 ③ 70 mm
25	茨城大学 Ibaraki University	White / Red / Black	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3184 mm ② 1250mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1170 mm	① 230 kg ② 46:54 ③ 25 mm
26	北海道大学 Hokkaido University	Green Pearl	Steel Spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod with Stabilizer ② Double unequal length A-arm Push rod with Stabilizer	① 3080 mm ② 1145 mm ③ 1700 mm ④ 1300 mm ⑤ 1250 mm	① 230 kg ② 47:53 ③ 45 mm
27	成蹊大学 Seikei University	Dark blue Gold	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length non parallel A-arm pull rod ② Double unequal length non parallel A-arm push rod	① 2600mm ② 1105mm ③ 1680mm ④ 1240mm ⑤ 1240mm	① 230kg ② 40:60 ③ 35 mm
28	名城大学 Meijo University	blue mica	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2810 mm ② 1123 mm ③ 1590 mm ④ 1140 mm ⑤ 1120 mm	① 195 kg ② 49:51 ③ 50 mm
29	King Mongkut's University of Technology Thonburi		steel spaceframe	Fiber-glass and Carbon Fiber	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2676 mm ② 1130 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1180 mm	① 235 kg ② 47:53 ③ 38 mm
30	久留米工業大学 Kurume Institute of Technology	black and white	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2590mm ② 1255mm ③ 1540 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 195 kg ② 48:52 ③ 50 mm
31	Tongji University	black and red	steel spaceframe	Carbon-fiber	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3159mm ② 1283mm ③ 1620 mm ④ 1220 mm ⑤ 1184 mm	① 227kg ② 45:55 ③ 35 mm
32	神戸大学 Kobe University	Dark metallic blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2980 mm ② 1331.9 mm ③ 1590 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 220 kg ② 50:50 ③ 30 mm
33	芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology	yellow & black	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-Arm Pull rod ② Double unequal length A-Arm Push rod	① 2889 mm ② 1198 mm ③ 1620 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 255 kg ② 48:52 ③ 30 mm
34	金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology	red	steel spaceframe	GFRP	① Aluminum alloy Double unequal length A-arm Pull rod ② Aluminum alloy Double unequal length A-arm Push rod	① 2850 mm ② 1055 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 215 kg ② 48:52 ③ 45 mm
35	愛知工業大学 Aichi Institute of Technology	Red	Steel Spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2750mm ② 1246mm ③ 1562mm ④ 1232mm ⑤ 1232mm	① 240kg ② 45:55 ③ 50 mm
36	早稲田大学 Waseda University	dark red	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3090 mm ② 1140 mm ③ 1680 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 270kg ② 49:51 ③ 40 mm
37	岡山大学 Okayama University	black and green	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2668 mm ② 1059 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 200 kg ② 50:50 ③ 30 mm
38	日本工業大学 Nippon Institute of Technology	gold	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2550mm ② 1200mm ③ 1540mm ④ 1250mm ⑤ 1250mm	① 185 kg ② 48:52 ③ 25 mm
39	日本大学理工学部 College of Science & Technology, Nihon University	tricolour	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2714mm ② 1184mm ③ 1550mm ④ 1180mm ⑤ 1190mm	① 240kg ② 40:60 ③ 57 mm
40	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	Red	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2850 mm ② 1145 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 230 kg ② 48:52 ③ 43 mm
41	大阪工業大学 Osaka Institute of Technology	Yellow & Red	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2883 mm ② 1198 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 247 kg ② 40:60 ③ 45.2 mm
42	静岡理工科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology	leyton blue	Steel spaceframe	CFRP	① Double wishbone with direct damper ② Double wishbone with direct damper	① 2350 mm ② 1250 mm ③ 1600 mm ④ 1180 mm ⑤ 1160 mm	① 205kg ② 48:52 ③ 60 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ① Engine ② Displacement ③ max. power ④ max. torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
13inch RAYS 20.5/7.0-13 Hoosier Bias	① PC40EHONDA CBR600RR ② 600cc ③ 80ps/11659rpm ④ 5.4kgf/7500rpm	Naturally aspirated 4.5L	Manual	Chain Drive & FCCTRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo cali- pers	Front & Rear Wing
Wheels: 13-6.5J + 14.5 Tires: Goodyear EAGLE RS 20 × 7.0-13 Slick	① 13ST YAMAHA YZF-R6 ② 599cc ③ 60ps/10000rpm ④ 5.0kgf/7000rpm	Naturally aspirated 5.5L	Manual	Chain Drive F.C.C LSD	① 2 outboard Advics calipers ② 2 outboard Nissin calipers	Torsion Bar spring Suspension un-unite suspension
13inch RAYS TE37 20.5/6.0-13 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 69ps/11500rpm ④ 5.2kgf/7000rpm	Naturally aspirated 6.0L	Manual Electric Shifter	Chain Drive F.C.C TRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Willwood calipers	
13inchi TWS AI Wheel 20.5 × 7.0 Hoosier R25B	① SUZUKI GSX-R600 L3 ② 599cc ③ 78ps/11000rpm ④ 6.1kgf/rpm	Naturally aspirated 4.5L	Electric shifter	Chain Drive & DREXLER	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	aerodynamic wings
10inch RS Watanabe 18.0/6.0-1.0 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 85ps/10500rpm ④ 6.0kgf/8000rpm	Naturally aspirated 5.5L	Manual	Chain Drive F.C.C. LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	
13inch Watanabe Mg 180/510-13 BRIDGESTON Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 61.2ps/10000rpm ④ 5.8kgf/7000rpm	Naturally aspirated 6.5L	Manual	Chain Drive& Mechanic LSD	① outboard Nissin calipers ② outboard Nissin calipers	
13inch RS WATANABE Mag 8 spokes 20.5 × 7.0-13 Hoosier	① YAMAHA WR450FW J332E ② 450cc ③ 29.1kw/8000rpm ④ 37.7Nm7000rpm	Naturally aspirated 3.8L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard Brembo cali- pers ② 2 outboard Nissin calipers	CFRP FloorPanel
13 inchs Lenso, Hoosier 20.5*6-13 front tire , Hoosier 20.5*7-13 rear tire	① YAMAHA YZF R6 2012 ② 600cc ③ 70ps/11000rpm ④ 5kgf/7500rpm	Naturally aspirated 5L	Power shifter	Friction plate	① 2 outboard Brembo calipers ② 2 outboard Brembo calipers	Undertray
10inch F:LT-R 450 R:Watanabe Hoosier 19.5 × 6.5-10	① L404 SUZUKI LT-R450 ② 450cc ③ 55ps/8500rpm ④ 5.0kgf/6500rpm	Turbocharged 4L	Manual	Chain Drive Mechanical LSD	① 2 outboard ② 1inboard Brembo cali- pers	Turbocharger Single Cylinder Engine
13inch WANFENG Aluminium Wheel 205/510,R13 Continen- tal	① SUZUKI GSX-R-600 ② 600cc ③ 55kW/13000rpm ④ 50N.m/9595rpm	Naturally aspirated 5.2L	Pedal & Manual	Torsen T1 LSD	① 2 outboard floating ② 2 outboard floating Wilwood calipers	Self-designed ECU, Pedal Shifting, Aerody- namic Package
13inch Braid Alminium Wheel 20.5 × 7.0-13 Hoosier	① ZX600P9F Kawasaki ZX-6R ② 599cc ③ 75ps/10000rpm ④ 5.1kgf/8000rpm	Naturally aspi- rated 4.0L	Manual	Chain Drive FCC TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	Variable Intake System Front & Rear Wing Hand clutch & 2Pedals
13 inch RAYS TE37 20.5 × 7.0-13 Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 72ps/11000rpm ④ 5.8kgf/5900rpm	Naturally aspirated 6.0L	Manual	Chain Drive Mechanical LSD	① 2 outboard Wilwood cali- pers ② 2 outboard Nissin calipers	Hand clutch, Ignition cut system, Front & Rear wing, Undertray, Adjustable anti roll bar
13inch Magnesium alloy wheel 6.0J offset ± 0 20.5 × 6.0-13 Hoosier	① N735 SUZUKI GSX-R600 K9 ② 599cc ③ 74ps/8400rpm ④ 7.3kgf/7300rpm	Naturally aspirated 4.5L	Electric actu- ated shifter / Manual	Chain Drive F.C.C TRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	Aluminum alloy A-arm / Original Magnesium alloy wheel
13inch OZ OZ Racing 7J of22 Dunlop SLICK Radial 190/505R13	① 8GR YAMAHA Venture ② 499cc ③ 80ps/11250rpm ④ 5.2kgf/9000rpm	Naturally aspirated 4.0L	CVT	Chain Daihatsu LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	CVT
13 inch RAYS 20.5x7.0- 13 Hoosier R25B	① SUZUKI GSX-R 600 K8 ② 599cc ③ 66ps/11500rpm ④ 6.8kgf/10500rpm	Natural aspirated 7.0L	Electric shifter	Chain Drive & F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo cali- pers	Low mount rear wing Long wheelbase
10inch RAYS 20.5 × 7.0-13 Hoosier Bias	① Kawasaki KLX450R ② 449cc ③ 40ps/9000rpm ④ 4.0kgf/7000rpm	Naturally aspirated 3.0 L	Electric shifter	Chain Drive Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	
Front:10inch Keizer &19.5 × 6.5 Hoosier Rear:10inch RS Watanabe &19.5 × 6.5 Hoosier	① 8GR YAMAHA Venture Multi-purpose ② 500cc ③ 80ps/11250rpm ④ 5.2kgf/9000rpm	Naturally aspirated 3L	CVT, Automatic	Chain Drive& F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	CVT
13inch watanabe 8spoke Mg20.5 × 7.0 R25B	① 2008 YAMAHA YZF-R6 ② 599cc ③ 80ps/10000rpm ④ 5.5kgf/9000rpm	Naturally aspirated 4.6L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard	Electric water pump
13inch RS Watanabe Hoosier 20.5/7.0-13 R25B	① Kawasaki ZX600PE ② 599cc ③ 70ps/11000rpm ④ 5.3kgf/9000rpm	Naturally aspirated 4.8L	Manual	Chain Drive & FCC TRAC	① 2 outboard Brembo calipers ② 2 outboard Brembo calipers	• Shallow Oil Pan
13inch OZ-Racing 20.5x7.0-13 Hoosier R25B	① 2008SUZUKI GSX-R600 ② 599cc ③ 70ps/13000rpm ④ 5.0kgf/11500rpm	Naturally aspirated 4.5L	Pneumatic Shifter	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	
13inch RAYS TE37 20.5/6.0-13 Hoosier	① SUZUKI LT-R450 ② 450cc ③ 40ps/7500rpm ④ 3.8kgf/6000rpm	Super Charger 3.5L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 1inboard Brembo cali- pers	① Super Charger Plastic Gear Drive ② MR Damper ③ Common Frame

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ①Overall Length ②Overall Height ③Wheelbase ④Front Track ⑤Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ①Gross Vehicle Mass ②Fr.Rr Weight Dist. ③Ground Clearance
43	近畿大学 Kinki University	black	steel spaceframe	GFRP	① Double wishbone unequal length A-arm Pushrod ② Double wishbone unequal length A-arm Pushrod	① 2780 mm ② 1135 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 240kg ② 43 : 57 ③ 30 mm
44	岐阜大学 Gifu University	black	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-armPull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700 mm ② 1135 mm ③ 1610 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 220kg ② 45 : 55 ③ 40 mm
45	千葉大学 Chiba University	black & blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-armPull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2800 mm ② 1195mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 300 kg ② 50:50 ③ 42.7 mm
46	新潟大学 Niigata University	Deep green	Steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2670 mm ② 1200 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 260kg ② 45:55 ③ 40 mm
47	福井大学 University of Fukui	Orange/Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2526.7 mm ② 1167.7 mm ③ 1570 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 250 kg ② 50:50 ③ 62.3 mm
48	埼玉工業大学 Saitama Institute of Technology	white	steel spaceframe	FRP	① Double wishbone ② Double wishbone	① 2565 mm ② 1085 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 225 kg ② 48:52 ③ 25 mm
49	金沢大学 Kanazawa University	Black,Blue	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-armPull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2770 mm ② 1046 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 180kg ② 45:55 ③ 35 mm
50	東京大学 The University of Tokyo	metallic blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-armPush rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2780 mm ② 1100 mm ③ 1525 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 200 kg ② 48:52 ③ 30 mm
51	東京電機大学 Tokyo Denki University	TDU Original Blue	Steel tubular space-frame	CFRP	① Double A-arms, Pull rod actuated Original spring/damper unit ② Double A-arms, Push rod actuated Original spring/damper unit	① 2472 mm ② 1074 mm ③ 1530 mm ④ 1180 mm ⑤ 1120 mm	① 165kg ② 48:52 ③ 35 mm
52	崇城大学 Sojo University	Red & Black	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-armPull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2515 mm ② 1018 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 260 kg ② 50:50 ③ 50 mm
53	山口東京理科大学 Tokyo University of Science,Yamaguchi	orange	steel spaceframe	Glass Fiber Reinforced Plastics	① Double unequal length A-armPull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700 mm ② 1200 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 225 kg ② 50:50 ③ 59 mm
54	鳥取大学 Tottori University	Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2760 mm ② 1220 mm ③ 1600 mm ④ 1100 mm ⑤ 1100 mm	① 250kg ② 45:55 ③ 110 mm
55	Universitas Gadjah Mada	Red	steel spaceframe	Fiber-Glass	① Double unequal length A-armPull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2846 mm ② 1255 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1150 mm	① 230 kg ② 40:60 ③ 45 mm
56	静岡大学 Shizuoka University	orange	steel spaceframe	Fiber-carbon	① Double unequal length A-armPull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2850 mm ② 1165 mm ③ 1590 mm ④ 1210 mm ⑤ 1180 mm	① 225 kg ② 48:52 ③ 40 mm
57	ホンダテクニカルカレッジ関西 Honda Technical College Kansai	white	aluminium space-frame	paper nylon	① Double unequal length A-armPull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2650 mm ② 1130 mm ③ 1530 mm ④ 1230 mm ⑤ 1230 mm	① 149kg ② 40 : 60 ③ 30 mm
58	明星大学 Meisei University	Black & Red	steel spaceframe	Duralumin	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3004 mm ② 1395 mm ③ 1800 mm ④ 1200 mm ⑤ 1150 mm	① 204 kg ② 45:55 ③ 80 mm
59	日本大学生産工学部 College of Industrial Technology,Nihon University	deep blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-armPull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2247 mm ② 1255 mm ③ 1540 mm ④ 1140 mm ⑤ 1180 mm	① 190kg ② 49:51 ③ 40 mm
60	摂南大学 Setsunan University	White	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-armPull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2800 mm ② 1200 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 260kg ② 40:60 ③ 50 mm
61	静岡工科大学 Shizuoka Professional College of Automobile Technology	Yellow	multi tubular frame	FRP	① Wishbone Suspension ② Wishbone Suspension	① 2230 mm ② 1350 mm ③ 1531 mm ④ 1127 mm ⑤ 1127 mm	① 180 kg ② 40:60 ③ 50 mm
62	岡山理科大学 Okayama University of Science	green & white	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-armPull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2630 mm ② 1267 mm ③ 1558 mm ④ 1127 mm ⑤ 1113 mm	① 240kg ② 45:55 ③ 70 mm
63	青山学院大学 Aoyama Gakuin University	green & black	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-armPush rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2600 mm ② 1250 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 190kg ② 40:50 ③ 40 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ① Engine ② Displacement ③ max. power ④ max. torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
13inch RAYS 20.5x7.0-13 Hoosier R25B	① Kawasaki ZX600PE ② 599cc ③ 97ps/1000rpm ④ 7.2kg-m/8000rpm	Mechanical super charged 6L	Manual Electric Shifter	Chain Drive F.C.C TRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13inch RAYS TE37 180/510-13 BRIDGE-STONE Bias	① SUZUKI GSR600K6 ② 599cc ③ 90ps/11000rpm ④ 6.0kgf/10000rpm	Naturally aspirated 5.5L	3-speed sequential paddle shift	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 1 outboard	Electrical Shift, Electrical Water Pump, Carbon Suspension arm,
13inch RAYS TE37 20.5x7.0-13 R25A Hoosier	① YZF-R6 ② 599cc ③ 77ps/11400rpm ④ 5.3kgf/9200rpm	Naturally aspirated 5.0L	Manual	Chain Drive FC-CTRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Variable Intake System Electric Shifter Launch& Traction Control
13inch RS Watanabe Magnesium 190/505_13 DUNLOP	① SUZUKI GSX-R600(K8) ② 599cc ③ 83.5ps/12,000rpm ④ 5.8kgf/10,500rpm	Naturally aspirated 5.0L	Manual, Paddle Shifter	Chain Drive & F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13inch RAYS 160/50VR13 YOKOHAMA radial	① SUZUKI GSX-R600 ② 599cc ③ 60.8kW/11,000rpm ④ 58.2Nm/7,300rpm	Naturally aspirated 6.5L	Manual	Chain Drive F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13inch Watanabe Mg 20.5 x 6.0-13inch R25B Hoosier Bias	① SUZUKI GSX-R600 K9 ② 600cc ③ 75ps/11500rpm ④ 5.4kgf/7000rpm	Naturally aspirated 6.0L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
10inch keizer6J 2.0 slick 18.0 x 6.0-10 Hoosier Bias rain 19.5 x 6.5-10 Hoosier Bias	① SUZUKI LT-R450 ② 450cc ③ 40.5ps/9000rpm ④ 50N · m/6500rpm	Naturally aspirated 4.2L	Manual	Chain Drive, Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2outboard AP calipers	
10inch YAMAHA ATV 18.0 x 6.0-10 R25B Hoosier	① P515SUZUKI DL650 ② 600cc ③ 50ps/8500rpm ④ 4.5kgf/6500rpm	Naturally aspirated 4.0L	Manual	Shaft &FC-CTRAC	① 2 outboard Nissin calipers ② 2 outboard Nissin calipers	V-twin Engine Shaft drive
10inch KEISER Rim with Original Dish 6.0/18.0-10 Hoosier Bias	① PE06E HONDA CRF450X ② 450cc ③ 48ps/7500rpm ④ 4.8kgf/7000rpm	Naturally aspirated 3.8L	Manual	Chain Drive DREXLER 2010 Formula STUDENT LSD	① 2 outboard ② 2 outboard TDU original calipers	simple
13inch RAYS TE37 20.5/6.0-13 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ N/A ④ N/A	Naturally aspirated 7.0L	Manual Electric Shifter	Chain Drive & F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	·Magnesium oilpan ·2-stage reduction Chain drive ·Paddle Shift ·Diffuser
13inchi RAYS TE37 20.5 x 7.0-13inchi R25B Hoosier	① PC40HONDA CBR600RR ② 600cc ③ 75ps/11500rpm ④ 5.4kgf/7000rpm	Naturally aspirated 6.3L	Manual	SURETRAC Limited Slip Differential Gear	① Dual opposing piston Nissin calipers ② Dual opposing piston Nissin calipers	Machine's balance weight and appreciably lowered its center of gravity
Hoosier4316 20.5 x 7.0-13(C2500) KOSEI JAPAN TSversion 1360FT	① KAWASAKI ZX-6R (09Model) ② 599cc ③ No data ④ No data	Naturally aspirated 6.0L	Manual	Chain F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13inch OzRacing Fr. & Racing-Forg Rr. 20.5x7-13 HOOSIER TIRE	① HONDA CBR600 ② 600cc ③ 75ps/11500rpm ④ 5.4kgf/7000rpm	Naturally aspirated 5L	Electric Shifter	Chain Drive 3.92:1 limited slip differential	① 4 outboard TOKICO calipers ② 2outboard BREMBO calipers	Diffuser
13inch O.Z Racing Wheel Hoosier	① K4 SUZUKI GSX-R600 ② 600cc ③ 75ps/12000rpm ④ 6.1kgf/7750rpm	Naturally aspirated 5.0L	SemiManual	Suretrac	① 2 outboard ② 2 outboard AP calipers	Side Engine Layout
10inch RS WATANABE Mg 18.0 x 6.0-10 Hoosier Bias	① PE06E HONDA CRF450X ② 450cc ③ 36.0ps/8300rpm ④ 36.8N · m/6000rpm	Naturally aspirated 3.8L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 1 inboard Nissin calipers	japanese paper cowl
13inch RAYS TE37 155/65R13 YOKOHAMA ADVAN A038	① PE06E HONDA CRF450X ② 449cc ③ 45.1ps / 7,500 rpm ④ 4.4kgf / 7,000 rpm	Naturally aspirated 6.2L	Manual	Chain Drive F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 1 inboard Brembo calipers	· Carburetor · Square Pipe Frame · Front & Rear Mono shock
13inch RAYS VOLK 175/60-13 DUNLOP DIREZZA03G	① PE06E HONDA CRF450X ② 449cc ③ 49ps/9000rpm ④ 4.2kgf/5500rpm	Naturally aspirated 3.6L	Manual	Chain Drive F.C.C. LSD	① 2 outboard ② 1outboard Nissin calipers	Carburetor
13inch RAYS 180/520-13 HOOSIER	① SUZUKI GSX-R600 ② 599cc ③ 126ps/13500rpm ④ 7.09kg-m/11500rpm	Naturally aspirated 6.0L	Manual	Chain Drive F.C.C LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
12inch YOKOHAMA ADVAN 165/55R12 72V	① SUZUKI LT-R450 K6 L404 ② 450cc ③ 16.2kw/8000rpm ④ 28N.m/6000rpm	Naturally aspirated 4.5L	Manual	SUZUKI LT-A500F F.Differential	① Outboard LT-R450 ② Outboard LT-R450	
ADVAN A050 175/60R13 YOKOHAMA	① KLX450R ② 449cc ③ 25ps/7000rpm ④ 3.5kgf/5000rpm	Naturally aspirated 3.5L	Manual	ShaftTorsen	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	
10 inch RS Watanabe Aluminium EIGHT SPOKE 165/70R-10 YOKOHAMA ADVAN A032R	① YAMAHA WR450F J326E ② 449cc ③ 60ps/9000rpm ④ 5.4kgf/6500rpm	Naturally aspirated 7.5L	Manual	Shaft Drive & FC-CTRAC limited slip differential	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ポデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ポデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
64	Institut Teknologi Sepuluh Nopember	turquoise blue	steal spaceframe	Fiber-carbon	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2932 mm ② 1267 mm ③ 1600 mm ④ 1300 mm ⑤ 1200 mm	① 181.5 kg ② 40:60 ③ 30 mm
65	VIT UNIVERSITY,INDIA	Black base with golden stripes	Steel spaceframe	Fiber-glass (FRP)	① Double unequal length A-arm Push rod with ARB ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2900 mm ② 1135 mm ③ 1675 mm ④ 1335 mm ⑤ 1300 mm	① 300 kg(including driver of 67kg) ② 45:55 ③ 65 mm
66	北九州市立大学 The University Of Kitakyusyu	Green and White	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2700 mm ② 1205 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 220kg ② 40 : 60 ③ 115 mm
67	富山大学 University of Toyama	black and yellow	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700 mm ② 1260 mm ③ 1600 mm ④ 1150 mm ⑤ 1150 mm	① 260 kg ② 47:53 ③ 50 mm
68	広島工業大学 Hiroshima Institute of technology	Emperor-Green	steaj space pipe frame	aluminium alloy plate	① Double unequal length A-arm Pull rod with tosonbar ② Double unequal length A-arm Push rod with torsionbar	① 2400 mm ② 1130 mm ③ 1530 mm ④ 1100 mm ⑤ 1050 mm	① 185kg ② 52:48 ③ 26 mm
69	東京工科大学 世田谷校 Tokyo Technical Collage Setagaya Formula Team	Navy Blue	steel spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm Wishbone ② Double unequal length A-arm Wishbone	① 2415 mm ② 1203 mm ③ 1525 mm ④ 1095 mm ⑤ 1230mm	① 250kg ② 47:53 ③ 50 mm
70	Fr. CONCEICAO RODRIGUES COLLEGE OF ENGINEERING	BLACK	STEEL SPACE-FRAME	FIBER RE-INFORCED PLASTIC	① DOUBLE UNEQUAL LENGTH PUSH ROD SUSPENSION ② DOUBLE UNEQUAL LENGTH PUSH ROD SUSPENSION	① 2700 mm ② 1200 mm ③ 1640 mm ④ 1480 mm ⑤ 1420 mm	① 290 Kg ② 40:60 ③ 89 mm
71	Prince of Songkla University	Blue	Tubular spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2320 mm ② 1350 mm ③ 1540 mm ④ 1140 mm ⑤ 1240 mm	① 225 kg ② 48:64.5 ③ 60 mm
72	Harbin Institute of Technology at Weihai	charming black/light blue	CFRP Monocoque	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2955 mm ② 1350 mm ③ 1530 mm ④ 1160 mm ⑤ 1120 mm	① 158 kg ② 47:53 ③ 40 mm
73	ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda Technical Collage Kanto	Tricolor	steel spaceframe	Plastic Pet	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2065 m m ② 1089 m m ③ 1540 m m ④ 1213 m m ⑤ 1187 m m	① 165 kg ② 40 : 60 ③ 44 mm
74	NATIONAL INSTITUTE OF TECHNOLOGY, JAMSHEDPUR	Grey Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double SLA A-arm Push rod ② Double SLA A-arm Push rod	① 2944 mm ② 1242 mm ③ 1800 mm ④ 1340 mm ⑤ 1280 mm	① 300 kg ② 40:60 ③ 80 mm
75	富山県立大学 Toyama Prefectural University	red	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2400 mm ② 1060 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 250kg ② 50:50 ③ 35 mm
76	Southern Taiwan University of Science and Technology	Black & Yellow	steel space frame	Carbon-Fiber	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2706 mm ② 1278mm ③ 1550 mm ④ 1100 mm ⑤ 1100 mm	① 190 kg ② 45:55 ③ 52.3 mm
77	M.H. Saboo Siddik College Of Engineering	Black, Green White, Orange, Blue.	steal spaceframe	Fiber-glass n Carbon fiber.	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2900 mm ② 1300 mm ③ 1600 mm ④ 1270 mm ⑤ 1200 mm	① 280 kg ② 40:60 ③ 70 mm
78	国土館大学 Kokushikan University	White	steel spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2502 mm ② 1048 mm ③ 1600 mm ④ 1240 mm ⑤ 1200 mm	① 225 kg ② 47:53 ③ 30 mm
79	千葉工業大学 Chiba Institute of Technology	Blue & Black & Lime green	Tubular Frame	Glass fiber reinforced plastics	① Double wishbone suspension Puull rod ② Double wishbone suspension Puull rod	① 2900 mm ② 1200 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 200 kg ② 50:50 ③ 30 mm
80	Institut Teknologi Bandung	not determined yet	steel spaceframe	Fiberglass	① Double unequal length A-arm with pushrod and bellcrank ② Double unequal length A-arm with pushrod and bellcrank	① 2730 mm ② 1333 mm ③ 1600 mm ④ 1465 mm ⑤ 1430 mm	① 300 kg ② 46:54 ③ 70 mm"
82	HuBei University of Automotive Technology	white and black	steal space frame	Carbon-fiber	① Double unequal length A-arm push rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 3050 mm ② 1320 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1170 mm	① 230kg ② 45:55 ③ 35 mm
83	Maejo University	Black/ Green	Steel Spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm ② Double unequal length A-arm	① 2450 mm ② 1160 mm ③ 1540 mm ④ 1100 mm ⑤ 1080 mm	① 185 kg ② 48:52 ③ 60 mm
84	Acropolis Technical Campus, Indore	Red & Black	Mild Steel SAE 1018	ABS & FRP	Double Wishbone Unequal Length A-Arm	① 2667.8 mm ② 1253.2 mm ③ 1549.4 mm ④ 1162.05 mm ⑤ 1162.05 mm	① 300 kg ② 35:65 ③ 88 mm
85	Ferdowsi University of Mashhad	N/A	Steal Spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2760 mm ② 1200 mm ③ 1630 mm ④ 1220 mm ⑤ 1160 mm	① 240 kg ② 48:52 ③ 50 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tyres	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
15 inch Achilles	① Husaberg ② 450cc ③ 41hp/7000rpm ④ 52Nm/5200rpm	Naturally aspirated 7	Manual	ShaftTorsen	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	
13inch, 6J HRS wheels with 185/60-R13 JK TYRES	① Royal Enfield Classic ② 499cc ③ 27.2 bhp/5250rpm ④ 41.3 Nm/4000rpm	Naturally aspirated 8.1L	Sequential	Ford Ikon shafts & QUAIFFE Limited Slip Differential	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood Calipers	Air cooled, single cylinder, twin spark, 500cc engine with optimized cockpit and reduced frame weight
13inch RAYS TE37 DUNLOP 175/60-R13	① kawasaki ZX-6R ② 599cc ③ 60ps/12000rpm ④ 4.0kgf/11500rpm	Naturally aspirated 5.5L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard	
13inch TWS AI Wheel 20.5/7.0-13 R25B Hoosier	① PC40EHONDA CBR600RR ② 599cc ③ 75ps/11500rpm ④ 5.4kgf/7000rpm	Naturally aspirated 7.0L	Manual	Chain Drive F.C.C. LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Tokico calipers	Cool design, Electric water pump, Small intake manifold
13inch alminium wheel onepeace 180/510-13 BRIDGESTONE Bias	① LX450AE00SS35 KLX450R ② 449cc ③ 25ps/7000rpm ④ 3.5kgf/5000rpm	Naturally aspirated 3.7L	Manual	Chain Drive No Diff	① 2 outboard discbrake ② 1 inboard discbrake Nissin Caliper	・ Torsionbar Suspension ・ Aluminium Cowl
10inch Watanabe AI Wheel 18.0/6.0-10 Hoosier	① ER400BE ② 399cc ③ 44ps/9500rpm ④ 3.8kgf/7500rpm	Naturally aspirated 5.6L	Manual	Chain Drive & FCC TRAC	① 2 outboard ② 1inboard calipers	
13 Inch JK Tyres 165/65-13	① SUZUKI GSX-R 600 ② 600 cc ③ 105.5 hp/13000 rpm ④ 59.53 N-m/11,300 rpm	Naturally aspirated 8L	MANUAL / AUTO-MATIC	SHAFT CUSTOM MADE DIFFERENTIAL	① 2 OUTBOARD ② 2 OUTBOARD (HONDA XTREME BIKE)	
10 inch DWT Alumalite, Aluminum Model 011-05 Tire, Hoosier, R25B, 10-18.0 x 7.5	① Yamaha FZ6R , 4 Cylinder ② 600 cc ③ 64 hp/9000 rpm ④ 50Nm/9000 rpm	Naturally aspirated 4.6 liter	Electric	Shaft Torsen	① 2 outboard ② outboard Brembo caliper	cyclone intake manifold system variable wing
10inch 18.0 X 6.0-10 Hoosier	① ASIAWING LD196MR ② 449cc ③ 29kW/7000rpm ④ 36Nm/6000rpm	Naturally aspirated 3.2L	Pneumatic	Chain Drive, CFRP shaft, Cusco LSD	① 4-piston ② 2-piston ISR Calipers	aero packages, monocoque and CFRP suspension,one piece CFRP rim,CFRP half shaft, DRS, TC/LC
10intch Hoosier 18.0x6.0-10	① PE06E HONDA CRF450F ② 450cc ③ N/A ④ N/A	Naturally aspirated 3.5L	Paddle Shift/Cable and mechanical systems attach to the steering shaft	Belt Drive 3.0:1 F.C.C.TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard AJP calipers	Belt Drive Mechanical Paddle Shift
13"Inner 6" Wide Aluminium Wheels, JK TYRE 200/540-13 Bias	① HONDA CBR600 RR ② 600cc ③ 86.178ps/6000rpm ④ 7.138Kgf-m/9900rpm	Naturally aspirated 12 L	Manual Button actuated pneumatic Gear shifter	Limited slip torsen shaft and differential	① 2 outboard ② 1inboard Wilwood calipers	1.Ram Tuned engine 2 High Torsion Rigidity 3. Stiff suspension 4 Wide range power band 5.Multi port Fuel Injection
13inch Unknown 180/505-R13 DUNLOP	① PC40EHONDA CBR600RR ② 599cc ③ 78ps/12,000rpm ④ 5.3kgf/10,000rpm	Naturally aspirated 7.02L	Manual	ShaftTorsen	① 2 outboard ② 2 outboard	
10inch HOOSIER LCO 6.0/18.0-10	① HUSQVANA TC449 ② 449cc ③ 59hp/9300rpm ④ 5.6kgf/7300rpm	Naturally aspirated 4.5L	Manual	ShaftTorsen	① 2 outboard ② 2outboard Frando calipers	① Turbocharger system
13inch Hoosier R25B 20.5x 7- 13	① Suzuki GSXR600 K5 ② 600cc ③ 80bhp/8000rpm ④ 46Nm/4200rpm	Naturally aspirated 6.5L	Manual/Paddle Shift	Chain Drive with Half Shaft Torsen	① 2 Outboard Single piston Both Side AJ calipers ② 2 Outboard Single piston Both Side AJ calipers	Being a first year team, we have incorporated a standard approach of keeping the design as simple as possible and that the ultimate goal of the team is to design and manufacture a car which is reliable enough to compete in an international standard competition.
13inch Watanabe RS 20.5x6.0-13 R25A Hoosier	① PC37EHONDA CBR600RR ② 600cc ③ 84.5ps/7500rpm ④ 8.2kgf/5000rpm	Turbocharger 6.0L	Electric shifter	Chain Torsen	① 2 outboard ② 1inboard Tokico calipers	Dual injection System. Turdo charged
RS Watanabe 13 inch &Hoosier 20.5 x 7.0 R13	① 8GC2 YAMAHA PHAZER ② 499.2cc ③ 80ps/11250rpm ④ 5.2kgf/9000rpm	Naturally aspirated 7.2L	Continuously Variable Transmission	FCC TRAC	① 2outboard ② 2outboard	CVT
Edge Racing Flik Fork 15" on Achilles 123 195/50R15 front and rear	① PC40E HONDA CBR600RR ② 600cc ③ 88 HP (est.) ④ 48 Nm (est.)	Naturally aspirated 6L	Manual mechanical	Shaft Torsen	① 2 outboard Nissin calipers, 4 pot ② 2 outboard KTC calipers, 2 pot	fully costumizable engine mapping, light-weight impact attenuator
10inch Keizer HoosierR25B 18*7.5-10	① HONDA CBR600 RR ② 599cc ③ 81.5ps/10500rpm ④ 5.5kgf/9000rpm	Naturally aspirated 5L	Manual and Electronic	Drexler	① 2 outboard ② 2 outboard willwood calipers	Electronic shifter and gear change ignition cut
10 inch DWT 18.0 x 7.5-10 Hoosier	① Suzuki LTR 450 ② 450cc ③ 45ps/9500rpm ④ 4.8 kgf/8000rpm	Naturally aspirated 4.5L	Manual	Chian Drive & Spool Type Locked	① 2 outboard ② 1 inboard Nissin calipers	
13 Inches Rim, 155/65/R/13 YOKOHAMA	Honda CBR 600 F4i,Max Power 97.68@12500 RPM, Max Torque 43.1Nm@10000rpm	Naturally aspirated 6L	Manual	Half Shaft	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	Driver Seat Ergonomics
13inch / 20" x 7.5" - 13, R25B Hoosier	① HONDA CBR600RR ② 600cc ③ 78ps/9500rpm ④ 4.2kgf/8500rpm	Naturally aspirated 5.5L	Manual	3..25/ Torsen	① 2 inboard ② 2 inboard	N/A

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ①Overall Length ②Overall Height ③Wheelbase ④Front Track ⑤Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ①Gross Vehicle Mass ②Fr.Rr Weight Dist. ③Ground Clearance
86	Hanoi Univesity of Science and Technology	Red	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3090 mm ② 1230 mm ③ 1850 mm ④ 1400 mm ⑤ 1350 mm	① 250 kg ② 45:55 ③ 60 mm
88	Universiti Teknologi Malaysia Kuala Lumpur	Yellow	steal spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 1676 mm ② 1099 mm ③ 1600 mm ④ 1229 mm ⑤ 1229 mm	① 250 kg ② 40:60 ③ 80 mm
E1	静岡理科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology	Leyton Blue	steel spaceframe	CFRP	① Double wishbone with direct damper ② Double wishbone with direct damper	① 2350 mm ② 1250 mm ③ 1600 mm ④ 1180 mm ⑤ 1160 mm	① 275kg ② 50:50 ③ 60 mm
E2	東北大学 Tohoku University	black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Doible unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2830 mm ② 1390 mm ③ 1600 mm ④ 1325 mm ⑤ 1325 mm	① 200kg ② 45:55 ③ 65 mm
E3	神奈川工科大学 Kanagawa institute of Technology	Championship White/WR Blue mica	Steel Spaceframe	Fiber-glass	サスペンション ① Double equal length A-arm Pull rod ② Double equal length A-arm Push rod	① 3120 mm ② 1160 mm ③ 1700 mm ④ 1220 mm ⑤ 1200 mm	① 320kg ② 47:53 ③ 40 mm
E4	Harbin Institute of Technology at Weihai	Carbon black, emerald, ivory white	Monocoque	Carbon fiber	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2731 mm ② 1121 mm ③ 1530 mm ④ 1160 mm ⑤ 1120 mm	① 215 kg ② 45:55 ③ 40 mm
E5	神奈川大学 Kanagawa university	zindaiblue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2800 mm ② 1200 mm ③ 1700 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm ② 1260 mm ③ 1720 mm ④ 1280 mm ⑤ 1280 mm	① 450 kg ② 30:70 ③ 60 mm
E6	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya	-	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2600 mm ② 1180 mm ③ 1630 mm ④ 1250 mm ⑤ 1230 mm	① 300kg ② 35:65 ③ 30 mm
E7	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	white and blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2816 mm ② 1262 mm ③ 1600 mm ④ 1400 mm ⑤ 1200 mm	① 330kg ② 40:60 ③ 50 mm
E8	Chulalongkorn University	Black & Blue	Steel Spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3013 mm ② 1188 mm ③ 1550 mm ④ 1340 mm ⑤ 1290 mm	① 360 kg ② 45:55 ③ 100 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ① Engine ② Displacement ③ max. power ④ max. torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
15inch KIA MORNING 175/50-R15 MAXXIS	① HONDA CBR600RR 2006 ② 599cc ③ 105.6HP / 13250rpm ④ 44.8lb.ft / 10750rpm	Using fuel pump (electric fuel injection system) 5L	Manual	Chain & Planetary differential	① 2 outboard ② 1 outboard	No unique features
13inch Kancil Wheels 20.5 x 7.0-13 Hoosier Slick	① Yamaha YZF-R6 600cc Engine ② 600cc ③ 120HP/13000rpm ④ 6.9kgf/11500rpm	Naturally aspirated 7.5L	Manual	1.5 way LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Racing Boy calipers	Custom Pneumatic Paddle Shifter
13inch RAYS TE37 20.5/6.0-13 Hoosier	① 永久磁石同期モーター、ダイキン工業製オリジナルモーター ② 32[kW] ③ 37.6[kW] ④ 143[Nm]	① Li-ion ② 337V/383V ③ 4.38kwh/13Ah	1st gear fixing	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 1 inboard Brembo calipers	① Common Frame ② MR Damper
13inch RAYS A-LAP 20.5x7.0-13 Hoosier	① 永久磁石同期モーター (ブラシレス) , Motenergy ME0913, 1個 Permanent magnet synchronous (Non brush), Motenergy ME0913, 1 unit ② 12[kW] ③ 30[kW] ④ 90[Nm]	① Li-ion ② 90V/99.6V ③ 5.8kwh/65Ah AESC cells	Student-built 1 speed Gear Box	Chain, Suretrack LSD(FCC)	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13inch Watanabe Magnesium 20.5 x 6.0-13	① Nidec SR Motor, 1個 ② 21[kW] ③ 75[kW] ④ 119[Nm]	① Li-ion Manganese ② 355[V] / 403[V] (← 組電池の状態) ③ 8.5kwh/20Ah/[kwh / Ah] (← 組電池の状態。)	none	Chain Drive Quaife Helical LSD	ブレーキ ① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	Original Battery
A homemade carbon fiber rims & Hoosier 10inch 18.0 X 6.0-10	① Permanent magnet synchronous motor, Emrax 228, 1 unit ② 45[kW] ③ 80[kW] ④ 200[Nm]	① Li-ion ② 400/454V ③ 6.39kwh/16Ah	No	Chain Drive, conical friction disc limited-slip differential	① Full floating disc brake ② Full floating disc brake	Monocoque, a carbon fiber rims, carbon fiber suspension
13inch RAYS TE13 20.5 x 7.0-13 1 R25A Hoosier	① PMAC motenergy DLC-28 ② 15[kW] ③ 38[kW] ④ 100[Nm]	① LiFePO4 ② 70.4[V] / 85.8[V] ③ 5.1[kwh]/100[Ah]	non	Thain drive & QUAIFE		compact EV
RS watanabe 13-6.5J + 14.5 Goodyear EAGLE RS 20 x 6.5-13	① Hi Performance 社 AC35-26.25 1個 ② 33[kW] ③ 61.85[kW] ④ 128[Nm]	① Li-Po ② 155.4V/176.4V ③ 6.216kwh/40Ah	Non Shift	Chain Drive F.C.C LSD	① 2 Outboard calipers ② 2 Outboard calipers	Torsion Bar Spring Suspension (Ununite Suspension)
14inch SUZUKI ATV 130/430-10 DUNLOP Bias	① 永久磁石同期モーター (ブラシレス) , ME0913, 1個 ② 12[kW] ③ 30[kW] ④ 90[Nm]	① 鉛蓄電池 ② 72V/84V ③ 3.6kwh/50Ah	Nothing	Chain Drive & LSD	① 2 outboard ② 2 outboard AJP calipers	
13x7.5 Lenso VPD 180/60 R13 TOYO PROXES R888	① AC Induction, HPEVS AC-35, 1 ② 34[kW] ③ 62[kW] ④ 128[Nm]	① LiFePO4 ② 153.6V/175.2V ③ 6.144kwh/40Ah	None	2 Stage - Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo Calipers	CFPR Body-work Regenerative Brake

参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

注) [CP] チームキャプテン [FA] ファカルティアアドバイザー [MBR] チームメンバー ※ このデータは6/1現在のものです。

1 京都大学 Kyoto University

●メンバー

[CP] 井澤純一 [FA1] 山路伊和夫 [MBR] 小川貴臣, 奥西成良, 大橋一輝, 松岡敦生, 菌和希, 田中悠貴, 湯浅魁良, 松本太斗

●車の特徴とチームの抱負

"KZ-RR12"はこれまでの軽量コンパクトなパッケージングを踏襲しつつ、エアロデバイスへの最適化やパワートレインの大幅な見直しを行い、前衛的な車両となりました。これまでとは全く異なったアプローチの車両を携え、連覇を目指します。

●スポンサー

森精機製作所, ヤマハ発動機, オキソ, 浅野歯車工作所, 住友電気ハードメタル, ジェイテクト, UACJ, ソリッドワークスジャパン, 井尾製作所, NTN, 住友電装, テクノイルジャパン, 神戸製鋼所, 山岸本舗, 田中製作所, 小松製作所, イシダ製作所, マツダ商会, ダウ化工, タイヤボックスエボルク, ウミヒラ, 遠水橋正歯科, 日本ワイアイグレイド, ヤンマー, 啓信会グループ, 琵琶湖スポーツランド, 名阪スポーツランド, プラスミュウ, テックサーフ, カフィール, コンテックラボ, ミスミ, ワークスベル, ANSYS, サイバネットシステム, テクノソリューションズ, プリントショッ

プ3P, イワサキオート, 三和メッキ工業, エンタープライズワイ, 東日製作所, ウィリー, ナイス, 松本金属工業, 京機舎, 京都大学機械系工作室



2 大阪大学 Osaka University

●メンバー

[CP] 住中真 [FA1] 吉田憲司 [FA2] 赤松史光 [FA3] 林潤 [FA4] 泉太吾 [MBR] 佐藤俊明, 田谷要, 田淵聖大, 時野谷拓己, 多谷大輔, 沈光宇, 堀田龍一, 青木寿之, 石田拓人, 大浦大地, 賀谷尚也, 竹田樹人, 逢坂亮, 梶井省吾, 矢野太一, 井上寛之, 加藤悠史, 成元棕祐, 池田州平, 具治洋輔, 新屋善裕, 中西哲也, 原田勢那, 三橋結衣, 森啓太郎

●車の特徴とチームの抱負

速い車両を開発する上で、理想となる車両の挙動が存在すると考え、目標とする挙動を実現できるような車両の開発を目指しました。チーム指針である本質を追求した姿勢で活動を行い、総合優勝を目指します。

●スポンサー

IDAJ, アルテアエンジニアリング, アルテクノ, RSコンポーネンツ, 茨木工業, ウエダ, NTN, エフ・シー・シー, 大阪

大学, 大阪大学フロンティア研究センター, オキソ, オーゼットジャパン, Keizer, カナエ, 川崎重工業, 北神戸サーキット, キノクニエンタープライズ, 協和工業, クボタ, ケービン, 神戸製鋼所, 国営アルミ製作所, 小松製作所, サイバネットシステム, 三洋化成工業, シグナルオート, 昭和飛行機工業, 新日鐵住金, 住友電気ハードメタル, 住友電装, 住友スリーエム, ソフトウェアクレイドル, ソリッドワークスジャパン, タイガー製作所, 大東ラジエーター工業所, ダイハツ工業, 竹内電化, THK, 天彦産業, 東京アールアンドデー, 東日製作所, 桃源郷, ドリテック, ニッカル商工, 日信工業, 日本ウェルディング・ロッド, 日本ワイアイグレイド, 日本発条, 日本オイルボンブ, 日本特殊陶業, BNLジャパン, ファロージャパン, 富士精密, プリヂストーン, プレニー技研, ホーベック, マグナ・インターナショナル・ジャパン, MathWorks, ミスミ, ミツ星ベルト, ミツ安製作所, ミネベア, エヌ・エム・ビー販売, ミタテ工房, 三菱レイコン, 湊川鉄工所, ムトーエンジニアリング, モリシン工業, 横河電機, レイス, 和光ケミカル



3 同志社大学 Doshisha University

●メンバー

[CP] 池下義人 [FA1] 藤井透 [FA2] 田中達也 [FA3] 大窪和也 [FA4] 千田二郎 [MBR] 伊藤康成, 田中隆太, 久保智洋, 西田真也, 中澤優, 林豊, 新野寛人, 麻生海, 齊藤光信, 神部尚紀, 長村弘一, 福嶋雄大, 於本祐之介, 新田真也, 岩本誠也, 西上諒大, 山岸龍明, 本川勇哉, 森下祐, 宇高希, JIN YUKAI, 安東良祐, 三浦一朗, 森純平, 岡田知大, 岡田雄太郎, 吉永大輝

●車の特徴とチームの抱負

「速くて操作性の良い車両」をコンセプトに掲げ、ドライバビリティの向上・運動性能向上の両立を図りました。今年度車両DF14で悲願の総合優勝を目指します。

●スポンサー

川崎重工業, 堀場製作所, 鬼頭歯車, 日信工業, 和光ケミカル, ソリッドワークスジャパン, ヤンマー, エクセディ, サンスター技研, ミスミ, NTN, やまと興業, THK, F.C.C., ヒロミツ製作所, RSワタナベ, ティラド, レノボジャパン, プロト, GSユアサ, ファロージャパン, エーモン, 住友電装, 丸三自動車商会, アンダーレ, 協和工業, キノクニエンタープライズ, T2Racing, ダウ化工, 三和メッキ工業, VI-grade, 深井製作所, アルテアエンジニアリング, RAC, スポーツランド生駒, KEIHIN, アンシスジャパン, ダイハツ工業, 京都サンダーボルト, 富士精密, マイナビ, T's factory, RSタイチ, RSコンポーネンツ, ザム・ジャパン, 江沼チエン, ジェイテクト, 大東ラジエーター工業所, 日鐵住金溶接工業, NOK, MathWorks, 竹の高度利用研究センター, 同志社エンタープライズ



4 名古屋大学 Nagoya University

●メンバー

[CP] 小林吾一 [FA1] 鈴木達也 [MBR] 山内浩揮, 後藤健太郎, 宮ノ腰健太, 高島航一, 西海友祐, 山口健太, 稲義義朗, 山田陽平, 小杉泰生, 楠直純, 高木新, 宮内智寛, 中神壮馬, 濱田翔多, 藤川千瑛, 瀧春菜, 金山正俊, 前川祐太, 三島直子, 西尾俊亮, 綾村友貴, 仲田雄貴, 久野僚介, 田中智也, 吉田悠樹, 沼田修佑, 三下純平, 内田悠斗, 中安悟, 小林哲朗, 永田裕宣, 仙波直樹, 三久保瑛, 柴山瑛輝, 小林義典, 鷲巣雄刀, 宮島雅治, 讃岐侑大, 吉野公美, 朝原元夢, 宮崎雄介, 水野竜馬, 米田一紀, 青木勇磨, 西岡恵祐, 前納行希

●車の特徴とチームの抱負

FEM-11はマシンコンセプトである「Formula Entertainment Machine」を具現化するため、基本レイアウトを根本から見直しました。その真価を発揮し総合優勝を目指します。

●スポンサー

アイン・エィタアリュ, アクティブ, 旭化成建材, AZAPA, 旭千代田工業, ISOWA, 倉倉溶接工業所, ウエストレーシングカース, ウメオカ, VI-grade, エィダブリュ・エンジニアリング, エィティエーエス, エーモン工業, エスエスモールド, NSWelding, NTN, 江沼チエン製作所, 岡島パイプ製作所, OZ S.p.A., オートボックスセブン, カーベック, 加藤カム技研, 加藤ギヤ製作所, 河村工機製作所, 蒲郡製作所, CAST, キャリオ技研, キョウセイ交通大学, 共和, 協和工業, 共和電業, 呉工業, 興研, 幸田サーキットYRP桐山, 興和工業所, KOBELCO, Continental AG, サイバネットシステム, 笹野商店, シーシーアイ, CTS Trading, SHOWA, ZEAL, スウィング, 住友電装, 住友軽金属, スリーボンド, ソリッドワークスジャパン, 第一測範製作所, タカタ 中央発條, テクノイル・ジャポン, デンソー, 東日製作所, 東邦テナックス, 中澤鑄造所, 西日本高速道路エンジニアリング関西, 日信工業, 日本研紙, 日本軽金属, 日本トムソン, 日本発条, ネクスト, ハイレックスコーポレーション, ひびき精機, ファッションシマヤ, 富士精密, 藤田蝶子工業, 藤本サービス, 古藤工業, プレニー技研, 本田技研工業, ホンダドリーム名古屋西, プロテック, ホリプラスチック, マキタ, ミスミ, ミノルインターナショナル, ムトーエンジニアリング, モリワキエンジニアリング, RAMPF Group Japan, ワールドワーク



5

京都工芸繊維大学 *Kyoto Institute of Technology*

●メンバー

[CP] 川端千加良 [FA1] 太田 稔 [FA2] 射場大輔 [FA3] 小牧靖昌 [MBR] 西田篤史, 荒牧耀, 清水祐聡, 高田康裕, 今西駿太郎, 白井哲, 柳田謙一, 中辻耕太郎, 林亮夫, 永井優太郎, 赤堀俊輔, 松山ひかる, 徳永和弥, 宮岡伸行, 稲垣祐貴, 竹濱馨, 長谷川滉一, 三宅貴士, 守田健一, 岡本和也, 井上寛之, 出野竜太, 池田延晃, 井深僚, 岸本仁志, 平木康裕, 前田雄也, 仲川智貴, 石原悠真, 磯部佳明, 上田雅大, 田中真央, 富井啓介, 中田侑甫, 野淵頌平, 南亮丞, 吉岡広平, 板谷眞宏

●車の特徴とチームの抱負

GDF-09は大学の得意分野である繊維技術に単気筒エンジンを組み合わせた小型軽量のマシンで、昨年よりも軽量化を実現しました。マシンの能力検証のため4月にシェイクダウンを敢行しました。今年度も総合優勝を目指します。

●スポンサー

ITW PP&F Japan, ウミヒラ, AVO/MoTeC Japan, エクセディ, NTN, エフ・シー・シー, OXISO, キノクニエンタープライズ, 木下商店, 京都帝酸, 協和工業, 近畿レンタカー, KIKエンジンアリング, サイバネットシステム, ジイーエーティー, JFE スチール, スズキ, 住友電装, タカタサービス, ダッソー・システムズ, タマディック, 丹後機械工業協同組合, タンゴ技研, D.I.D, THK, デザインアップル, 東日製作所, 東レ・デュボン, 日昌製作所, 日信工業, NUTEC-JAPAN, ハイレックスコーポレーション, HILLTOP, 琵琶湖スポーツランド, PHOENIX's POWER京都店, 富士精密, plusμ, projectμ, 松田精工, 松本金属工業, ミスミ



6

横浜国立大学 *Yokohama National University*

●メンバー

[CP] 木南卓也 [FA1] 佐藤恭一 [MBR] 加納智宏, 木下祥実, 笠原彬宏, 貝沼隆志, 永淵恭佑, 秋山直輝, 井畑知明, 中崎泰平, 塙祥吾, 高倉晃平, 松山仁志, 小市萌子, 植村智明, 鈴木大貴, 菊地将貴, 山本康平, 堀雅敬, 三井玲, 植松亮裕, 岡本 優, 鈴木祐太郎, 中田亜紀, 渡部愛子, 三枝恵司, 本田進, 松島敬一, 星野亮政, 佐藤駿紀, 村井佑旨

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両YNFP-14は、昨年度車両YNFP-13を完成させるという考えで車両を設計しました。全体のレイアウトは昨年度のものを採用し各部品の設計を煮詰める方針で設計を行いました。今年こそ悲願の総合優勝を目指します。

●スポンサー

イグス, 電商会, イブリダセル, エーモン, エヌ・エム・ピー販売, オートデスク, イシイ精機, 開明製作所, キノクニエンタープライズ, コイワイ, 小松製作所, ショウワ, シンクフォー, ダイナテック, タシロ, 東日製作所, 東邦通信システムズ, 中西製作所, ネクスト, 富士精密, マキタ, マグナインターナショナル(ジャパン), ミスミグループ本社, ミツトヨ, IDAJ, カミンスジャパン, 関東工業自動車大学校, 菊地シート工業, キタダイ製作所, 協和工業, 呉工業, サイバネットシステム, 三立化工, 三和メッキ工業, 試作工房電, ジュニアモーターパーククイック羽生, 新星機工, 住友電装, スーパーオートボックス横浜みなとみらい, ゼット・エフ・ジャパン, ソリッドワークス(ジャパン), 田畑ラヂエーター, 東洋電業, トルネブ, ニイガタ, 日研製作所, 日信工業, 日清紡ケミカル, 日本自動車大学校, 日本精工, 日本ドライケミカル, 日本発条, 本田技研工業, 三井金属アクト, 武蔵ホルト, 神奈川厚板, 小林技研工業, シンコー, メックテック柳瀬, 安久工機, 山崎技研工業, 横浜高周波工業, 横浜国立大学生産工学科同窓会, AZAPA, FCデザイン, MOTUL(テクノイル(ジャパン)K.K.), NTN, S-GRID



7

日本自動車大学校 *Nihon Automobile College*

●メンバー

[CP] 和氣幹樹 [FA1] 上井裕一 [FA2] 矢部光範 [FA3] 金井亮忠 [FA4] 林英伸 [FA5] 山崎雄一 [FA6] 門野寛 [FA7] 東慎一 [FA8] 大川博規 [MBR] 浦川雄太郎, 相野谷光, 及川真平, 柏崎貴紀, 中里直樹, 河井拓哉, 又吉雄也, 上田直, 油井孝男, 瀧口真登, 永山喬之, 金子弘樹, 野中颯, 行田雄一, 黒川和磨, 佐藤佑樹, 木内直哉, 渡邊亮太, 山中優希, 阿久津友昭, 木下真一, 田中俊也, 溝口凌亮, 庭野祐輔, 板山龍之介

●車の特徴とチームの抱負

FFN-05は信頼性とドライバビリティーの向上を実現すべく、昨年の車両の問題点を改良し、軽量でありながら耐久性に優れ、ドライバーが安心してドライビングに集中できる車両を目指し開発してきました。Formula Factory NATSは悲願の総合初優勝を目指し、我々の強さを証明します。

●スポンサー

本田技研工業, ティエムシー, 和光ケミカル, 日産部品千葉販売, ダブリュ・エフ・エヌ, ソフトウェアカレイドル東京支社, 深井製作所, マックメカニクスツールズ, アルエイ商会, エフ・シー・シー, オエティカジャパン, モリワキエンジニアリング, ウエストレーシングカーズ, AVO / MoTeC JAPAN, キノクニエンタープライズ, アイ・アール・エス, TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY, アルレーシー



8

慶應義塾大学 *Keio University*

●メンバー

[CP] 深町展夢 [FA1] 飯田訓正 [MBR] 吉田彩花, 相原祐平, 鈴木貴士, 北晃弘, 倉地星也, 阿久津貴広, 波多野翔太, 太田篤, 川崎陽祐, 石川智啓, 野口大悟

●車の特徴とチームの抱負

KF-12プロジェクトではKF-05より基本コンセプトとしている「軽量・低重心」を踏襲しつつ、「単気筒・10インチタイヤ」というパッケージングの熟成に力を入れました。

総合6位以内を目標とし、悲願の入賞を目指します。

●スポンサー

アールケー・ジャパン, アイコム, エーモン, NTN, オートボックスセブン, カイザー, キノクニエンタープライズ, 協和工業, 桑原インターナショナル, ケーヒン, コクサン, 互省製作所, 小原歯車工業, ザム・ジャパン, シバックス, JFE 工建, ジュニアモーターパーク クイック羽生, 城南キー, スズキ, 住友電装, ソリッドワークス(ジャパン), ダイヘン溶接メカトロシステム, THK, テイケー工業, 東横化学, 高橋工機, トップラインプロダクト, ナガセツルマテック

クス, 日信工業, ニッパツ・メック, ノーブ, ファーストモールドディング, 深井製作所, プレニー技研, プロト, 富士精密, ボッシュ, ポップリベット・ファスナー, 本田技研工業, 松井精密工業, ミスミ, 三菱マテリアル, 水戸工機, 武蔵ホルト, ヤシマ, 安久工機, やまと興業, 彌満和製作所, UDトラックス, ユタカ技研, ユニフレックス, ヨシムラジャパン, ラストラーダ, 理研オプテック, レーシングガレージENOMOTO, ワークスベル, 和光ケミカル, 機械系共通実験室 実習室, 自工研08会

参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

9

東京理科大学 Tokyo University of Science

●メンバー

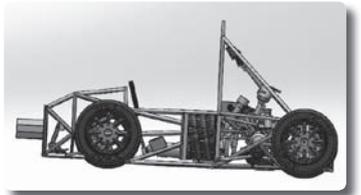
[CP] 川合剛史 [FA1] 川口靖夫 [MBR] 石村美紗,川辺聖哉,木村郁仁,塚本悠太郎,吉山光佑,森山達,長沢仁史,明智ゆき,小崎栄里子,酒匂翔洋,澤田明日香,神野育人,楊塵

●車の特徴とチームの抱負

昨年度の結果から旋回性に弱点があると感じました。そこで今年度は旋回性能の向上を目標に制作を行いました。昨年度の獲得した9位よりもさらに上位を目指します。

●スポンサー

エムエフマツモト、ケーヒン、三恵技研工業、本田技研工業、昭立製作所、栄鋼管、NTN、エフ・シー・シー、グッドリッジジャパン、東京R&D、日信工業、ユタカ技研、NSK、コパックス、公進ケミカル、ダウ化工、シグナル SHOW UP サポートセンター、SHOW UP アサヒ、サイバネットシステム、ソリッドワークス・ジャパン、quick羽生、日産自動車、住友電装、スガイチ、井上特殊鋼、水戸工機、ゼット・エフ ジャパン、深井製作所、フューチャーテクノロジー、シティカート、新星機工、ミネベア、ニッパツ機工、日本発条、ニコル・レーシング・ジャパン、デンソー、富士精密、トップラインプロダクト、日本バルカー工業、キノクニエンタープライズ、グループ・エム、ミナロ、日本プレート精工、THK、MISUMI、コンティネンタル・オートモーティブ、東日製作所、ロプテックス、マックスネット、協和工業、東京理科大学工作室、東京理科大学こうよう会



10

豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology

●メンバー

[CP] 高橋慶介 [FA1] 柳田秀記 [MBR] 白木翔平,山田真理,川上悟,荒木悠志,西野康平,山田啓輔,糸数大己,米丸翔太,吉田昂平,長池翔馬,友田元貴,藤井達也,藤沢侑哉,待木諒,山本紘太,米川竜二,谷剛志,定大己,黒澤忠将,泉侃人,井坂俊貴,山口達也,横手裕太郎,山崎恭和,田中健太,宮崎剛,橋土遠,笹山高央,佐野雄二,戎野由展,井上尚人,高見澤正樹

●車の特徴とチームの抱負

今年度は「コーナー脱出速度の向上」をコンセプトとし、モノコック、サスペンションをはじめとする基本レイアウトから見直しを行いました。フルモデルチェンジした新車種TG09でエンデュランス10位以内を目指します。

●スポンサー

AXSON JAPAN,WINKS,NTN,江沼チエン製作所,オーエスジー,オートスタジオ・スキル,オーファ,蒲郡製作所,ガレージタカハシ,キノクニエンタープライズ,共立産業,協和興材,幸田サーキットYRP桐山,サイバネットシステム,サイマコーレーション,佐藤真空,三協ラジエーター,サンライズ,CDS,昭和飛行機工業,ソリッドワークスジャパン,大同DMソリューション,高木木型,玉津浦木型製作所,ツゲブラセス,トビー工業,豊栄工業,日本インシュレーション,ネクスト,富士精密,ヘンケルジャパン,ポップリベット・ファスナー,本田技研工業,ミスミ,三井金属アクト,三菱マテリアル,三菱レイヨン,宮川工機,武蔵精密工業,有楽製菓,レント,ワークスベル,YSP豊橋南,和光ケミカル,研究基盤センター-工作機器部門(豊技大),情報メディア基盤センター(豊技大),未来ビークルシティリサーチセンター(豊技大)



11

東海大学 Tokai University

●メンバー

[CP] 奈良祥太郎 [FA1] 吉永昌史 [MBR] 能島良輝,野村将之

●車の特徴とチームの抱負

「究極～斬新さと確信性の追求～」をコンセプトとして掲げた今年度は、十分な信頼性を確保することができ、尚且つ革新的な技術を採用したマシンの開発を行いました。ピストンの再設計、フルカーボンモノコックの採用など、エンジン・シャシともに新たな技術を取り入れました。また、エンジンマッチングやテスト走行にも時間をかけ、当に「究極のマシン」へと仕上げました。今年度は東海大学初の日本大会総合優勝を目指します。

●スポンサー

スズキ,日本ヴェーテック,N.A.C.T,及川製作所,フェデラルモータール,ソリッドワークス・ジャパン,トータル・ブリカンツ・ジャパン,エフ・ビー・ジャパン,井上ボーリング,鈴木製作所,日本グッドイヤー,エヌ・イー,サイアン,丸山ラジエーター-工作所,コヨー,NTN,エフ・シー・シー,日信工業,ANSYSサイバネットシステム,グッドリッジジャパン,コイワイ,AVO/MoTeC Japan,IDAJ,レント,住鋳潤滑剤,ハリケーン大阪車用品工業,コタキ,ブライトロジック,中山ライニング工業,ダイナテック,ミスミグループ本社,東科精機,東海バネ工業,京王観光,東海大学機友会,大井松田カートランド,ウエストレーシングカーズ,TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY,ミクニ,デンソー,福岡ゴムタイヤサービス,ダサイ,FCデザイン,三和メッキ工業,丸紅情報システムズ,CD-adapco,新日本フエーコア,ダウ化工,深井製作所,平塚イトウネジ,BJD,高砂産業,鈴木精機



12

山梨大学 University of Yamanashi

●メンバー

[CP] 中村一樹 [FA1] 角田博之 [MBR] 松野力也,内山崇,勝又啓太,佐々木直渡,蜂須賀裕樹,井上忠彦,藤田宗弘,渡邊美優,相川孝弘,岩淵奨,桐生和磨,池田浩輔,関口大地,野々村健吾,西郷葉々帆,益山健太郎,若林未來

●車の特徴とチームの抱負

Shingen14は更なる旋回性能を目指し、エアロパッケージに挑戦しました。今年度は大きく進化したマシンで上位入賞を目指します。

●スポンサー

スズキ,三井金属アクト,アール産業 牧,ウエストレーシングカーズ,EIKO,NTN,エフ・シー・シー,キノクニエンタープライズ,クリフ,興国インテック,サンキン,様業鉄工所,ソリッドワークス・ジャパン,ティラド,中村製作所,ビッグマシン事業部,日鉄鋼管,日本サン石油,HILEX,フューチャーズクラブ,富士川産業,ブリヂストン,タイヤ館山梨,ミスミ,T.M.WORKS,MOTORISM編集部,山梨大学工学部附属ものづくり教育実践センター



13 名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology

●メンバー

[CP] 澤木勇佑 [FA1] 北村憲彦 [FA2] 石野洋二郎 [FA3] 早川伸哉 [MBR] 遠藤晃慶, 坂井碧海, 童銅泰良, 三島俊彦, 金森稜平, 中川律果, 永瀬公博, 中村大, 前田真吾, 松本佳樹, 熊野聖人, 小林祐大, 佐橋えりな, 高居京平, 田畑まどか, 富田崇史, 松山大地, 渡部拓, 渡辺猛史

●車の特徴とチームの抱負

N.I.T.-12は単気筒・10inchホイールを使用した軽量・コンパクトなパッケージングのコーナリングマシンです。昨年度大会はトラブルに泣きましたが、今年は全力を出し切り、悲願の表彰台獲得を目指します。

●スポンサー

青山製作所, アクセル, アスプロス, アネブル, アルテック, イシカワ, 出光興産, イブリダセル, 岩倉ラヂエーター商会, NTN, FCデザイン, エフ・シー・シー, 大塚製作所, 岡島パイプ製作所, 加藤ギヤー製作所, カレラクリニック, カーベック, 菊地シート工業, 協和工業, 協和精工, 共和電業, 国美コマース, 呉工業, コクビットジール, サクラ工業, 信濃機械, シングルハート, シンボリ, スズキ, 住友電装, 積水化成工業, ソフトウェアクレイドル, ソリッドワークスジャパン, 大同メタル工業, ダイヘン溶接メカトロシステム, ダウ化工, 中央発條, THK, ツゲプラセス, デイトナ, 東日製作所, 巴会, 名古屋工業会, 名古屋樹脂工業, 日新鋼管, 日信工業, 日東紡績, 日本精機, ねこのじてんしゃ屋さん, ファイベックス, プレニー技研, プロト, マキタ, ミクニ, ミスミ, 美浜サーキット・クニモト, 名東歯車, ヤマハ発動機, UACJ



14 東京都市大学 Tokyo City University

●メンバー

[CP] 久保田寛明 [FA1] 三原雄司 [MBR] 石川晃司, 金澤拓也, 久保田寛明, 近藤駿, 下山和樹, 田川奈保子, 中島翔太, 野村一成, 向井沙椰, 天野翼, 石井大二郎, 伊藤匠, 小野真語, 瀬下亜蘭, 高橋聖司, 中田瑛大, 松永和也, 松本幸秀, 青山浩平, 荒井啓介, 中山智貴, 原大輔, 宮崎碧海, 石松貴純, 犬塚俊宏, 太田孝輝, 河原達也, 小林佑司, 椎名潤, 関口隆太, 久光駿平, 森元孝輝, 横山隼, 河内茂紀, 酒井康裕

●車の特徴とチームの抱負

2014年度は「キレのある走り」をコンセプトとして掲げ、自分たちの目指す車両の設計製作を行ってきました。今年度はチーム一丸となり、動的競技でのトップ成績を目指します。

●スポンサー

AVO / MoTeC Japan, IDAJ, MSC Software, NTN, UDトラックス, 石川インキ, イワモト, エフ・シー・シー, エーモン工業, オスコ産業, 北村工業, キノクニエンタープライズ, 恭和, 協和工業, 森原インターナショナル, 京葉ベンド, 小原歯車工業, 小山ガレージ, サイバネットシステム, ジュニアモーターパーク クイック羽生, スズキ, 住友電装, 住友電装, ソケットセンター, ソリッドワークスジャパン, 大明工業, 帝都ゴム, 寺田製作所, 東京アールアンドデー, 東日製作所, 東洋電業, 日軽金アクト, 日研製作所, 日産自動車, 日信工業, 日本軽金属, 日本発條, 日本ユビカ, バイオラックス, ハイレックスコーポレーション, 平山自動車工業, 深井製作所, 不二製作所, 富士精密, 古河電池, ベアレーシングサービス, 本田技研工業, マイスタークラブ, 丸紅情報システムズ, ミスミ, ミノルインターナショナル, レーシングサービスワタナベ



15 宇都宮大学 Utsunomiya University

●メンバー

[CP] 土屋慶太 [FA1] 杉山均 [FA2] 加藤直人 [MBR] 上城直也, 平山淳, 小関慎也, 伊藤翔也, 斎藤貴也, 木田詠司, 渡邊俊介, 飯田和貴, 千葉潤一郎, 岡部将之, 室井佑人, 小野悠生

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両UF-12は、「扱いやすい高性能」をコンセプトとし、ドライバーが扱いやすく、限界性能を引き出せる車を目指します。今大会では総合800ptを目指します。

●スポンサー

旭化成建材, 旭商工, アルインコ, アルテック, ANSYS, 井頭モーターパーク, 石川インキ, インフェック, ウエサワワークス, ACM栃木, AVO / MoTeC Japan, エーモン工業, NOK, NTN, F. C. C., エンケイ, Autodesk, 小野測器宇都宮, 川田工業, キノクニエンタープライズ, 協和工業, クワハラバイクワークス, コクビット館林, 小原歯車工業, サイバネットシステム, 佐藤精機, 重松製作所, ショウワ, ダイゾー ニチモリ事業部, THK, 栃木県立産業技術高等学校, 東興ラヂエーター工業所, 東日製作所, ドライビングバレット那須, ドライボジャパン, ノテック/TSジャパン, 鍋谷バイテック, 日信工業, 日本発條, 日本製紙クレシア, 日本ユビカ, ハイレックスコーポレーション, BMC, ビボット, 富士精密, プレニー技研, 本田技研工業, ホンダロック, ミスミ, 三菱ふそうトラック・バス, 八千代工業, 山田製作所, 彌満製作所, ユタカ技研, 湯原製作所, ラストラーダ, cyprum japan, Moto 禰, TAKATA,



16 大阪市立大学 Osaka City University

●メンバー

[CP] 南智広 [FA1] 川合忠雄 [MBR] 三橋知明, 田中宏基, 吉川達哉, 岩井一弘, 小澤隆晃, 橋本裕一郎, 熊谷直也, 清水大輔, 三山恭弘

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両コンセプトは誰が乗っても速い車両です。そのためデータ収集を行えるような部品設計を行い、誰が乗っても車両性能を引き出せる車両に仕上げました。今大会では総合10位以内を目指します。

●スポンサー

川崎重工, サツマ超硬精密, 武蔵ホルツ, エーピーシー商会, NTN, エフ・シー・シー, タイガー製作所, 和光ケミカル, ハヤシレーシング, 重見製作所, キタコ, 東日製作所, 共成, ケーヒン, サンスター技研, ジーエス・ユアサ・コーポレーション, 富士精密, IDAJ, キーパー, 昭和電工, スエカゲツール, 新日鉄住金, 住友電装, ソリッドワークスジャパン, 大同工業, ダイヘン, タンガロイ, 東京測器研究所, トヨタレンタリース大阪, 中道工作所, 日信工業, 日東紡績, 日本ビート工業, ネリキガ, 野口商会, SPEED SHOP JIRO, 大東ラヂエーター, キノクニエンタープライズ, プロト, アールエスタイチ, ボッシュ, 山脇産業, レノボ・ジャパン, アクティブ, エクセディ, シフトアップ



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

17 大阪産業大学 Osaka Sangyo University

●メンバー

[CP] 友金輝 [FA1] 上田博之 [FA2] 丸山太加志 [MBR] 大田薫,古川晃輝,芝原康起,松本拓也,横山直輝,西田大真,林智義,植村崇史,並木侑太,森田正明,堤司,元根義和,田村友一,藤木悠,景山葵

●車の特徴とチームの抱負

パッケージレイアウトを一新することでヨー慣性モーメントの大幅な削減を行い、旋回性能の更なる向上を図りました。今年こそは苦手としていた静的競技でも結果を残し、総合順位10位以内となることを目指します。

●スポンサー

川崎重工業,タニ・アイアンワークス,スポーツランド生駒,SolidWorks,RSタイチ,ウエダ,NTN,F.C.C,クニケミカル,ダウ化工,三和メッキ工業,砂山製作所,住友電装,ダイソーニチモリ,大東ラジエータ工業所,タカタ,日信工業,マツダ,ミスミ,メガテック,モリヤス・アイアンワークス,RAYS,和光ケミカル,丸八,アルテクノ,アルテエンジニアリング,マスワークス,プレニー技研,プラスミュール,協和工業,大阪産業大学



18 広島大学 Hiroshima University

●メンバー

[CP] 松田隆太郎 [FA1] 西田 恵哉 [FA2] 森岡常雄 [FA3] 濱崎洋 [MBR] 大濱 康治,福永浩希,米岡拓留,高谷駿介,玉城史彬,増田啓司,古株 拓弥,松田 孝太,宮崎亮輔,林 明日香

●車の特徴とチームの抱負

今年度は「軽量化・マスの集中」をコンセプトに掲げ、PF-5Rの開発を行いました。昨年度よりも軽量で高い運動性能を有する車両に仕上がりました。大会ではマシン性能を引き出し、トップ10入りを狙います。

●スポンサー

川崎重工業,ソリッドワークス,奥平パイプ興業,エフ・シー・シー,レーシングサービスワタナベ,日信工業,THK,協和工業,NTN,江沼チエン製作所,石原ラジエーター工業所,アルテクノ,ウエストレーシングカーズ,シーシーアイ,呉工業,キノクニエンタープライズ,UACJ,クールナッツ,二上工作所,津田製作所,ニッポンレンタカー-西条駅前営業所,ファーストモールドィング,テックサーフ,丸三自動車商会,アンダーレ,アール・エー・シー,VI-grade,スクーテック株式会社



19 立命館大学 Ritsumeikan University

●メンバー

[CP] 三宅祥太 [FA1] 渡辺圭子 [MBR] 浅野太志,栄元 恭平,宮脇直斗,田中雅大,阿部拓真,荒井佳祐,大西徹,植松晃平,安平幸太郎,藤田真崇,東山明寛

●車の特徴とチームの抱負

昨年度、私たちは56位から19位へと飛躍することが出来、ジャンプアップ賞を獲得出来ました。今年度はシェイクダウンを3月に行い、大会が開催される9月までにマシンを極限まで「洗練」。速く美しいマシンで動的種目1位を目指します。

●スポンサー

川崎重工業,Solid Works Japan,ダイハツ工業,NTN,月の輪自動車教習所,新家工業,和光ケミカル,琵琶湖スポーツランド,石原ラジエーター工業所,松本金属工業,サンケン,ネジの山崎,バイク工房岩城,ザム・ジャパン,ウエストレーシングカーズ,NEOS,協和工業,ミスミグループ,FCデザイン,F.C.C,小寺製作所,キノクニエンタープライズ,VBOX JAPAN,神戸製鋼所,大都会,ケミテック株式会社,オーゼットジャパン,ボディーショップナカジマ,スーパーオートバックス湖南店,テクノイル・ジャポンK.K.



20 東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology

●メンバー

[CP] 齊藤祐平 [FA1] 鎌田崇義 [MBR] 青木駿梧,佐藤孝諭,名取拓見,渡部直弘,王しん朋,武藤達也,白山祐大,荻野誠,北川廉,齋藤佳,丸山永容,澤間祐人,飯田一,三好淳之介,橋本一步,神山彩夏,雪下侑真,糸裕亮,Zurlizzati Binti Zainalkefli,小山陸,渡部愛菜

●車の特徴とチームの抱負

コンセプトは信頼性と製作性の向上です。昨年度までの問題点を改善し、想定し得るトラブルを抑えることを念頭に設計を行いました。ドライバーと車両が準備万端の状態で大大会へ望み、昨年を上回る成績を残したいです。

●スポンサー

アールエスコンポーネンツ,アオキ自動車,ウエストレーシングカーズ,NOK,NTN,エフ・シー・シー,FCデザイン,オスコ産業,協和工業,京業ベンド,近藤科学,シティカード,シンクフォー,住友電装,ソリッドワークス・ジャパン,タイムズモビリティネットワークス,ティラド,中井インターサーキット,新高ギヤー,日信工業,日本自動車大学校,ニチリン,Pronto配線コム,深井製作所,本田技研工業,ユタカ技研,レイズ,和光ケミカル,東京農工大学機械システム工学専攻,東京農工大学機友会



21 上智大学 Sophia University

●メンバー

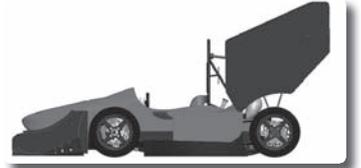
[CP] 相島雄太 [FA1] 鈴木隆 [MBR] 市川駿, 榎原拓馬, 永山雅, 村田悠司, 黒沼あゆみ, 黒岩直人, 松井萌, 福田元樹, 林健, 高村直樹, 齋藤怜央, カクウハン, 水品智紀, イスラス, 鴫田一樹, 横山麻人, 大津悠作, 佐々井宏典, 杉崎存紗, 田中郁郎, 伊藤海咲, 岡本航希, 川口将人, 公塚現, 新田悠登, 渡辺菜子, 渡邊健, 木股尚也, 武井千紘, 嶋田美紗子, 土志田璃央, 石川佳紀, 藤田雄二郎, 楊昌龍, 段超然, 王吉鵬, 稲吉太郎, 藤本哲也, 福原吉樹, 新井勇亮

●車の特徴とチームの抱負

「ボトムスピード向上とトップスピード維持による平均速度の向上」のコンセプトを踏襲し、さらに昨年度足りなかったものをBlush up して、戦闘力の向上を図りました。

●スポンサー

ヤマハ発動機, カザフ, バンテック, 田口型範, PTCジャパン, UDトラックス, 興津螺旋, 平垣製作所, 青島歯車, 岩倉溶接, フェロージャパン, 樹脂リードモデル, アンシス・ジャパン, GAT, NTN, 和光ケミカル, エーシーエム, 日本ワイアイグレイド, 田中工業, 不二WPC, ベステックス, 計算力学研究センター, 水戸工業, アルケー・ジャパン, ミヤコ自動車工業, エムエスシーソフトウェア, 日信工業, エフ・シー・シー, AVO/MoteC Japan, タウ化工業, サイバネットシステム, The mathWorks, ミスミ, 茂原ツインサーキット, マグナインターナショナルジャパン, カスタムエアープラシベイント アイ; コウ, WIT, クイック羽生, 第一オンキョー, レーシングサービスワタナベ, サイアン, 童夢, 小倉クラッチ, 日本自動車大学校, アヴァシス, ニコロ・マーケティング, アジックス, 武蔵境自動車教習所, スポーツゲイン, シティカート, オエティカジャパン, 丸紅情報システム(MSYS), 吉原精工, 深井製作所, 東京測器, コンカレントジャパン, IDAJ, DELL, 近藤発動機, Lasermax, SHコンサルティング, アルテアエンジニアリング, 日本精機, IHIターボ, Engine Lab., 三洋化成, 近藤科学, アルエスコンポーネンツ, Textreme, 東京炭素工業, 光洋精機, オクギ製作所, Tire Test Consortium, IGUS, オクノグローバルテック株式会社, RAMPF Japan.



22 工学院大学 Kogakuin University

●メンバー

[CP] 半坂剛志 [FA1] 野崎博路 [MBR] 竹内啓, 沖田誠司, 木津川駿也, 金原馨, 野崎功旺, 川林直輝, 森健太, 大倉明弘, 内山洋人, 上原千於里, 大野秋音, 間野輝, 吉村慎太郎, 小池理紗子, 安藤史剛, 橋本大地, 三宅結美, 早川雄大, 押野優汰, 小林夢生, 西濱悠, 八島裕士, 高木智規, 山浦良健, 市川広大, 坂本悠馬, 小堀哲夫, 宮崎大宗, 土器雄一, 中島亮平, 南雲活広, 遠山良太, 眞柄郁哉, 濱崎雄次, 新沼大悟, 金野竜也

●車の特徴とチームの抱負

KRT14は「コーナリング性能の向上」に重きをおきつつ、マシンパワーの向上と旋回性能の向上の両立を果たし、その能力を引き出して大会成績10位以内を目指します。

●スポンサー

本田技研工業, NTN, 石川工業, 五十嵐ブライヤー, エフ・シー・シー, 江沼チエン製作所, カナエ, 兼古製作所, 共和電業, 呉工業, 神戸製鋼所, 古寺製作所, 三協ラジエーター, ジーエイテック, スクーテックジャパン, 須佐製作所, ステンレス商事, スポーツランドやまなし, スリーピークス技研, 象印チェンブロック, タウ化工業, THK, 東京アルアンドデー, 東北ゴム, 特殊技研工業, トクニ工業, トップ工業, 鍋屋バイテック, ニコロレーシングジャパン, 日信工業, ハイレックスコーポレーション, ハンマーキャスター, ビスコ販売, 深井製作所, 富士精密, VSN, 松井精密工業, マルト長谷川工作所, ミスミ, ミノルインターナショナル, レイズ, タカタサービス, ソーシオ, 工学院大学機械系同窓会



23 トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya

●メンバー

[CP] 伊藤泰良 [FA1] 早川哲也 [MBR] 宇都宮政幸, 小保方洗樹, 堀僚太, 今枝一樹, 吉村大輝, 上野聡介, 陣内優也, 水島徹, 石本悠祐, 川村卓矢, 多林弘平, 宇留生拓, 石田吉啓, 吉田浩明, 川瀬拳, 佐藤翼, 竹田翔伍, 川端元裕, 鳥野陽介, 阪本実, 喜多村俊輔, 新越啓太, 宮永樹

●車の特徴とチームの抱負

整備士の学校であることを活かすため、今年度は「整備も含めた扱いやすさ」をコンセプトに掲げました。ただ速いだけでなく、整備性が良く維持しやすい車両設計を心がけています。昨年度ジャンプアップ賞を獲得した先輩の成績のさらなる更新を目指します。

●スポンサー

愛知, イワタフクソー, ウエストレーシングカーズ, エーモン工業, NTN, エフ・シー・シー, 共勇, 協和工業, 新明工業, 関谷醸造, ソリッドワークス・ジャパン, 大仙産業, タウ化工業, タクティ, トヨタカローラ愛知, 豊田合成, ダッド, タナカ鉄鋼販売, 日信工業, 日本グッドイヤー, 深井製作所, 矢崎総業, ヤマハ発動機, RSワタナベ, 和光ケミカル,



24 ものづくり大学 Institute of Technologists

●メンバー

[CP] 大吉暁彦 [FA1] 原薫 [FA2] 三井実 [MBR] 山本健太, 荒井俊紀, 村松英知, 浦野祥吾, 高木謙吾, 冨田悠介, 根本怜, 長谷川直樹, 松本正, 宮島大弥, 杉浦拓也, 葛西大悟, 金子晴貴, 鎌田瑠梨, 佐藤好倫, 齋藤武志, 西村智明, 島本遥平, 和田優紀, 山林拓馬, 山田大, 猪野和也, 岩名佑人, 橋本拓也

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両コンセプトは「整備性の良いマシン」を掲げ、昨年度の問題点を改善しました。

また、私たちのチームは、内製率の向上や、品質へもこだわりを持ち、総合順位10位以内を目指し頑張ります。

●スポンサー

アルテアエンジニアリング, NTN, 江原酸素, エフ・シー・シー, 岡田モーターズ, Quick羽生, SACLAM, スタジオ37, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, タイヤセレクト吹上, トヨタレンタリース埼玉, バイクスタッフARIE, 本田技研工業, 民宿いまい, ミスミ



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

25 茨城大学 Ibaraki University

●メンバー

[CP] 山崎達也 [FA1] 西野創一郎 [MBR] 田村勇平,北川悠乃,北島大己,永井洋輔,初見貴,堀田哲哉,森谷紘瑛,渡邊彰俊,前田祥宏,Chae Hui Jun,増谷友,柴田直人,江口勇仁

●車の特徴とチームの抱負

今年コンセプトを「コーナリング性能の追求〜ドライバーの意のままに〜」とし新マシンUTY10を製作しました。新しいメンバーも加わりガラッと変わったチーム体制で昨年度の雪辱を果たします。

●スポンサー

スズキ,ソリッドワークスジャパン,深井製作所,東プレ,NTN,レーシングサービスワタナベ,ウエストレーシングカーズ,小峰製作所,水戸工機,トーホー,村田工業所,日立産機システム,住鋳潤滑剤,アート科学,香積住販,南高野医院,JWAY,エフテック,プラスミュール,茨城トヨタ,THK,キノクニエンタープライズ,ユニキャスト,太平洋工業,

東日製作所,日信工業,チエムワークス,東北ラジエータ,旭化成建材,三協工業,イマジウム,浅野,アシダコーポレーション,イブリダセル,今橋製作所,東和パーツ,日興工業所,照栄製作所,ユーゴー,タカサービス,茨城製作所,ココファクトリー,重松製作所,サムシグコーポレーション,小野不動産,ミスミ,NUTEC Japan,ニコルレーシングジャパン,丸紅情報システムズ,愛和精密製作所,堀田電機製作所,神峰精機,ギャロップ,新栄製作所,相鐵,東洋アソシエイツ,富士精密,大川精機工業,ウィット,水戸精工,エムテック,ダイジ,UACJ,フラワートート,アドバンストCAEソリューションズ,イ



イダ電子,オエティカジャパン,廣木精機製作所,TEAM AMG,日立港病院,三森製作所,共和電業,TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY,バンドウィットコーポレーション,トヨウラ,サカエシステム,IDAJ,澤畑モーターズ,三和精機,三和建材,シェフラージャパン,やまや木型製作所,テクノサンショウ,双和精機,大成プラス,いわき精機,テクノフォース,ティエス,タマディック,三栄製作所,菊池歯車,大洗サーキット,ダウ化工,鶴町製作所,菊池精器製作所,テック,秀栄特殊鋼,オオツカ

26 北海道大学 Hokkaido University

●メンバー

[CP] 近藤光彦 [FA1] 近久武美 [FA2] 田部豊 [FA3] 小川英之 [FA4] 柴田元 [MBR] 宮下修一,黒田啓介,矢作和臣,水越司,西岡文弥,山田海,久々津諒平,貝沼拓哉,長田大輝,小林晋,齋藤誠司,嶋田宗将,木下竜馬,横山修平,今佑宇真,佐々木久慶,國拓也,渡邊翔太,安田真輝,近藤俊朗

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両設計コンセプトは「低中速コーナリングスピードの向上」です。レスポンスの向上, シャシーの高剛性化を果たした車両で総合優勝を目指します。

●スポンサー

IDAJ,ISS北海道,アシスト,アスペクト,荒川ラジエーター,アルテアエンジニアリング,イーエスケオート,石川金属製作所,インギンAPP事業部,インターセプター,NTN,エフシーシー,OXEON AB,協和工業,ゲイナー,白老カーランド,新千歳モーターランド,棟業鉄工所,杉本金属工業,ゼットエフジャパン,ソーダファ

クトリー,ソリッドワークス・ジャパン,大豊工業,太平洋フェリー,タジマモーターコーポレーションGoPro NIPPON事業部,テクノイル・ジャポンK.K.,デンソー,天然生活,東京アールアンドデー,十勝スピードウェイ,トヨタレンタリース札幌,日信工業,日本ヴァイアイグレイド,日本軽金属,ピーユー,ジー森精機,深井製作所,フジオーゼックス,富士精密,ホクアイ・ベッツ,北海道シャーリング,北海道職業能力開発大学校,北海道大学工学系ワークショップ,北海道大学工学部機械知能工学科,本田技研工業,前田金属工業,丸中洋行,ミスミ,ミネベア,ユタカ技研,レーザマックス北海道,レーシングサービスワタナベ,ワークスベル,タイコエレクトロニクスジャパン



27 成蹊大学 Seikei University

●メンバー

[CP] 伊豆将聡 [FA1] 堀口淳司 [FA2] 佐藤道憲 [MBR] 笹岡祐太,新井大輝,吉田梨穂,藤田翔平,佐藤亮太,浅利元貴,仁井田 みこ,飯島清,中野伸治,西川沙羅,湯浅聡一郎,鈴木洸太

●車の特徴とチームの抱負

今年は、日程通り車両製作を進めてプレゼンテーション等の静的審査にも力をいれ、全体得点を上げていきたいと思ひます。そのためにチームの方向性を共有し、毎日の積み重ねの意識を糧に目標に向かって突き進みます。

●スポンサー

日信工業,ユタカ技研,ダウ化工,ニフコ,東北ラジエータ,NTN,F.C.C,住友電装,オートパーツ,協和工業,新高ギヤール,本田技研工業,ミスミ,成蹊会工学部同窓会,成蹊大学理工学部,カズマスポーツ,つなぎ屋本舗,THK,フォーミュランドラー飯能,武蔵境自動車教習所,RPM,キノクニエンタープライズ,モリシン工業,前川試験機製作所,村上製作所,小林機工,東鋼管工業



28 名城大学 Meijo University

●メンバー

[CP] 分部あゆみ [FA1] 早藤英俊 [MBR] 野口卓弥,平澤良介,岩田泰寛,印田悠一,春日井梨絵,加藤靖章,佐久間崇文,永沼樹海,森佑樹,綿谷佳之,塚本貴斗,加藤凌,杉山勇希,宮川弘基,相京里奈,大木陽一,渡辺拓也

●車の特徴とチームの抱負

今年度は車両コンセプトを「高性能」とし、昨年度の経験で培った技術と知識を活かし製作精度の向上や各部品の見直しを行うことによってより完成度の高い車両を造り上げて、チーム一丸となって全種目完走を目指してまいります。

●スポンサー

天木鉄工,アンシス・ジャパン,井上ボーリング,協和工業,サイバネットシステム,三五,三和メッキ,住友電装,ソフトブレ工業,ソリッドワークスジャパン,ダッド,中央発條,手島印刷,寺田,トーテックフロンティア,日信工業,ネクスト,牧野自動車,ミスタータイヤマン,ミスミ,ミナロ,やまと工業,ヤマハ発動機,ユニバンス,ヨシムラジャパン,レインボーカートコース,レーシングサービスワタナベ,和光ケミカル,CAST,D.I.D,FCデザイン,NTN,RAMPF Group Japan,WADA WELDING



29 King Mongkut's University of Technology Thonburi King Mongkut's University of Technology Thonburi

●メンバー

[CP] Saran Thammavirikul [FA1] Surachate Chutima [MBR] Thanawat Wongpattananukul, Peeranat Saichin, Norawit Somchit, Tanakon Rugjit, Suparak Paksontipong, Chonravit Nuya, Terasak Panna, Krongpop Laimangkorn, Jamroen Wannasiri, Kullawat Yingrukcharoen, Nakarin Juntara, Tanic Leunanonchai

●車の特徴とチームの抱負

“BP VI”, the ninth generation of KMUTT Formula Student cars. This year we design our car base on the core concept of maximum power per weight ratio so we have improve the power with the new engine and also reduce our car's weight. we aiming to get higher overall place and get some podium in SFJ 2014

●スポンサー

Exeedy, Oxiso, Cobra International, SKF, Naspa Asia, Delcam, Toyota, Corcare, KMUTT, KMAC, Ital thai marine, Thanapol engineering, Danily Fireis, Auto rich premium car, NTS, Aero coating, Vavoline, Khun Suchart, Khun Surachet Chainapalerit, The Viriyah Insurance, Mae Klong Garage, Yommatod Garage, Hung Modify, Henkel, Khun Vichitra, Vision next m&a



30 久留米工業大学 Kurume Institute of Technology

●メンバー

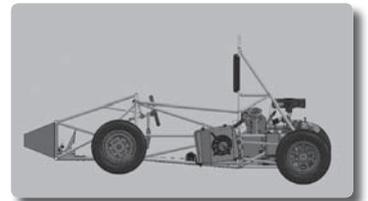
[CP] 原口拓也 [FA1] 東大輔 [FA2] 池田秀 [FA3] 梶山項羽市 [MBR] 浅野哲平, 稲永基希, 杉野太郎, 高柳和貴, 江口拓弥, 山下涼太, 岩下良太, 大草祥平, 國行亮太, 吉村直也, 伊藤賢二, 江中佑治, 田口皓也, 松尾領太, 田中多加雄, 森直人, 久松慶大, 佐藤章成, 内藤篤, 藤本雅樹, ベンカートフレドリックサイトウ, 森雄一郎, 斉藤朱音, 廣門孝喜, 園田直人, 井料弘雅, 廣門孝喜, 板山貴大

●車の特徴とチームの抱負

当チームの車両は、単気筒エンジンにターボチャージャーを搭載しています。今大会では車両の完走は勿論、静的審査の点数アップも目指したいと思います。

●スポンサー

スズキ, NTN, VSN, 和光ケミカル, B-Factory, 大阪単車用品工業, 上津レンタカー, 協和工業, 久留米自動車学校, ソリッドワークス・ジャパン, たたみや, 田原ボディー製作所, 津留崎製作所, 中嶋田鉄工所, 西嶋板金工業所, フジ精機, 測上溶接, ミスミ, ミヤコ自動車工業, モリタホールディングス, モーターテクノロジー, ヤスナガ, クワハラバイクワークス, レーシングサービスワタナベ, 久留米工業大学の教職員の皆様, 久留米工業大学, kit-fp08会, D1ケミカル, F.C.C., エジソン, 東京R&D, ウエストレーシングカーズ, 住友電装, グッドリッジ・ジャパン, キノクニエンタープライズ, ものづくりセンター, 加工プロジェクト



31 Tongji University Tongji University

●メンバー

[CP] Dai Lin [FA1] Deng Jun [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

This year, TJU Racing has first equipped its race car with aerodynamic packages, together with a well-designed suspension system. The engine is tuned to respond fast and furiously; the careful optimization of structures has reduced weight without compromising stiffness. But beyond all this, it's our determination to touch all our limits and push it further.

●スポンサー

JTEKT Co.; Continental AG; the MathWorks Inc.; ZF Friedrichshafen AG; BorgWarner Inc.; NSK-Warner K.K.; KSPG AG; Magneti Marelli S.p.A.; CUSCO Japan Co., Ltd.; Shanghai Qunye Material Co., Ltd.; Shanghai Fuel-Cell Vehicle Powertrain Co., Ltd.; Shanghai Xinan Co., Ltd.; ANSYS Inc.; MSC Software Co.; Altair Engineering, Inc.; Shanghai Auto Museum; Sunshine 3D Printing; Shanghai Kartworld Circuit; Motul S.A.; Jumotang Extreme Sports; Ningbo Imake Industry & Trade Co., Ltd.;



32 神戸大学 Kobe University

●メンバー

[CP] 中尾亮太 [FA1] 白瀬敬一 [MBR] 船橋 駿斗, 宮崎 大, 饗庭 清仁, 前田 有貴, 野中 謙次, 山崎 祐介, 中村 雄大, 第十 祐幹, 建部 可奈子, 藤林 憲太, 金 寛佑, 林 秀明, 高木拓弥, 栗林拓輝, 永井紳一郎, 小林和樹, 中村貴也, 大川智愛, 佐藤文

●車の特徴とチームの抱負

昨年度、耐久走行にてリタイヤとなった悔しさをバネに、基本要素である「走る、曲がる、止まる」を高い領域で実現し、ドライバーが扱い易い車両を目指し開発を行いました。総合得点780pt・総合成績3位以上を目指します。

●スポンサー

IDAJ, アルテアエンジニアリング, エア・リキード工業ガス, エヌ・エム・ビー販売, NTN, アネフル, エフ・シー・シー, キノクニエンタープライズ, ケーメックス, 神戸製鋼所, 新日鐵住金, ソフト99コーポレーション, ダイヘン, ツルガ, DIC, 東日製作所, ニチリン, ハイレックスコーポレーション, ミスミ, 和光ケミカル, 川崎重工業, 協和工業, 小谷鋼管, コダマコーポレーション, 住友潤滑剤, 住友電工ハードメタル, 住友電装, 大東ラジエーター工業所, トタニ技研工業, ナガセケムテックス, 鍋屋パイテック, 日信工業, 深井製作所, フジ化成工業, MOTODOG, 大和製衛, 有限会社CAST, ロックベイント, THK, ケムリス, ダウ化工, ソリッドワークス・ジャパン, 東邦テナックス, RAC, 日本発条日本ワイアイト



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

33 芝浦工業大学 *Shibaura Institute of Technology*

●メンバー

【CP】大澤悠太 【FA1】斎藤寛泰 【MBR】清水祐汰,渡邊睦士,大石遊,富樹貴大,及川雄也,山内瑛,堀江健太,林寛之,小林京介,大河原悠介,野上達大,佐藤祐也,小久保陽平,高見祐貴,吉野暁大,吉田匠吾,野口誠之,石川泰,金澤瑞樹,石岡司,井上翔太,榎本雄仁,黒木雅也,鈴木佑奈,高山篤士,松崎圭佑,松本賢,山口溪,土屋聡

●車の特徴とチームの抱負

11年目を迎える芝浦工業大学の車両, S011のコンセプトは「コーナーリングマシン」としました。昨年度開発車両の高い出力をそのままに, 足回り・エアロデバイス・新採用PC40Eを軸に開発しました。鋼管スペースフレーム・フルエアロ・4気筒エンジンの組み合わせで, 総合6位入賞を目指します。

●スポンサー

アールエーシー, RSコンポーネツツ, アールケー・ジャパン, アスベクト, アルバック機工, アローレーシングサービス, ウメオカ, エッチケー・エス, エヌエム・ビー販売, NOK, エヌケーエヌ, NTN, 遠藤木型, 大屋技術伝承塾, 関東工業自動車大学校, キャロッセ, 協永産業, 協和工業, 黒坂鍍金工業所, ケーヒン, 小林機工, 小原歯車工業, 三晃製作所, ジュニアモーターパーク クイック羽生, 住友電装, ソフトウェアクレイドル, 大横精機, 大陽ステンレススプリング, タジマモーターコーポレーション, 津崎崎製作所, TeXtreme, デンソー, 東京アルアンドデム, 東洋測器, 所沢軽合金, 日新鋼管, 日信工業, ニフコ, 日本発条, ハイレックスコーポレーション, ファクトリー I.T.O, フィアロコーポレーション, 深井製作所, フューチャーテクノロジー, プラスミュー, 本田技研工業, 本田技術研究所, マイスタークラブ, ミスミ, 水戸工業, ミノルインターナショナル, UDTトラックス, ユタカ技研, 横河工事, レイズ, ワークスベル, 和光ケミカル



34 金沢工業大学 *Kanazawa Institute of Technology*

●メンバー

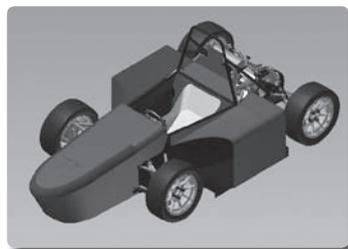
【CP】重吉祐輔 【FA1】塚本義一 【MBR】大塚翔太,堅田翔太,茶谷拓摩,柿沼裕貴,小室孝太,昆野剛,坂井啓人,新谷綾,鈴木智大,竹内啓人,田中慎太郎,玉田涼,新田拓也,長谷川諒,飯野晟典,小島貴哉,花村勇哉,杉本祐基,菅沼俊哉,荒川清香,野田真之介,松本隆義,木村光汰,林篤志,狩野正志,濁澤輝,小口翔,安藤慶,甘利建文,有元良輔,井口湧登,川野航奨,北村正拓,嶋崎竜哉,鈴木琢也,東浦新,前田健,望月栄太,守拓也,森田浩貴,佐藤和輝,西川秀樹,西出裕,野島佑太,三石陽亮,西岡大貴,松坂貴裕,山崎恭一,森松詩織,西秋健也

●車の特徴とチームの抱負

KIT-14modelでは「信頼性の追求」をメインコンセプトとし, 長距離走行に耐えることのできる車両を目指しました。過去3大会連続でエンデュランスをリタイヤしているの, 今大会では全競技完走・完走し, 総合6位以内を目指します。

●スポンサー

アキラックス,ウエダ,AVO/MoTeC Japan,S-GRID,NTN,F.C.C.,キノクニエンタープライズ,草島ラジエーター工業所,スズキ,住友電装,高松機械工業,TAN-EI-SYA,大同工業,トラップ,ナオックス,日信工業,深井製作所,ミスミ,MOTUL,ラストラダ販売



35 愛知工業大学 *Aichi Institute of Technology*

●メンバー

【CP】芹澤元希 【FA1】藤村俊夫 【MBR】水野貴大,二上泰輔,森川雄基,山田大輔,上村大樹,大野雄飛,鈴浦雅也,谷川和克,富田修平,稗田悠太,長屋圭,山崎壮登,栗田直記,小林瑞生,瀧直史,南亮輔,野原遼,工藤健太,チグアラケンジ,青山大輝

●車の特徴とチームの抱負

今年度は昨年度車両をベースとして改良を行い, 車両の軽量化や駆動系の見直しなどを目指しました。大会までに十分な走行を行い, 今年度こそは全競技完走, 20位以内を目指します。

●スポンサー

ヤマハ発動機,エフティテクノ,前田シェルサービス,前田技研エイアイテック,丸弘鋼材,オーエスジー,住友電装,UAC,住友ゴム工業,ダウ化工,アネブル,東洋高周波工業,サード,エフ・シー・シー,エヌケーエヌ,NTN,オーゼットジャパン,渡辺工業,岡島パイプ製作所,アクセル,レイズ,日信工業,ナカダクラフト,ソリッドワークスジャパン,THK,協和工業,ミツトヨ,ウエストレーシングカーズ,名古屋ダイハツ,二階堂ボディーワークス,笹野商店,榮進堂書店,CAST,愛知工業大学チャレンジプロジェクト



36 早稲田大学 *Waseda University*

●メンバー

【CP】佐々木大晃 【FA1】石井泉 【FA2】小畑正好 【MBR】薄功大,三橋晃子,奥山優,佐々木大,豊岡洋人,菱沼優花,日比野毅,諸岡裕文,今野貴史,植田拓利,春日浩輝,上入佐慶太,斎藤史哲,末澤摩里奈,田部天将,東藤愛,五十嵐里紗,伊東清太郎,丸山新世,鷺尾拓哉,鈴木峻大,張裴之,茅一楓

●車の特徴とチームの抱負

3回目の参戦となる今大会では, 「基本性能とドライバビリティの向上」をマシンコンセプトに掲げます。マシンの正常進化とエアロデバイスの導入により, 動的種目10位以内, 総合15位以内を目指します。

●スポンサー

SUZUKI,ウエストレーシングカーズ,エーモン工業,NTN,F.C.C.,エンバイロ・ビジョン,オーテック・鈴鹿,キノクニエンタープライズ,協永産業,協和工業,クラスフォーエンジニアリング,ジュニアモーターパーククイック羽生,セントグラフィック,ソリッドワークスジャパン,ダウ化工,タマチ工業,日信工業,畑野自動車,深井製作所,ミネベア,UDトラックス,アールエーシー,ウエダ,加藤工作所,スウェット.jp,住友電装,ユニホーム卸センター,ワークスベル,早稲田大学機友会



37 岡山大学 Okayama University

●メンバー

[CP] 楠見隆行 [FA1] 河原伸幸 [MBR] 河合晃輝, 荻野雄太, 北村勇祐, 谷広貴, 増田大貴, 溝口真由, 森文太, 渡邊匡惟, 出口一輝, 友松泰岳, 河合俊樹, 越智正俊, 元島淳, 松村隼斗, 小西裕太, 若林陵太, 宮本知弥

●車の特徴とチームの抱負

今年度こそはここ数年達成できていない全競技完走をめざし、総合順位20位以内を狙います。そのため今年度は車両を根本から見直し、基礎理論に忠実な設計を行い、シンプルな車両にしました。

●スポンサー

アントライオン, 石原ラジエーター工業所, 内山工業, AVO/MoTeCJapan, NTN, エフ・シー・シー, FCデザイン, エーモン工業, オーエスジー, 岡山科学技術専門学校, 岡山国際サーキット, 奥平パイプ興業, 川崎重工業, 協和工業, 倉敷化工, ケイマックススピード, 山陽レジン工業, JX日鉱日石エネルギー, スズキ, 住鋳潤滑剤, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, ダイハツ工業, テイクオフ, テクノオイル・ジャポン, デンソー, 東日製作所, 東洋コルク, 戸田レーシング, 日進機械, 日信工業, ニッポンレンタカー, 福島化工, プラスミュー, プロト, 三国工業, ミスミ, 三菱自動車, ライドオン岡山, ラストラダ, RAYS, ワークスベル, アルテアエンジニアリング, VI-grade Japan, 岡山大学工学部, 岡山大学創造工作センター



38 日本工業大学 Nippon Institute of Technology

●メンバー

[CP] 稲毛基大 [FA1] 中野道王 [FA2] 安原鋭幸 [MBR] 桑原挙有, 土屋俊一, 新井佑希, 黒澤亮, 酒井達也, 高澤悟, 福田真教, 堀口誠矢, 宮内崇成, 渡辺将源, 関口裕紀, 田口直樹, 佐藤恒輝, 藤沼美波, 手塚大晴, 野口柊平, 布施琢磨, 舟腰宗平, 松本大河, 村田旭洋, 遊佐涼太

●車の特徴とチームの抱負

今年度は正常進化という車両コンセプトを掲げて昨年の車両をベースに設計・製作を行い、シェイクダウンの早期化とテスト走行回数増加により信頼性の向上を図りました。今年度も全種目完走を目指します。

●スポンサー

日本工業大学工友会, ヤマハ発動機, BODY SHOP MASUDA, ジュニアモーターパーク quick羽生, はらっパーク宮代, RSワタナベ, ダウ化工, NITE埼玉産学交流会(事務局), 日信工業, ソリッドワークスジャパン, 高山商事, AVO/MoTeC Japan, ウェストレーシングカーズ, 富士精密, 和光ケミカル, SEKI, レイズ, NTN, エフ・シー・シー, シルクマスター, ドクスタイル, 協永産業, 栄鋼管, 協和工業, 日工テクノ, アイ・アール・エス, グローバルエナジー, ファーストモルディング, クリヤマ, 忍機工, ガルダ, オーテック鈴鹿, テラダ, 須藤 秀一, 高田齒科, 伊藤動物病院, 萩原建設, 阿部技研, 廿楽 一男, 中村建設, プラスミュー, PLUS-PULASTICS, 大島オート, VI-grade



39 日本大学理工学部 College of Science and Tecnology, Nihon University

●メンバー

[CP] 宇都宮真幸 [FA1] 星野倫彦 [MBR] 北林和也, 小牧安樹, 菅谷貴大, 高畑周平, 大塚耀太, 大竹出, 今泉雄斗, 大原洋貴, 大久保貴章, 宇田拓樹, 白滝崇道, 小峰奈々美, 須賀竜一, 近藤拓輝, 落合亮, 池田龍哉, 伊藤直人, 織田真裕, 清代大気, 菅田颯, 高野竣太郎, 小野真嗣, 瀧澤勇輔, 林優太, 羽生圭佑

●車の特徴とチームの抱負

今年車両NU-CST/012はコンセプトに「進化と挑戦」を置き、各班それぞれの蓄積した知識と新たな試みを念頭に設計製作を行いました。去年は達成出来なかった全種目完走をし総合優勝を目指します。

●スポンサー

アール産業, RS-Watanabe, アイ・アール・エス, SPS アンブラコ, NTN, FCC, 協和石油, ルブリカンツ, 小原歯車工業, 光研電化, 三協マテリアル, 三和メッキ, 城南キー, スズキ, SEVENTH NIGHT, ソフトウェアクレイドル, ソリッドワークス・ジャパン, ジョブテシオ, 大洋, 大同工業, devil thechnica, DECK, 中野科学, 日産自動車, 日本大学理工学部機械工学科, 日本発条, VSN, フューチャーテクノロジー, プラスミュー, プロト, ホンダ技研工業, ミスミ, ミネベア, ヤマハ発動機, 和光ケミカル



40 九州工業大学 Kyushu Institute of Technology

●メンバー

[CP] 木村焜竜 [FA1] 河部徹 [MBR] 佐々山浩二, 中村允紀, 山口直人, 永井祐希, 松田淳志, 長慶幸, 中川朋哉, 原口貴大, 山口陽介, 松井政憲, 後藤由希考, 大野史希, 小塚信史, 坂田匠成, 神野佑也, 宮崎光徳, 西行響, 森井勇作, 吾郷愛由, 稲津里香, 岩淵大允, 園田慶太, 曲淵紀

●車の特徴とチームの抱負

私たちは「All for Speed-速さへの挑戦-」をチーム理念に活動しています。昨年、一昨年とトラブルに悩まされたので、今年度は「高い信頼性」をコンセプトにマシン開発を行い、総合10位以内を目指します。

●スポンサー

アールエーシー, 石原ラジエーター工業所, エアガシズ北九州, NTN, エフ・シー・シー, オフィスケイ, 川崎重工業, キノクエンタープライズ, 協和工業, サイアン, 佐々木工業, 棟葉鉄工所, 高田工業所, ダイナテック, ダウ化工, THK, 深井製作所, プロト, ニコン, 前田金属工業, マッハFC, MISUMI, ミネベア明専会, 小倉支部, ミヤキ, やまと興業, ヤマカゴロキン, レーシングサービスワタナベ, 和光ケミカル



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

41 大阪工業大学 *Osaka Institute of Technology*

●メンバー

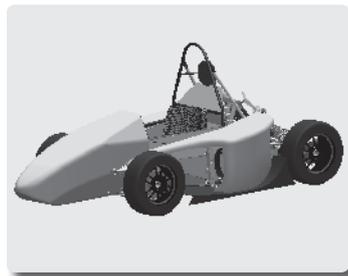
[CP] 上野仁志 [FA1] 桑原一成 [MBR] 上野徹,山田秀太郎,福塚啓司,今北直志,水谷侑司,長尾将幸,高井健太,杉本裕文,塚原宏彬,前田擁平,佐藤彰,西村尚記,加藤 貴大,岡 慎一郎,河野克哉,澤田 拓未,長瀬 忞成,山下弘生,小山浩史,森村亮太,黒木遥加,末藤玲奈,那尚子,鳥居雅揮,田口大稀,今榮仁志,平尾拓也,窪田勝哉,金子匠,片山英太郎,鳥巢仁,山口友輔

●車の特徴とチームの抱負

今年度ではcommonTargetをコンセプトに掲げ、軽量化に力をいれました。昨年度は、リタイヤで悔しい思いをしましたが、今年は表彰台を目指します。

●スポンサー

スズキ,ソリッドワークス・ジャパン,レイズ,日信工業,ミスミ,ベリアルサービス,日東電工,TAKATA,アールエーシー, NANIWAYA, F.C.C., U工房, NTN, 協和工業, 大阪フォーミング, ダウ化工, 深井製作所, デンソー, 日本オイルポンプ, 大東ラジエーター工業所, NUTEC Japan, 住友電装, 舞洲インフィニティサーキット, オーエスジー, セネテック, やまわエンジニアリング, エム・シー・エス, オカノプラスト, CAST, 大阪パネ工業, 興研, ワクスベル, ノースヒルズ溶接工業, XAMジャパン, グループ・エム, シグナル箕面店, 制動屋, 日双工業, オーセットジャパン, 日本ヴィアイグレイド



42 静岡理科大学 *Shizuoka Institute Science and Technology*

●メンバー

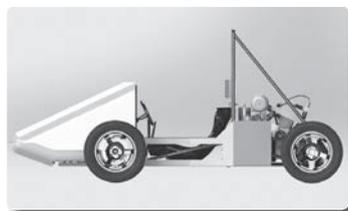
[CP] 宮野美子 [FA1] 高林新治 [MBR] 見原滉二,千頭和優斗,外山佑輔,大坪恭平,埋田祐希,石井はるか,川合貴士,杉山尚也,鈴木和輝,鈴木一輝,鈴木恭介,竹内佑真,堀江貴博,松本和也,山本匠,木村駿吾,牧野駿,高橋亮介,袴田涉馬,一木龍也,大森拳弥,松島資明,坂本和哉,佐々木裕介,水島永雅,渡邊恵佑,杉本善雄,古山詩紋

●車の特徴とチームの抱負

今年度のコンセプトとして「シンプル」を掲げ、操作性や生産性に重点を置いた設計を行いました。単気筒+S/Cを搭載し、ドライバーが扱いやすく、生産者が作りやすい車輛で、完走と表彰台を目指します。

●スポンサー

アールエスコポネッツ,アイ・アール・エス,イグス,イーアンドイーシステム,NTN,NSKワナー,エヌ・エム・ビー販売,AVO/MoTeC JAPAN,オエティカジャパン,小楠金属工業所,クイック浜名(ISK),協永産業,協和工業,小糸製作所,ザム・ジャパン,機業鉄工所,住友電装,スズキ,鈴与システムテクノロジー,鈴与商事,鈴与マテリアル,関ものづくり研究所,センサー・テクノロジー・ズジャパン,SHOEI,ソリッドワークス・ジャパン,ダイキン工業,タイコエレクトロニクスジャパン,大同工業,THK,東芝,鳥居自動車整備,東洋電機製造,深井製作所,富士コミュニケーションズ,プロトラッド,富士ゼロックス,ベルキャリアール,ローランド ディー・ジー,矢崎総業,ユニクラフトナグラ,ユタカ技研,ユニバンス



43 近畿大学 *Kinki University*

●メンバー

[CP] 堀山教司 [FA1] 梶原伸治 [MBR] 福岡忠将

●車の特徴とチームの抱負

SCの採用、ドライサンプの最適化などにより出力向上とトラクションの向上の目標を達成した昨年度マシン (KFR-10) に、今年度はより大会コースに適した足まわり、電磁シフトの採用などによって大会で勝てるマシンに仕上げました。今年度マシン (KFR-11) の完成度は高く、チーム力も向上していることもあり貪欲に上位狙って勝ちにいけます。

●スポンサー

礎,ウエストレーシングカーズ,NTN,AVO MoTeC Japan,エーモン,エムエスシーソフトウェア,オフィススリーワークス,川崎重工業,キノクニエンタープライズ,桑原インターナショナル,サンスター,砂山製作所,スポーツランド生駒,住友電装,ソフトウェアクレイドル,ソリッドワークス・ジャパン,大東コーポレーション,大東ラジエーター,ダイハツ工業,ダイヘン,D.I.D,東京アールアンドデー,東日製作所,TRIAL,ニッソー 溶材工業,日信工業,日ポリ化工,光スロッター工作所,VSN,ミスミ,三宅工業,名阪スポーツランド,やまと興業,山本金属製作所,ユタカ技研,和光ケミカル



44 岐阜大学 *Gifu University*

●メンバー

[CP] 堤貴文 [FA1] 井原禎貴 [MBR] 熊谷匠起,寺嶋薫,坂野達也,川田貴斗,八木将起,久野あい理,大矢武明,竹中一也,森雄輝,岡田和樹,面川真輝,森雅斗

●車の特徴とチームの抱負

GFR014は「信頼性」をコンセプトに車両開発を行いました。車両の運動性能は昨年度のままに、ミッションの1.5.6速をギヤレス化することによって軽量化したエンジンに、1段減速ドライブトレイン、中実ドライブシャフト、カーボンサスアームを搭載し、エンデュランスを完走したいと思います。「信頼」のあるマシンを完成させ総合615点、10位以内を目指します。

●スポンサー

スズキ,機業鉄工所,ソリッドワークス・ジャパン,住友電装,NTN,小糸製作所,ミスミ,岩田製作所,大同DMソリューション,トリニティ,岐阜ギヤー工業,ツゲブラセス,鍋屋バイテック,CCI,古河電池,服部溶接鉄工所,マキタ,太平洋工業,近藤科学,光製作所,岐阜車体工業,深井製作所,野口装美,アルテアエンジニアリング,キノクニエンタープライズ



45 千葉大学 Chiba University

●メンバー

[CP] 桂祐樹 **[FA1]** 森吉泰生 **[FA2]** 河野一義 **[MBR]** 鐘ヶ江優,伊田征生,上野涼,大倉僚馬,川越裕斗,桐井理,角田有,湧井紀光,石本祥之,小川和也,稲垣友梨,浅川瑞光,阿部哲也,石塚祐也,日下直哉,小泉咲人,菅井貴文,菅谷涼太,永島拓己,森彩香,矢作祐輔,吉田直人,渡口ひかり

●車の特徴とチームの抱負

私たち千葉大学フォーミュラプロジェクトは、「Car×Fun～モータースポーツに参加する魅力をより多くの人に～」をコンセプトに2014年度大会に向けて車両の開発を行ってきました。高次元での信頼性・整備性を達成し、チーム一丸となって大会に挑みます。

●スポンサー

Altrack,出光興産,エヌ・エム・ビー販売,NTN,日栄学園日本自動車学校,IHI,今村商事,エフ・シー・シー,キノクニエンタープライズ,日下製作所,城南キー,デンソー,トーキン,東日製作所,トヨタレンタリース千葉,ハイレックスコーポレーション,深井製作所,ミスミ,メタルワークス,ユタカ技研,レイズ,ワークスベル,協和工業,京葉バンド,サイバネットシステム,新宿ラヂエーター,スーパーオートバックス市川,住友電装,ソリッドワークス・ジャパン,ダウ化工,タカタ,千葉大学工学部同窓会,東北ラヂエーター,トップラインプロダクト,日信工業,日本精工(NSK),日本発条,ビルドメー,丸紅情報システムズ,ヤマハ発動機,菱不動産,茂原ツインサーキット,レイクラフトレーシングサービス【SpecialThanks】千葉大学工学部,千葉大学工学部実習工場,千葉大学自動車部,千葉大学フォーミュラプロジェクトOBOG,ホンダマイスタークラブ,レーシングガレージENOMOTO



46 新潟大学 Niigata University

●メンバー

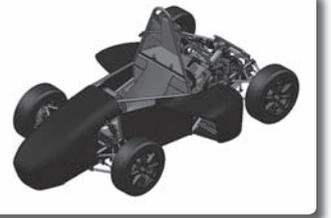
[CP] 鈴木寛人 **[FA1]** 田村武夫 **[MBR]** 池浦正人,小倉祐樹,山菅健,保坂晃成,吉田竜也,伊藤迅平,石本雅人,小川稜太,富田亮,中俣知大,日比宏彰,前田義貴,松澤知行,森滉平,八幡和典,山田泰輔,阿部正史,押田美沙,奥田健志,稲垣裕介,稲村拓也,遠藤寛幸,小松諒平,繁山稜,高倉陸椰,平久江裕貴,福嶋裕,星野賢太郎,渡邊輝之,木藤潤

●車の特徴とチームの抱負

今年の車は、車両全体を小型化し、「オートクロス」をターゲットにしました。ここ数年の成績不振を払拭すべく、チームとしては、昨年度以上の成績、ひいては、上位入賞を目標としています。

●スポンサー

スズキ,ニイガタ・ローディング・システムズ,日信工業,住友ゴム工業,NTN,和光ケミカル,ミスミグループ本社,レーシングサービスワタナベ,エフ・シー・シー,ソリッドワークス・ジャパン,AVO/MoTeC Japan,クワハラバイクワークス,小原歯車工業,新日本フェザーコア,昭和電工,プレニー技研,アルテクノ,キノクニエンタープライズ,サカモトエンジニアリングワークスベル,日軽新潟,マール長谷川工作所,彌満和製作所,渡辺工業,ダウ化工,アールエーシー,エステーリンク,難波製作所,日本タルク,田畑ラヂエーター,トップ工業,キジマ,砂山製作所,サンテック,VSN,共成,笛木溶接,ウエストレーシング,テック長沢,キタコ,ダイネス,クリヤマ,古川電池,石川インキ,協栄産業,カネコ商会,Cool Nuts,MGコーポレーション,オーエスジー,協和工業,アイジェット,浪速鉄工,大同工業,深井製作所,スピードパーク新潟,日本海間瀬サーキット,新潟大学工学部機械システム工学科,新潟大学全学同窓会,新潟大学工学部同窓会



47 福井大学 University of Fukui

●メンバー

[CP] 高倉涼 **[FA1]** 新谷真功 **[FA2]** 川崎孝俊 **[MBR]** 向井涼,藤井翔悟,種田和弘,山口和哉,吉村駿吾,坂本欣士郎,高見知秀,小竹将貴,林克洋,南部雅貴,鎌田チヒロ,日下部杏,塚田真司,今井達也,伊藤拓哉,佐藤竜一,村松和己,小島令子,宇野聡一郎,山本拓哉

●車の特徴とチームの抱負

今年度のコンセプトは「Pleasure」です。安心・経済性,快適性,美しさといった3つの要素からマシンを作り込みました。また,今年こそは全種目を走り切り,上位入賞を目指します。

●スポンサー

ウエストレーシングカーズ,宇野歯車工業,A&M貿易,AVO/モータックジャパン,NTN,江沼チェーン製作所,FCC,キノクニエンタープライズ,協和工業,クイックアート,草島ラヂエーター工業所,森原バイクワークス,神戸製鋼所,スズキ,ソリッドワークスジャパンKK,タイヤガーデン福井,タカササーキット,テクノイル・ジャボンK.K,日信工業,VSN,ハイレックスコーポレーション,福井大学工学部先端科学技術育成センター,プレニー技研,丸五ゴム工業,ミスミグループ本社,吉岡幸,レイズ,S-GRID,アキラックス,住友電装,福井商工会議所,深井製作所



48 埼玉工業大学 Saitama Institute of Technology

●メンバー

[CP] 岡本拓也 **[FA1]** 向井竜二 **[FA2]** 中島慎介 **[MBR]** 船山広貴,鈴木海斗,向井寛貴,正木敬弘,佐野聡太,吉田壮吾,加治秀知,佐久間誠也,米谷洋明,今井和希,千把朋也

●車の特徴とチームの抱負

前年度のマシンを参考に各所の軽量化,高剛性化を目指しました。フロントバルクヘッドの省スペース化,パワートレインまわりの見直し,運動性能とドライバビリティの向上を実現,順位上昇を目指します。

●スポンサー

スズキ,NTN,日信工業,大同工業,東洋電業,デンソー,東京アールアンドデー,エフシーシー,サイバネットシステム,山洞金物店,三菱マテリアル,ローバル,不二越,富士精密,重松製作所,高周波精密,ノリタケカンパニリミテド,岡田商事,埼玉工業大学後援会



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

49 金沢大学 Kanazawa University

●メンバー

[CP] 笹尾真裕 [FA1] 稗田登 [MBR] 米田慎之介, 安井紀一郎, 小林正弥, 熊野谿真帆, 島悠介, 星野今日子, 野末浩隆, 星野匡史, 植西国央, 岡村篤志, 寺澤佑丞, 斎藤立矢, 花里文宏, 田尻紘己, 山本雄介, 斎藤一輝

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車輛は「Born to Run」をコンセプトに、走行性能の向上を図りました。タイヤを昨年度の13インチから10インチに変更し、各部件の重量を見直したことで大幅な軽量化を行いました。

●スポンサー

アルテクノ, RS, SANSUI, 石原金属化工, 宇野酸業, NTN, 江沼チエン製作所, エムエスシーソフトウェア, SP 忠男, 岡島パイプ製作所, 大浦解体, 金沢工業会, 金沢大学技術支援センター, キノクニエンタープライズ, 木下製作所, 協和工業, 草島ラジエーター工業所, グランゼーラ, グロウス, コマツNTC, 小松鋼機, 澤村電気工業,

三洋化成, ジーエーティー, スズキ部品 秋田, スズキ, 鈴永工業社, 3M, SEKI, セントラル硝子, ソリッドワークス・ジャパン, ダウ化工, タカサキキョー, 高松機械工業, 茶谷鉄工所, 津田駒工業株式会社, テクノマックス, 電通国際情報サービス, 轟産業, 東日製作所, ナオックス, 長山耳鼻咽喉科医院, ニシムラジグ, 日本キスラー, 日本グラスファイバー工業, 日本精工, 日本特殊陶業, 日本ペイント, 日新レジン, ネオリウム・テクノロジー, 芳賀木型金型製作所, 馬場化学工業, 阪神ネジ, 日信工業, ヒガシヤマ, 日向製作所, PFU, 不二越, 富士シャフト, プレニー技研, プロト, プラスミュー, UACJ, 北國新聞社, 細田塗料, 水戸工業, ミスミ, 森田工業, ヤマハ発動機, ロックファスナー, VI-grade, 横山商会, 和光ケミカル, ヤマモト



50 東京大学 The University of Tokyo

●メンバー

[CP] 下村勇貴 [FA1] 草加浩平 [MBR] 依田聡, 堀口翔太, 竹内悠, 伊藤陽, 菅野恵太, 鴻野友継, 楊天任, 小林颯, 福田晃史, 尾亦恭輔, 原田一朗, 木村直紀, 村田大樹, 奥村有紗, Panigrahi Abhishek, 安齋光洋

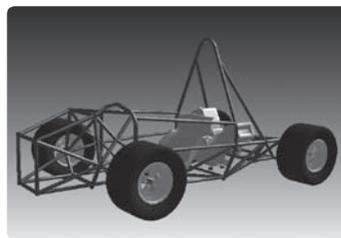
●車の特徴とチームの抱負

今年度出場マシンUTFF15は10インチホイール・V2エンジン・シャフトドライブを搭載して2台目です。信頼性を向上させ、動的競技全種目完走を達成するとともに、優勝へ向けた基本車両を完成させます。

●スポンサー

アールケー・ジャパン, IDAJ, IHI, アルテクノ, 石川特殊特急製本, 井上ボーリング, NTN, エフ・シー・シー, NOK, エンジニアオーバー, 加藤カム技研, 金子歯車工業, キノクニエンタープライズ, 協和工業, グラーツ, 神戸製鋼, サイバネットシステム, サンキン, 三恵工業所, 三共, 昭和飛行機工業, シリコンセンシングシステムズジャパン,

スズキ, ゼット・エフ・ジャパン, ダウ化工, ダイアモンドエンジニアリング, タカタ, チノー, THK, 東亜ディーケーケー, 東鋼, 新日鉄住金化学, 東洋測器, 東邦テナックス, ナオックス, 日信工業, 日東紡績, 日本ビューテック, 日本ユテク, 日本自動車大学校, 日置電機, BASFジャパン, ファーストモールドィング, 不二WPC, フジクラ, フチノ, フェーチャーテクノロジー, プリッツ, プレニー技研, UACJ, ボッシュ, 丸一鋼管, ミスミ, 水戸工業, 美々卯, ムトーエンジニアリング, メイラ, ヤマテ工業, やまと興業, ヤマハ発動機, UDトラックス, ヨシムラジャパン, 依田ラリーイング, ロックファスナー, 和光ケミカル, AVO, MoTeC Japan, オリジナルボックス, 関東工業自動車大学校, テクニカルプロショップ単車屋, 東京大学生産技術研究所試作工場



51 東京電機大学 Tokyo Denki University

●メンバー

[CP] 松下元斗 [FA1] 小平和仙 [MBR] 水野宙, 川越佑智, 加藤健志, 丸川翼, 松澤光敬, 保坂友春, 長峰拓野, 山口純平, 西尾優志

●車の特徴とチームの抱負

旋回性能で他のマシンに勝つために、フレーム、吸気システム、燃料タンク等多くの部品を新規開発し「小型、軽量、低重心」を徹底しました。少数精鋭型のチーム力を活かして優勝します。

●スポンサー

アールケー・エキセル, アトック, アミネックス, エーシーエム, エス・ピー・エス アンブラコ, エヌ・デイ・ケー加工センター, エヌシー精密, オージーケーカブト, カツキワークス, キャンブレイン, ケーヒン, サイアン, ジュニアモーターパークウィック羽生, スリーケ, スリオジャパン, セネラル精工, ソフトブレイン工業, タイホーコーザイ, タチバナネジ, ダッソー・システムズ, ナガセエレックス, ナガタ工業, ハヤシ製作所, ファイアローコーポレーション, プロジェクション, ポップリベット・ファスナー, ホンダカーズ埼玉, ミスミ, ミツバ, ミヤキ, モリワキエンジニアリング, レインボー

モータースクール, レーシングブラザメック, 井上ボーリング, 大村製作所, 岡島パイプ製作所, 関東マシンテック, 丸一ゴム工業, 興研, 小金井精機製作所, 国美コマース, 寺田, 新星機工, 新東工業, 精工社製作所, 大洋エンジニアリング, 中村鉄工, 中島工業, 中里歯車工業, 東海技研, 東日製作所, 東邦工機製作所, 内野製作所, 鍋テクノロジー研究所, 日本カーボン, 日本パーカラージング, 日本通運, 富士電機ホールディングス, 富士電機機器制御, 平野製作所, 本田技研工業, 矢口製作所, 柳下技研, 和光ケミカル, YK トランスレーション



52 崇城大学 Sojo University

●メンバー

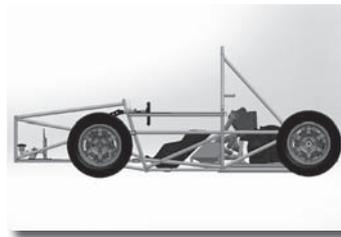
[CP] 小谷雅輝 [FA1] 齊藤弘則 [FA2] 内田浩二 [FA3] 生田幸徳 [MBR] 久保祐太, 竹下兆則, 出口一真, 梅野暁大, 古川翼, 永本健志朗, 和田彬, 佐竹莉奈, 田中寛之, 久保寛晃, 古島好貴, 増田幹大

●車の特徴とチームの抱負

前年度はマシントラブルが多発したため、今年度車両は「信頼性の向上」をコンセプトに設計・開発を行いました。チーム発足以来、ずっと目標にしてきた全競技完走を今年こそ達成します。

●スポンサー

本田技研工業, NTN, Solid Works Japan, F. C. C, 協和工業, VSN, レイズ, ゼ・ケー 北神電子サービス, タイムスレンタカー 熊本近見店, スーパーオートボックス 熊本東バイパス, 境ボデー, 不二ライトメタル, 戸畑製作所



53

山口東京理科大学 Tokyo University of Science, Yamaguchi

●メンバー

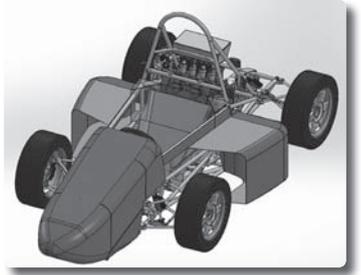
[CP] 石本和聖 [FA1] 貴島孝雄 [MBR] 原賀幸, 園将弥, 田上晶遙, 佐藤義晃, 柿原崇寛, 古賀郁也, 目取眞佑樹, 山下直記, 池恭史, 永富洋平

●車の特徴とチームの抱負

今年度の私たちのチームの抱負は、完遂・完走を果たし、総合成績35位以上を目指しています。今年度のマシンコンセプトは前年度と同様に”リニア感のある操縦性”です。前年度に比べ、低重心化や重量配分を徹底して行いました。

●スポンサー

日信工業, NTN, レイズ, ソリッドワークス・ジャパン, ミスミ, 正屋, 初田製作所, サンライト, 亜細亜製作所, タウ加工, 和光ケミカル, キノクニエンタープライズ, 住友電装, 本田技研工業, F.C.C, IRS, オートエクゼ



54

鳥取大学 Tottori University

●メンバー

[CP] 竹内大貴 [FA1] 河村直樹 [MBR] 中務幸輝, 石井裕基, 新内健太, 中村昂祐, 岩本有平, 八尋洸也, 中村 司, 鶴田龍一

●車の特徴とチームの抱負

軽量化した昨年車両をベースに旋回性能の向上とドライバビリティーの向上を目指しました。今年度こそは全種目完走を目指し頑張ります。

●スポンサー

川崎重工業, F.C.C, NTN, NISSIN, ソリッドワークス・ジャパン, THK, MISUMI, タイヤショップT2, リンパーツ, M4H, HEARTILY, 光生, 和光ケミカル, 協和工業, 三国工業, 原公房, エスマート, 鳥取大学ものづくり教育実践センター



55

Universitas Gadjah Mada Universitas Gadjah Mada

●メンバー

[CP] Rifqi Bustanul Faozan [FA1] Fauzun [MBR] Faishal Abdurrohman, Muhammad Reza Arifin, Miftah Nur Rais, Gisneo Pratata Putra, Dyah Yunitasari, Yusuf Abdillah, Yodha Bima W, Bagus Avianto Putra Perdana, Fadhlillah Aldi, Ogi Budiana, Redo Maulana, Muhamad Luthfy Kusnadi, Arif Kurniawan

●車の特徴とチームの抱負

Formula student bounds to be a place with unlimited level of ideas and hardworks. It gives us practical insights into designing and building a car. And so to live under those circumstances, we developed our car with many improvements in order to get better performances. Our goal is to join all the events and bring at least one trophy home.

●スポンサー

PT. PERTAMINA, TOYOTA, EMCO, ISTW, PT. PENI JAYA HARIBAJA, BANK JANTENG, DOMAINESIA, MALIOBORO INN.



56

静岡大学 Shizuoka University

●メンバー

[CP] 竹中雄太 [FA1] 福田充宏 [MBR] 安齋恵, 佐野心治, 河守基寛, 高橋昇平, 岩尾優寛, 土本琢真, 内山泰希, 中西凌, 中村和幹, 西龍之介, 野又浩司, 馬場泰光, 福田一樹, 藤岡眞史, 渡邊雄亮, 神原朋子

●車の特徴とチームの抱負

チーム設立以来、他とは異なるサイドエンジンレイアウトをマシンに採用し利用し、総合入賞を果たしてきた。他にも、4気筒600ccエンジンの縦置きレイアウト、シャフトドライブ駆動等、特徴あるマシンとなっている。第12回大会では全種目完走し、好成績を収める。

●スポンサー

スズキ, 静岡大学工学部, 和光ケミカル, モーテックジャパン, IDAJ, NRS, アールズ, 清水金属, Takayanagi, シトロ総業, 榊業鉄工所, 金子歯車工業, 加藤カム技研, 協和工業, 新日本特機, エヌ・エム・ビー販売, 梅澤鑄工, レイズ, ニコルマーケティング, 東邦テナックス, ムーシクラフト, 昭和飛行機工業, サイバネットシステム, タウ化工, アンシス, ソリッドワークス, 浜松第一塗装, ミスミ, マルイチ, 東洋測器, 東日製作所, オムロン, ヘンケルジャパン, サイアン, 深井製作所, クイック浜名, デイトナ, 浜松鉄工機械工業協同組合, 日本ロック, 住友電装, 三菱自動車エンジニアリング



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

57 ホンダ テクニカル カレッジ 関西 Honda Technical College Kansai

●メンバー

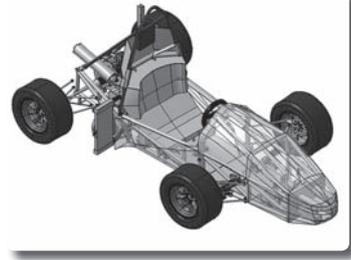
[CP] 奥田泰斗 [FA1] 中村忠能 [FA2] 神通邦彦 [MBR] 濱田康平, 和田真典, 筒井良輝, 浅野誠之, 阪口智亮, 阪口公二, 栗原洸太, 白濱信, 川上翔馬, 二宮平, 須田宙也, 井上広大, 吉備亮太, 西郷匡瑛, 西村悠輝, 黒瀬賢次郎

●車の特徴とチームの抱負

私たちの車両コンセプトは「高速旋回ブーム RUN」。あらゆるコーナーで最速のコーナリングを目指します。大会ではスキッドパット5秒, 全競技完走を目標としチーム一丸となって頑張ります!

●スポンサー

本田技研工業, 日信工業, 深井製作所, ハイレック
スコボレーション, エフ・シー・シー, 山王テック



58 明星大学 Meisei University

●メンバー

[CP] 岩本大雅 [FA1] 川原万人 [FA2] 亀井延明 [FA3] 石井友之 [FA4] 江川庸夫 [FA5] 石田弘明 [MBR] 金澤夕規, 木村知頼, 荻野貴裕, 座間拓馬, 市川裕人, 天野慶, 細瀬洸司, 秋山晃理, 荒川博紀, 田中遼, 奥山裕貴, 池本拓也, 萩原拓朗, 谷玄之介, 中村優太, 野村宗樹, 雨宮新, 遠藤賢也

●車の特徴とチームの抱負

材料の置換による車体重量の軽量化, 車体の全長や各部品間隔の見直し, 締結方法を変更する事による整備性の向上をコンセプトに設計・製作をしました。前回果たせなかった全動的審査完走, 総合30位以内を目指します。

●スポンサー

アースエンジニアリング, アルテクノ, 石河製作所, ウエストレーシングカーズ, 坂西精機, 佐々木工業, 真幸電機,
ダッソーシステムズ, ドライバースタンド府中2りんかん, 深井製作所, プレニー技研, 本田技研工業, F.C.C.,

MYZ, NTN, RAC, RAYZ, woodfamily, YOKOHA MA,



59 日本大学 生産工学部 College of Industrial Technology Nihon University

●メンバー

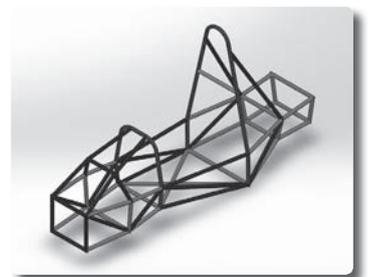
[CP] 多田良大誠 [FA1] 高橋進 [MBR] 牧野翔, 直井飛鳥, 伊東一輝, 飯田健太郎, 赤津紀薫, 松本貴之, 丸山拓真, 松田明子, 本吉琢哉, 澤畑正典, 田口尚輝, 石渡未来, 渡邊雅人, 野上達也, 布川誠也, 高館洋太郎, 川合孝汰, 平田賢佑, 小林祐人, 染宮聖人, 皆川翔哉, 船井祐也, 土田翔夢, 松本諒, 山口豪太, 上田泰正, 大坪亨

●車の特徴とチームの抱負

私たちのマシンは「走る, 曲がる, 止まる。」をコンセプトに, 基本に忠実な誰にでも乗りやすいように製作しました。一昨年, 昨年は単気筒エンジンでの結果を残せていないので, 今年が勝負の年です。結果を残し, 来年や再来年のチームのランクアップにつながる大会にしたいです。

●スポンサー

本田技研工業, NTN, Solid Works ジャパン, F.C.C., ジュニアモーターパーク クイック羽生, AUTOLAND TECHNO, 日信工業, アクセルスポーツ, NOK



60 摂南大学 Setsunan University

●メンバー

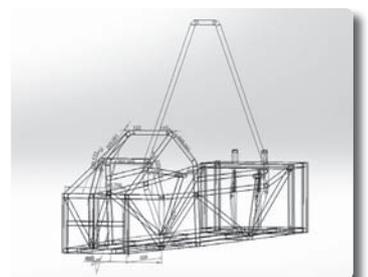
[CP] 馬場大河 [FA1] 堀江昌朗 [MBR] 里将多, 徳増佑太, 高橋颯志, 飯尾将貴, 奥野誓也, 北木裕梧, 竹内大, 天神林佑, 水野修平, 安田雄太, 有吉俊二, 大平悠矢, 黄晓羽, 塚本佑汰, 庄田聖, 竹原伸輔, 奥田尚樹

●車の特徴とチームの抱負

本年度のマシンは, 加工時間を短縮させるために, 全てのパーツにおいて昨年度よりも単純化することを目指しました。昨年度の反省点を克服し, より良い性能の追求を行い, 目標である全種目完走を目指します。

●スポンサー

スキ, NTN, ソリッドワークス・ジャパン, レイズ, F.C.C., VSN, 日信工業, 摂南大学後援会, 機摂会, 深井製作所, オーエスジー, 小松行永商店



61

静岡工科自動車大学校 *Shizuoka Professional College of Automobile Technology*

●メンバー

[CP] 白井斉温 [FA1] 杉本童 [MBR] 渡辺裕貴,志村祥太,上田拓海,渡辺優姫,鈴木一則,松田大河,鈴木雄真,芹澤悠介,永谷遼太,大石真也

●車の特徴とチームの抱負

私達の目標は、エンデュランス完走です。整備士を育成する学校ならではの整備性を重視した造りにいたしました。

昨年より大幅な改良を加え、安定した走りで完走を目指します。

●スポンサー

スズキ,丸山工業,ユニホームセンター,ユニバンス,NTN,静岡工科自動車大学校後援会



62

岡山理科大学 *Okayama University of Science*

●メンバー

[CP] 河野慎平 [FA1] 金枝敏明 [MBR] 鳥屋尾欣也,三原遼祐,島田典明,谷口諒敏,兒島弘訓,永井大貴,原明慶,小林亮太,周蕊,仲川昂希,初田敏,原聡史,比羅岡聖也,松田勇太郎,室山遼,安田真一,和田龍一,渡部翔万,山田達郎,長廣卓也

●車の特徴とチームの抱負

今年の車両は「シンプル・イズ・ベスト」をコンセプトに設計しました。4年目の挑戦となる今年こそは動的審査に参加し、全競技完走をめざします。

●スポンサー

川崎重工業,日信工業,THK,ソリッドワークス・ジャパン,シンライディングサービス,NTN,ミスミ,ダイハツ工業,岡山国際サーキット,ニッポンレンタカー,日進機械,エフ・シー・シー,瀬本重工,白神重工,レイズ



63

青山学院大学 *Aoyama Gakuin University*

●メンバー

[CP] 藤森大輝 [FA1] 佐久田博司 [MBR] 野上一石

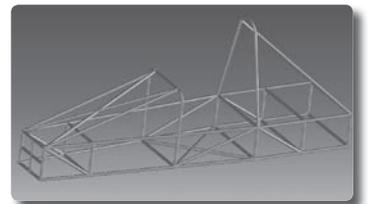
●車の特徴とチームの抱負

今年度は「走る、止まる、曲がる」を基本コンセプトとし、安定した走行を求め基本車両の製作ノウハウの定着を目標として設計をしました。

動的審査への出走を目標に、チーム一丸となってがんばります。

●スポンサー

ヤマハ発動機,DENSO,NTN,PTCジャパン,アルテック,INTERCAST,クイック羽生,F.C.C.,村田,WESTRACINGCARS,ANSYS,サイバネットシステム,タカタ,クチダギアリング,栄鋼管,ナガセツールマテックス,茨城マグネシウム工業会,アップシフト,ガルーダ,重松製作所



64

Institut Teknologi Sepuluh Nopember *Institut Teknologi Sepuluh Nopember*

●メンバー

[CP] Muhammad Fadlil Adhim [FA1] Alief Wikarta [MBR] Tjahyadi Rizky,Tito Arifianto Prabowo,Heri Luthfianto Satrio Wibowo,Achmadi,Akhmad Ittang Anwarsyah,Khosmin,Hendra Irawan,Muhammad Irvan Anhar,Gustieaufar Dhaffi Suroso,Reza Maulana Sani,Wahyu Nugroho,Elsa Yovita Anggrianty,Ahmad Anas Arifin,Rizaldy Hakim A.S.,Eka Arisma Setyo Nugroho,Eduard Wahyu Ramadhan,Achmad Maulana Yasin

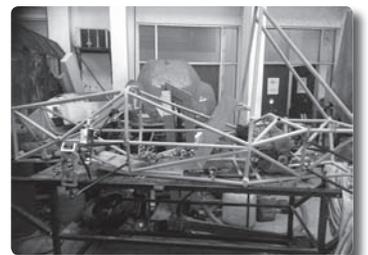
●車の特徴とチームの抱負

In This year of competition, we try to improve our car maneuverability and reliability so it will have great performance especially on cornering speed. And we hope in this year of competition we get the best improvement

award.

●スポンサー

GMF AeroAsia, ITS, Pertamina Lubricants, Fastron, TDU, Sucofindo, GAS, IKOMA ITS, Rekayasa Industri, ISTW, Citilink



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

65 VIT UNIVERSITY VIT UNIVERSITY

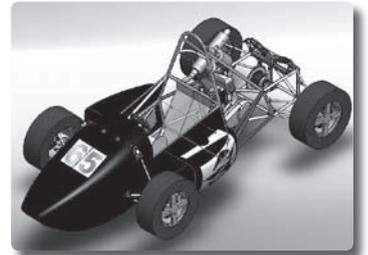
●メンバー

[CP] Hardik Nasit [FA1] Dr. Saleel Ismail [MBR] Pranav Kopargaonkar, Shantanu Chauhan, Jay Pravinbhai Sorathia, Dharmik Kamdar, Bhargav Dadhaniya, Vaibhav Chaurasia, Nikhar Jajoo, Harsh J Patel, P.V.R. ROHIT KUMAR, Prahlad Singh Rao, Nikunj Patel, Kanna Dheepankar, Ameer Khan, Ajay Madappat, Aakash Bhanushali, Amol Mathur, Ramcharan Kakileti, Suhas Somu, Harsh Patel, Sarang Rajendra Surve, Shaunak Handa, Vempati Sandeep, Harshal Alkesh Shah, Prateeksha Ramanathan, Aditya Aryan, Sreevenkatateja Kethineni, Sanchit Chhabra, Samarth Shah, Farvez Farook

●車の特徴とチームの抱負

Zuura Formula Racing is a team which is having an elegant designing and great performance in all aspects. Our goal is to establish an identity for

our self as a globally reputed FSAE team. The main feature of our car is that we are using a naturally aspirated Royal Enfield 500cc engine and a double wish bone with push bar suspension system integrated with front anti roll bar.



●スポンサー

A.M. DESIGNS PVT. LTD., J.K.TYRES, ZENITH TECHNO TRADES, SIDDHANT METALS, VIRAT ALUMINUM, MAGOD LASERS, OPTIMUM BALANCE MOTORSPORTS, 3DS SOLIDWORKS

66 北九州市立大学 The University of Kitakyusyu

●メンバー

[CP] 内山一樹 [FA1] 吉山定見 [FA2] 松永良一 [FA3] 長弘基 [MBR] 筒井千愛, 赤松高志, 大堀亮介, 高瀬雄生, 吉田美尋, 西見陽至, 清水裕介, 福田祐, 松尾佳典, 粟田裕介, 井上智之

●車の特徴とチームの抱負

私たちは、車検を通過し動的審査への出場を目標として活動しています。昨年度のマシンに比べ軽量化・小型化を基にフレームを設計し、各部品においても、基本に忠実に設計しています。

●スポンサー

川崎重工業, エフ・シー・シー, ソリッドワークス・ジャパン, 住友ゴム, ソフトウェアクレイドル, デジタルステージ, ダウ化工, THK, ウエストレーシングカーズ, キノクニエンタープライズ, トヨタレンタリース福岡 共立大前店, 協和工業, 深井製作所, NTN, 北九州市立大学国際環境工学部, 北九州市立大学 国際環境工学部 機械システム工学科, 北九州産業学術推進機構



67 富山大学 University of Toyama

●メンバー

[CP] 久間一樹 [FA1] 会田哲夫 [MBR] 星野峻, 渥美樹, 高田和幸, 藤田紘也, 中島健太, 野村耀平, 竹内秀太, 三川詩乃, 谷津倉克弥, 和田紗矢香, 芦川実花, 高橋良尚

●車の特徴とチームの抱負

マシンコンセプトは「融合」。チーム悲願の初参戦と完走という目標のもとに、マシンの性能と斬新なデザインが融合され、自分が思うように安全にドライブできるマシンを目指しました。

●スポンサー

石金精機, F.C.C, NTN, FCデザイン, 岡島パイプ製作所, Tan-ei-sha, 不二越, 本田技研工業, ソリッドワークス・ジャパン



68 広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology

●メンバー

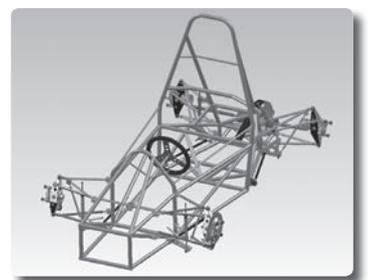
[CP] 青野利紀 [FA1] 越智秋雄 [MBR] 後藤秀敏, 久保真也, 梶涼介, 城井啓吾, 横田依奈

●車の特徴とチームの抱負

昨年度の欠場からものづくりの考えを改めました。車両コンセプトとしては「信頼性」です。信頼性を向上させ、確実に完走することを出場前に確信を持てるような車両を目指しました。

●スポンサー

FC-design, SolidWorks, Kawasaki, アベベ食堂, Leaf Garden, VSN, TAMADA SPORTS LAND, shindaiwa



69

東京工科大学自動車大学校世田谷校 *Tokyo Technical College Setagaya Campus*

●メンバー

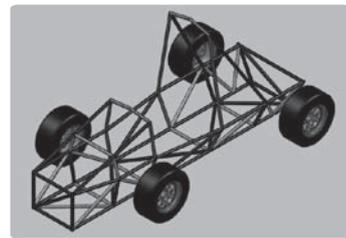
[CP] 平山大樹 [FA1] 松田意広 [FA2] 澁谷健 [MBR] 馬場瑛一, 鴨川竜弥, 長瀬範崇, 加瀬匡人, 井上隼人, 今野翔平, 冨田進介, 仲林一樹

●車の特徴とチームの抱負

今年度は、旋回性能が良く低燃費な車両とするため、マシンコンセプトを「コンパクト」としました。昨年度達成できなかったエンデュランスへの出場を目指します。

●スポンサー

いすゞ自動車首都圏, 神奈川三菱ふそう, 関東マツダ, 東京トヨペット, 東京日野自動車, 東京マツダ販売, ネットヨタ横浜, バイク王&カンパニー, ヤサセ, 矢野口自工, レーシングサービスワタナベ, FCC, 宮園輸入車販売, 谷川 潤



70

Fr Conceicao Rodrigues College of Engineering(Mumbai University) *Fr Conceicao Rodrigues College Of Engineering(Mumbai University)*

●メンバー

[CP] ASHISH MENKUDALE [FA1] D S S Sudhakar [MBR] PRATHAMESH SUHAS PONKSHE, TEJAS VINAYAK SHINDE, AKSHAY ADHIR GAVANDI, PRACHITESH RAJESH JADHAV, PRANAV HEMANT BANDEKAR, ISHAN SUNIL ACHREKAR, NARENDRA KRISHNA DHONI, KARTIK CHANDRASHEKHAR TRIPATHI, HARDIK SHARADKUMAR PANCHAL, ANIRUDH VASUDEVAN NAIR, KAUSTUBH DEEPAK CHITNIS, NANDU SUDHAKAR SAGARE, NISHANT RAJAN SALVI, PRAKISHA VILAS GANGAWNE, ROUNAK DEVANAND MANGHNANI, SHUBHANGI BHASKAR MATEY, SWAPNIL DHANDE, VINAY VITHOBA RANE, VIPASHA LAIJAWALA

●車の特徴とチームの抱負

The design of the car has been made well competent to competition

standards. Good engineering practises are adopted in using a good combination of custom made and standard components/ assemblies. Reliability, safety, high acceleration and responsive suspension system were given due consideration. Improving on the last year's performance in many aspects, the team has prepared considering event-oriented point of view.

●スポンサー

VISHWAKARMA ENGINEERING WORKS, AMERICAN NUTS AND BOLTS, ST. XAVIER PILLER'S CHARITTABLE TRUST, JAIPAN INDUSTRIES, STATE BANK OF PATIALA, PEN WORKERS, SHRADDHA ENGINEERING WORKS.



71

Prince of Songkla University *Prince of Songkla University*

●メンバー

[CP] Isaraphong Tavato [FA1] Wacharin Kaewapichai [MBR] Teerajet Chamrunworakiat, Tanakorn Suktato, Chehanafee Chemu, Phupa Tanapala, Tanatcha Suwanwipakorn, Ammar Mudmarn, Nawa pong Suknirunkul, Thammasan Bunrueng, Ittichad Sangsri, Kraison Ueaprasert, Petdanai Junpet, Tanawat Satjakul, Sadi Buangmas, Supirai In suwan, Hasawi Abdullah, Narongsuk chunaca, Surapon Songkram, Panya Sangworn, Thanawat Worasarn, Alif Jehyi, Nitipong Kongrangub, Patsapon binrohiam

●車の特徴とチームの抱負

Car Features : The small car include a variable aerodynamic parts , semi electric shifter , and cyclone intake manifold . Our car was designed for

suitable at all conditions and make a good performance.

●スポンサー

ENG. PSU ALUMNI TOZZHIN SKF NEO GROUP BOSCH



72

Harbin Institute of Technology at Weihai *Harbin Institute of Technology at Weihai*

●メンバー

[CP] Lian Wu [FA1] Wang Jianfeng [MBR] Zhao Jinghui, Zhao Wentao, Yu Chunliang, Zhang Qi, Wang Sirui, Zhao Pengcheng, Duan Wenjie, Zhang Shan, Gao Mingyuan, Gong Weixi, Li Kun, Wang Yongtai, He Zhongqing, Deng Yuxiang, Wang Lei, Jiang Jian, Yang Yaran, Liu Ya'nan, Hu Tao, Chen Chen, Zhang Jinxin, Cui Guanfeng, Yang Wenfei, Li Ying, Peng Peng, Jiang Lang, Zhou Tianpeng, Zhao Lulu, Zhang Huaqi, Liang Yuhan, Wang Shuangjian, Wang Tianyang, Liu Huiyuan

●車の特徴とチームの抱負

Harbin Institute of Technology Racing Team (HRT) was founded on HIT WeiHai Campus in 2009. HRT attended Formula Student China annually, Student Formula Japan 2012 and Formula Student Germany 2013. HRT

builds both combustion car and electric car since 2013. HRT got a 2nd place overall, 1st place on design event in Formula Student China 2013. Season 2014, design to win, compete for victory!

●スポンサー

Weihai Guangwei Group Co., Ltd. , Weihai Wanfeng Magnesium Industry Science and Technology Develop Co., Ltd. , FESTO, Magneti Marelli, Sensata, Cusco, IMK, metastar, WizNote, ISR, igus, LOCTITE, Ansys, MSC, Calspan, TIRF



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

73 ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda Technical College Kanto

●メンバー

[CP] 砂押恭平 [FA1] 法原淳 [MBR] 須藤佑作,石川英志,轟祐一,本田茉莉枝,藤澤直人,菊地佑貴,岡本宏介,佐藤快,渡邊拓也,柴田雄哉,横田一貴,竹澤洋子,渡辺ブルーノ,芝崎啓太

●車の特徴とチームの抱負

前回出場した車両では軽量化を突き詰めた結果、信頼性に問題が出てしまいました。今回の車両は各部を強化し、信頼性を向上させつつ重量増を抑えています。マシンの特徴でもある軽さを活かして「スキットパッド最速」を目指します。

●スポンサー

深井製作所,TAKATA,日信工業,エフ・シー・シー,THK,大同メタル工業,ユアサ電池サービス,SolidWorks,QuickHANYU,交通教育センターレインボー埼玉



74 National Institute of Technology - Jamshedpur National Institute of Technology - Jamshedpur

●メンバー

[CP] Rajnish Kumar [FA1] R.K Prasad [MBR] GAURAV GUPTA,Navendra Jha,Ashish Kumar,Abhishek Kumar,OBILISSETTY KIRAN KUMAR,ANKIT KUMAR,ASHUTOSH KUMAR SINGH,RAUSHAN PARASHAR,DEEPAK KUMAR SINGH,KUMAR ABHISHEK,SHASHANK KUMAR,ARUN KUMAR SINGH,CHANDAN SAHOO,SHASHANK SHEKHAR

●車の特徴とチームの抱負

Our car has a HONDA CBR600 RR engine with a self designed Intake manifold and exhaust and has multiport fuel injection. The ECU is completely self made. With tuning we have achieved torque and power at our desired engine RPM. We have a SLA double wishbone suspension system and self designed components with the desired high ride height

and high stiffness. We have used pneumatic button actuated gear shifter for easy gear shifting. We aim for a lighter and better car in terms of both engine performance and vehicle dynamics.

●スポンサー

NIT JAMSHEDPUR, TATA STEEL, TATA MOTORS, AFS Logistics, RSB Transmissions, Drift Advanced Designs, Race Dynamics, HIGHCO Engineering, JAMSHEDPUR SPRINGS



75 富山県立大学 Toyama Prefectural University

●メンバー

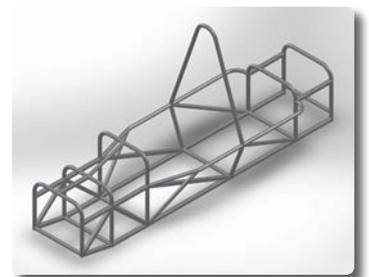
[CP] 石山健 [FA1] 屋代春樹 [MBR] 八尾基寛,飯野竜也,渡邊了太,西田樹生,四十万淳,笠井実

●車の特徴とチームの抱負

私たちのチームでは「素直」という言葉をコンセプトとして車両づくりに取り組んできました。複雑な構造を必要としない「素直」な車両で大会全種目完走を目指します。

●スポンサー

富山県立大学,富山県立大学バスタール工房,本田技研工業,ソリッドワークス・ジャパン



76 Southern Taiwan University of Science and Technology Southern Taiwan University of Science and Technology

●メンバー

[CP] Jun-Kai Wang [FA1] Cho-Yu Lee [FA2] Wei-Chin Chang [MBR] Yu-hao Zeng,Han-Teck Khoo,Yi-Min Hong,Yi-Fu Cheng,Meng-Chu Kuo,Lien-Wen Lin,Yi-Jun Lin,Hsu-Chou Chang,Ping-Yu Wu,Wei-Gang Chen,Chung-Yu KAO,Chin-Ya Chiu,Yu-Ting Tsai,Sen-Tien Wu,Sheng-Wen Huang,Ming-Yueh Chang,Tsung-Ying Liu,Wei-Chih Chen

●車の特徴とチームの抱負

Our team using a single-cylinder engine by Husqvarna with turbocharge system controls by MotecECU m400. Those devices make engine works on the high performance.

Steering wheel integrates an electronic control system which includes pneumatic shifter, shift light and LCD which shows the data that we can

monitor easily. We also have a data logging system which help us know the information of the car when racing on the track.

●スポンサー

Husqvarna, KYMCO, Maxxis, Proskit, Tanko, Koso, YAC, Tei composites, Guang Hong Precision Engineering, NSK, CHIH KANG, SKF, Asazwa Industrial, KS, Raemco, FCC Taiwan, PTRS Racing, Function Electric, Shuenn Yue Industry, RCE Battery, Founder Land Co.Ltd., MagnetiMarelliMotosport, Frando-Brake System



77

M.H. Saboo Siddik College of Engineering *M.H. Saboo Siddik College of Engineering*

●メンバー

[CP] Kunal Soni [FA1] Sanjay Kumar [MBR] Karan Jinadra, Jaydeep Kashikar, Pauras Sawant, Harsh Pitroda, Mohammed Bigodi, Anees Raza Khatib, Pratit Harer, Pratik Khandelwal, Abdul Aziz Fakih, Mohtashim Sayyed, Saif Surve, Keshu Patel, M. Ozair Khatri, Nilesh Warade, Sachin Solanki, Siddhant Sakhare, Mihir Patil, Nitin Patel, Amey Hande, Zainulabdin Pathan, Mustafa Bandukwala, Anand Kharade, Mubeen Shaikh, Abbas Saylawala, Nihit Vohra, Sagar Kamat, Atharva Joshi, Mustafa Hathiyari

●車の特徴とチームの抱負

Being a First year team, special attention has been given to keep the design as simple as possible and team looks forward to representing the university and our country at the land of the rising sun. Car is powered by a Suzuki

Gsx engine and the prototype of the car has been manufactured successfully.

The car clocks in an impressive 3.8 secs for 0-100kmph and are currently waiting for the arrival of the torsion differential and the hoosier slicks.



●スポンサー

Currently the team has no sponsors as such but talks are on with a few companies and we shall update it when the approval comes in.

78

国士舘大学 *Kokushikan University*

●メンバー

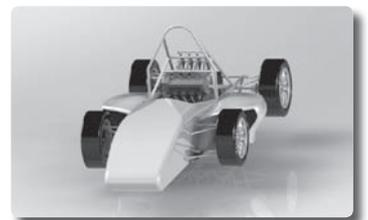
[CP] 平野歩佳 [FA1] 児玉知明 [MBR] 野島直博, 神田智也, 孫培竜, 早瀬匠吾, 笠井祐治, 松井勝, 市川真也, 平野歩佳

●車の特徴とチームの抱負

車両コンセプトは「イーゼードライブ」。ドライバーの持っているスキルに適した走行性能を発揮出来る車両。またどんな人でも簡単に走る事が出来るように設計されています。そして、今年度は全種目完走を目指して頑張ります。

●スポンサー

本田技研工業, アンシス, リバースチール(鋼管部), 柳下技研, カルソニックカンセイ, ブリヂストン, VSN, 日立製作所, オートモーティブシステムグループ, 東洋エレメント工業, エムズファクトリー, レーシングサービスワタナベ, ターボテクノサービス, エムエスシーソフトウェア, ソリッドワークス・ジャパン, 日発精密工業, ティラド, デイトナGOODRIDGE(JAPAN), ケービン, AVO/MoTeC Japan, シティーカー, ダブルエム, サード, 和光ケミカル, ミスミ, 水戸工業, 竹内化成, やまと興業, ミノルインターナショナル, アルケー・エキセル, 中央発條



79

千葉工業大学 *Chiba Institute of Technology*

●メンバー

[CP] 畔野智晴 [FA1] 村越茂 [MBR] 千葉亜沙斗, 栗原慎之助, 關亜実, 村上祐貴, 渡邊章人, 和田潤一, 大庭誠晴, 宗宮寛行, 山崎洋輝, 伊藤拓人, 小松拓麻, 古津大地, 神原 涼, 小野隼斗

●車の特徴とチームの抱負

2011年度のチーム解体から復活を果たし今年参加することができました。大会経験者ゼロの新チームで製作した車両を、全種目完走させられるようにチーム一丸となり頑張ります。

●スポンサー

ヤマハ 発動機, 谷津商事, TET'S RV CENTER, NTN, レーシングサービスワタナベ, 細洲ラヂエーター工業所, 京葉ベンド, 日信工業, ミネベア, エフ・シー・シー, スズキ, 協和工業, 深井製作所, PMC



80

Institut Teknologi Bandung *Institut Teknologi Bandung*

●メンバー

[CP] Randianto Susilo [FA1] Toto Hardianto [MBR] Balthasar Sebastian Lumbantobing, George Pradipta, Hanif Satyo Prabowo, Daniel Andhika Putra Subeng, Arief Budi Sanjaya, Chandra Wijaya Sentosa, Stephanus Billy Kohar, Joko Wisnugroho, Galih Gibrani Saman, Antonius Irwan, Ars-Vita Islamia Alamsyah, I Nyoman Wira, Stefan Valiant, Auliya Wicaksono, Andika Mahendra, Roland Dimas Winata, Paripurna Bawonoputro, Akbar Januari Fadli

●車の特徴とチームの抱負

fully costumizable engine mapping lightweight impact attenuator

●スポンサー

PT Dirgantara Indonesia , Solidworks



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

81 湘南工科大学 *Shonan Institute of Technology*

●メンバー

[CP] 森山星矢 [FA1] 佐藤博之 [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

82 Hubei University of Automotive Technology *Hubei University of Automotive Technology*

●メンバー

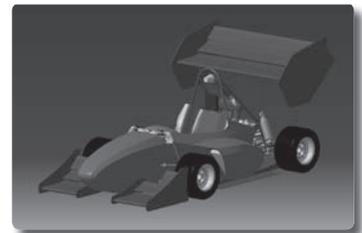
[CP] Yu Xiaowei [FA1] Deng Zhaowen [MBR] Jiajun Li, Shuai Zhang, Chao Wu, Yuhui Mao, Yiqing Luo, Qingming Li, Heng Zhang, Pengfei Jia, Lingqi Kong, Lupeng Cui, Peng Li, Meibing Chen, Zhaoyang Zang, Haijie Wang, Wang zhiyong

●車の特徴とチームの抱負

The HUAT Racing team of Hubei University of Automotive Technology located at the foot of Mountain Wudang. The cultural of Wudang is integrated into the team. Hardened: The car chassis is hardened with a sports style and equipped with a powerful engine.

●スポンサー

DONGFENG COMMERCIAL VEHICLE CO LTD , YATO-China, GiTi ,TORCO ,IMK, MSC, ANYSY, Mathworks, FSAE China Union ,Kunlun Lubricant , Ning Bo BEI LUN KE MEI



83 MAEJO UNIVERSITY *MAEJO UNIVERSITY*

●メンバー

[CP] MARUT VISETTING [FA1] THANASIT WONGSIRIAMNUAY [MBR] TEERAWUT KUMVANSEE, TIRAWAT WONGSATIAM, PITTAYUT SRIKHWER, CHATCHATORN KHANKHAM, GAETISAK UTTAMATING, MARUT VISETTING, SATAWAT THAISOM, Anirud Sukprakhon, Pairat Subsawwong, Nopparat Seebkaew, Thanpitcha Boonbang, SALINEE PAENGJAI, Amphoe phonuan, Prawit Ouchosolakar, Yanwit Taja, Kittisak Mittissa

●車の特徴とチームの抱負

In this year, we use 1 cylinder engine instead of 4 cylinder engines because it can made light weight of car and the better efficiency of driving. Moreover, our car has installed spoiler for increasing air pressure

(down force) .It can made the better capability of driving and curving.

●スポンサー

TSAE, Maejo University, Tozzhin, Bosch, Supthawee Mini Cnc, Red Bull



84 Acropolis Technical Campus *Acropolis Technical Campus*

●メンバー

[CP] Harsh Agrawal [FA1] Hemant Marmat [MBR] Sachin Patel, Vishvas Sonar, Harshit Dubey, Vivek Kumar Yadav, Akhilesh Kushwaha, Deepesh Mishra, Ashish Patel, Arpit Dubey, Abhilash Sohani, Ankur Mehta, Mohit Kumawat, Pankaj Panchal, Ankush Khandelwal, Vinamra Ramawat, Sahil Raza, Ravi Gujrati, Karthik Sathyan Nambiar, Kartik Patel, Deep Daftary

●車の特徴とチームの抱負

Team Acro-Racerz is the Official Motor Sports team from Acropolis Technical Campus, Indore. The team of Passionate Engineering students who actively involved in building the Race Cars fro the year 2012. The Acro-Racerz Formula Car is strictly designed on the basis of FSAE Rules. The team had actively worked in the Driver's Ergonomics, to fabricate the

car in a cheaspest way.

●スポンサー

PTC, Wrike, Techinfini Solutions Pvt, Sanatan Bus Body Builders, Asia Biotech, Make My Trip



85

Ferdowsi University of Mashhad *Ferdowsi University of Mashhad*

●メンバー

[CP] Reza Mokhtari [FA1] Hamid Moeenfarid [FA2] Hadi Madhfarimani [MBR] Alireza Hojatkah, Reza SharifMoghadam, Farhad Baghyari, Ali Khosroabadi, Amin Farzanehnia, Meysam Khatibi, Mojtaba Edalatpour, Kiumasr Aryana, Majid Zarif Sabbagh Nia, Moein Amini, Ali Salari Nejad

●車の特徴とチームの抱負

Caspian car as the third Iranian FSAE car, manufactured in FUM, Iran. All major parts such as chassis, body, suspension, steering system, power transmission and impact attenuator have been exclusively designed and manufactured by Caspian team. We decide to take part in SFJ competition not only to compete with some of the best universities in engineering, but

also to represent the great existing capacity and capabilities in Iranian students.

●スポンサー

Ferdowsi University of Mashhad, Mashhad Sadra Shargh, Team Members



86

Hanoi University of Science and Technology *Hanoi University of Science and Technology*

●メンバー

[CP] Nguyễn Văn Thường [FA1] Hoàng Thăng Bình [MBR] Phạm Văn Hội, Nguyễn Đức Cường, Nguyễn Văn Tâm, Bùi Thanh Thủy, Trần Thế Anh, Nguyễn Phương Duy, Nguyễn Văn Rô, Trần Duy Diễm, Nguyễn Hồng Ngọc, Đinh Tiến thảo, Nguyễn Văn Nam

●車の特徴とチームの抱負

Car features: Our car is made of available materials with the lowest price. It is very strong and has highly safe target. Team Aspiration: We hope to become the first Vietnamese students joining into this competition and become the winner. Besides, we want to improve the team work skill more and make a car ourselves with professional monozukuri skill.

●スポンサー

We are looking for sponsors. However, we haven't formal partner yet because of some difficulties.

87

UAS Dortmund *UAS Dortmund*

●メンバー

[CP] Fabian Hauptmann [FA1] Stefan Hesterberg [MBR] Matti Kaupenjohann, Daniel Langner, Hanno Arp, Kristin Trüb, Florian Ranft, Sebastian Meier, Oliver Seifert, Andre Töller, Matthias Krause, Marcel Hoffmann, Fabian Guth, Dieter Bender, Christian Brommer, Rudolf Musin, Hans Schmidt, Alexej Dikarew, Sebastian Röthel, Sinah Schnabel, Andreas Maurer, Burkhard Pieper, Mike Gross, Max Borkenfeld, Jens Beyer, Philipp Wurm, Jan Mader, Sven Schönfeld, Johannes Niederhaus, Jan-Niklas Rüdiger, Fabian König, Kai Heßling, Kevin Falk, Christopher Nathaus, David Jägermann, Viktor Druganov, Yannik Lattner, Pascal Fischer, Lasse Schulte Farwig, Jonathan Kleiner, Rick Raffelt, Benjamin Küssner, Adem Akay, Birgit Weißbacher, Maureen Pickering, Tobias Störmer

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

88

Universiti Teknologi Malaysia Kuala Lumpur *Universiti Teknologi Malaysia Kuala Lumpur*

●メンバー

[CP] Muhammad Taufiq b. Mohd Zin [FA1] Shamsul bin Sarip [MBR] Ahmad Hafiz bin Mohd Rozi, Nor Azlin Nazira binti Abd Rahman, Azrul Izzudin bin Jumat, Khairun Nasuha binti Abdul Jamil, Mohammad Zahwan bin Adam, Muhammad Kharilhelmi bin Rosseli, Muhammad Nur Syafiee bin Jamiran, Muhammad Shadzmir bin Kamalrulzaman, Nik Ahmad Faisal bin Mohd Kamarulzaman, Nur Amiera binti Norazmi, Shahdan bin Azman, Tay Kian Yoon, Ahmad Saif Abidullah bin Shahrin, Hateem Amin Azhar, Amir Hijaz Imran bin Abd Rahman, Muhammad Zahir bin Mohd Azman, Wan Mohammad Azmin bin Wan Ruslan, Ahmad Nabeih bin Mansor, Mohammed Jeffri bin Jamaluddin, Muhammad Afiq bin Shatri, Muhammad Fathi Mohamad Nadzir, Muhammad Fitri bin Shamsul Bahri, Muhammad Haziq bin Zainal Abiddin, Nasuha bin Ibrahim, Raja Muhamad Syaiful Azri bin

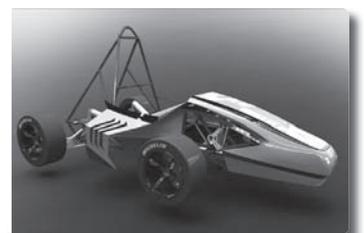
Raja Razman, Hafidz Afiq bin Hamdan, Amirul Faisal bin Mohd Yusoff

●車の特徴とチームの抱負

Car features: 600 cc Yamaha R6 Engine with naturally aspirated intake. Custom aluminium rear upright. Front mild steel upright. Pneumatic paddle shifter with manual foot clutch. Our team aspirations are want to be in top 50 best teams and win these following award:

●スポンサー

Racing Boy, Malaysia Automotive Motorsports



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

E1 静岡理科大学 Shizuoka Institute Science and Technology

●メンバー

[CP] 宮野公美子 [FA1] 高林新治 [MBR] 見原凜二,千頭和優斗,外山佑輔,大坪恭平,埋田祐希,石井はるか,川合貴士,杉山尚也,鈴木和輝,鈴木一輝,鈴木恭介,竹内貞真,堀江貴博,松本和也,山本匠,木村駿吾,牧野駿,高橋亮介,袴田渉馬,一木龍也,大森拳弥,松島貴明,坂本和哉,佐々木裕介,水島永雅,渡邊恵佑,杉本善雄,古山詩紋

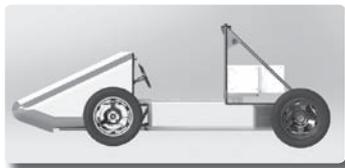
●車の特徴とチームの抱負

今年度のコンセプトとして「シンプル」を掲げ、操作性や生産性に重点を置いた設計を行いました。車輛全体の信頼性を上げ、今年度こそ全競技完走と総合2連覇を目指します。

●スポンサー

アールエスコポー・ネットワーク,アイ・アール・エス,イグス,イーアンドイーシステム,NTN,NSKワーナー,エヌ・エム・ビー

販売,AVO/MoTeCJAPAN,オエティカジャパン,小楠金属工業所,クイック浜名 (ISK),協永産業,協和工業,小糸製作所,ザム・ジャパン,榊葉鉄工所,住友電装,スズキ,鈴与システムテクノロジー,鈴与商事,鈴与マテリアル,関ものづくり研究所,センサータ・テクノロジーズジャパン,SHOEI,ソリッドワークス・ジャパン,ダイキン工業,タイコエレクトロニクスジャパン,大同工業,THK,東芝,鳥居自動車整備,東洋電機製造,深井製作所,富士コミュニケーションズ,プロトラッド,富士ゼロックス,ベルキャリアール,ローランド ディー・ジー,矢崎総業,ユニクラフトナグラ,ユタカ技研,ユニバンス



E2 東北大学 Tohoku University

●メンバー

[CP] 村中建太 [FA1] 中村健二 [FA2] 後藤博樹 [MBR] 阿部寛生,佃将希,星野柁,中倉 輝紀,山田誉矩,原田明永,早川翔太,渡会拓己,李沢謙介,馬場洋輔,須田隆文,布施 和正,新路健人,鈴木裕貴,石井肇,中根理沙,藪田佳絵,横井佑香,澤瀬燈,本田知之,竹山佳那,ムハマドアリファイサンビンモハマドノールサム,ワン ノルディン ラソル

●車の特徴とチームの抱負

昨年度初参戦での車検不通過の反省を糧にし、全種目完走、打倒ICVを目標に戦います。TF-14ではマスの集中を意識したパッケージングとワイドトレッドによる旋回性向上、電装モジュール化による整備性確保をねらいました。

●スポンサー

東北大学一倉研究室,東北大学未来科学技術共同研究センター, MotoGarageWINDS,オートモーティブエナジーサプライ,日本エレクトリック,宮城トヨタ自動車,トヨタレンタリース宮城,トヨタカローラ宮城,東北大学西澤潤一記念研究センター/マイクロシステム融合研究開発センター,モディー,ニフコ,仙台トヨペット,トヨタレンタリース仙台,ネットトヨタ仙台,花壇自動車大学校,小野寺鐵工所,日本発条,GVテクノロジー,和泉テック,BOEING,THK,エフ・シー・シー,協和工業,ネットトヨタ宮城,トヨタL&F宮城,日信工業,宮城日野自動車,トヨタホームとうほく, TwinklePochet,NTN,ケーヒン,アストロ機工,東成鋼管,トヨタ部品宮城共販,オムロン,NOK,センサータ・テクノロジーズ,深井製作所,矢崎総業,プロトラッド,トヨタ自動車東日本,4x4エンジニアリングサービス



E3 神奈川工科大学 Kanagawa Institute of Technology

●メンバー

[CP] 山田笙平 [FA1] 加藤俊二 [MBR] 関口登史,亀山峻輔,中野勇大,西山亮伯

●車の特徴とチームの抱負

私たちのチームではモーターの性能を100%発揮できる車両を製作するために完全自作モジュールのバッテリーを使用しています。チームの目標は全自動の種目を完走し、EVクラスで総合優勝です。

●スポンサー

Thomas & Betts Japan,ロックベイント,センサータテクノロジーズジャパン,新羽金属工業,マテックス,カネカ,アイティティキャノン,dSPACE Japan,イクヨ,タイコ エレクトロニクスジャパン,住友電装,Racecar Parts,砂山製作所,Quaife Engineering,Nicole Group of Companies,NKN,TOYOTA ZATTI TOP CLASS,TOYOTA MOTORSPORT GmbH,富士精密,AVL JAPAN,東榮電化工業



E4 Harbin Institute of Technology at Weihai Harbin Institute of Technology at Weihai

●メンバー

[CP] Li Jiaming [FA1] Wang Jianfeng [MBR] Cui Guanfeng,Zhang Jinxin,Hu Tao,Peng Peng,Li Jiaming,Gong Weixi,Li Kun,He Zhongqing,Jiang Jian,Yang Wenfei,Wang Lei,Zhao Wentao,Yu Chunliang,Zhang Qi,Wang Sirui,Zhao Pengcheng,Duan Wenjie,ZhangHuaQi,Yang Yaran,Wang Zijie

●車の特徴とチームの抱負

high reliability, high power, high innovation, hight safty, light weight

●スポンサー

万丰镁业(Weihai Wanfeng Magnesium Industry Science and Technology Develop Co.,Ltd),光威(Weihai Guangwei Group Co.,Ltd),豪鹏国际(Highpower International Inc.),Magneti Marelli,BENDER,Sensata, cusco, IMK, metastar, 为知笔记(wiz), ISR, igus, LOCTITE, Ansys, MSC, Galspan, TIRF



E5 神奈川大学 Kanagawa University

●メンバー

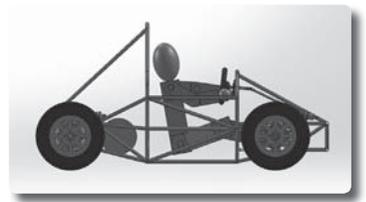
[CP] 小俣延明 [FA1] 中村弘毅 [MBR] 渡辺敬太, 原田翔太, 漆崎真之, 丸山喬彦, 永井祐輝, 日吉宏和, 大嶋道輝, 中島 竜也

●車の特徴とチームの抱負

乗って楽しい, 見て楽しい, ガソリン車には体験することのできないEVレーシング車両です。全種目完走を目指していき, 神奈川大学の名を残していきたいです。

●スポンサー

Hoosier, Quaife, RAYS, West Racing cars, オズコーボレーション, 神奈川大学工学研究所, 神奈川大学工作センター, 川崎市産業振興財団法人, フジテック, 松井工業, 松井工具, 松山工業,



E6 トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya

●メンバー

[CP] 徳重佑馬 [FA1] 早川哲也 [MBR] 永井康之, 小澤智文, 古野達也, 富田晟生, 新家宏明, 鈴木大輝, 稲葉勇太, 池田真大, 小泉拓矢, 落合佑輔, 岡元俊介, 安東一将, 水谷剛士, 浦嶋紀仁, 村田雅季, 磯部聖國, 西野雅史, 大村祐基, 飯田知樹, 河野充, 杉本祐良

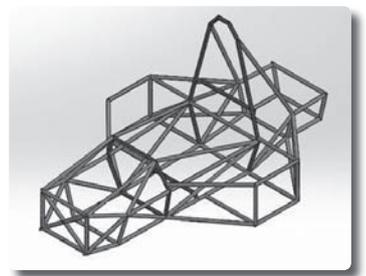
●車の特徴とチームの抱負

EV初参戦の今年, レギュレーションに必要な回路の製作を全てアナログ回路にし整備性の向上を図りました。大会では上位を目指して頑張ります。

●スポンサー

イービー愛知, ヤマハ発動機, 日本グッドイヤー, RSワタナベ, プロトラッド, ソリッドワークス・ジャパン, 豊田合成, 関谷醸造, レムジャパン, NTN, タクティール, トヨタカラー愛知, 和光ケミカル, 大仙産業, タナカ鉄鋼販売, エーモン工業, 新明工業, 日信工業, 深井製作所, 協和工業, エフ・シー・シー, ダウ化工, ダッド, 愛知, 共勇, ウエス

トレーシングカーズ, イワタフクソー



E7 九州工業大学 Kyushu Institute of Technology

●メンバー

[CP] 吉原靖貴 [FA1] 大屋勝敬 [MBR] 下田久嗣, 江口椋, 久保雄太郎, 湊博志, 猪俣敬介, 谷川 健斗, 松浦亮信, 朱鵬程, 山本佳太, 山本大貴, 木下裕太, 吉田健人, 原慎大

●車の特徴とチームの抱負

シンプルかつ整備性のよいマシン設計を心掛けました。私たちのチームは今年が大会初エントリーとなりますが, 西日本初のEVによる大会出場及びエンデュランス完走を目指します。

●スポンサー

エフ・シー・シー, エービーシー, オータムテクノロジー, オーナンバ, 協和工業, サンエリア, センサー・テクノロジー・ジャパン, ソリッドワークス・ジャパン



E8 Chulalongkorn University Chulalongkorn University

●メンバー

[CP] Ratapon Viriyaphant [FA1] Dr. Nuksit Noomwongs [MBR] Thammongkol Sangmanacharoen, Gridhayos Saiwilai, Kshitiz Daga, Chayuthpong Vongpattanasin, Kasidis Srinkapaibulaya, Arisara Imaurb, Thanawat Therdwikrant, Titinant Pongdumbun, Santi Vajanapanich, Phongphakkan Danwibun, Supavat Suralertrungsun, Wasin Tocharoen, Sunithi Vongpitak

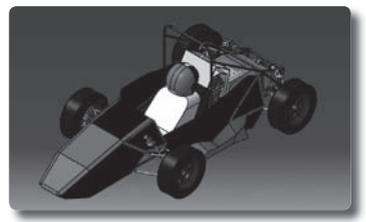
●車の特徴とチームの抱負

Simple design and manufacturing, is the main idea ruling our car, as reflected - spaceframe chassis and single motored RWD - powertrain system. As a team we are entering the Student Formula event for the first time. Our main priority is that we want to start clean, without

penalties and make our way up successfully, finishing the Endurance event.

●スポンサー

Siam Cement Group, Singha Corporation, Cobra International, International School of Engineering, Chulalongkorn University, Y.S.S (Thailand), Great Foam Products, Kow Inter Business, Lenso, SKF (Thailand)





Be a driver.

自分の人生の、主人公になろう。

自分の行く道を、自分の意志で選ぶ人になろう。

自由に、積極的に、人生を美しいものにしよう。

既存のルールや常識に縛られない人になろう。

自分の行く道は、自分で決めたほうが、楽しいに決まっている。

人生の、ドライバーになろう。

www.mazda.co.jp

Boxer Sport Experience



SUBARU

Confidence in Motion

SUBARU BRZ

乗った瞬間、世界が一変する。ロール感、レスポンス、乗り心地、
そのすべてが、これまで味わったことのない感覚に満ちている。
水平対向エンジン=BOXERの優れた資質、そして4輪自在にマネジメントする
SUBARUの技術が生み出した、重力を味方につけた新次元のハンドリング。
世界のスポーツカーが羨むその走りを、あらゆる道で、思いのままに。
SUBARU BRZ。さあ、限りない安心と愉しさに包まれる、かつてないドライビング体験へ。

SUBARU BRZ
2.0 BOXER DOHC デュアルAVCS | S [6MT]RWD 2,894,400円 [E-6AT]RWD 2,975,400円 | R [6MT]RWD 2,559,600円 [E-6AT]RWD 2,629,800円 | RA [6MT]RWD 2,127,600円

PHOTO'S WRブルーパール、リヤスポイラーはメーカー装着オプション。写真はイメージです。●写真は印刷インクの性質上、実際の色とは異なって見えることがあります。●この仕様はお断りなく変更する場合があります。●詳細は店頭またはWEBでご確認ください。
●記載価格はメーカー希望小売価格に消費税8%が含まれた総額表示です。●メーカー希望小売価格は参考価格です。販売価格は各販売店が独自に決めていますので、それぞれにお問い合わせください。●価格はタイヤパンク修理キットとタイヤ交換用工具を含む価格です。
●価格にはオプションは含まれておりません。●リサイクル料金、税金(消費税を除く)、保険料、登録等に付する諸費用等は別途必要となります。●登録等に付する手数料代行費用については別途消費税が必要となります。

[SUBARUお客様センター] SUBARUコール0120-052215 受付時間：9:00～17:00(平日)、土日祝は9:00～12:00、13:00～17:00
※平日の12:00～13:00及び土日祝日は各種インフォメーションサービスのみとなります。 | 環境にやさしいエコドライブで、安全運転を。 | 展示車情報はこちら
www.subaru.jp | 携帯電話からもアクセス。
<http://m.subaru.jp/>



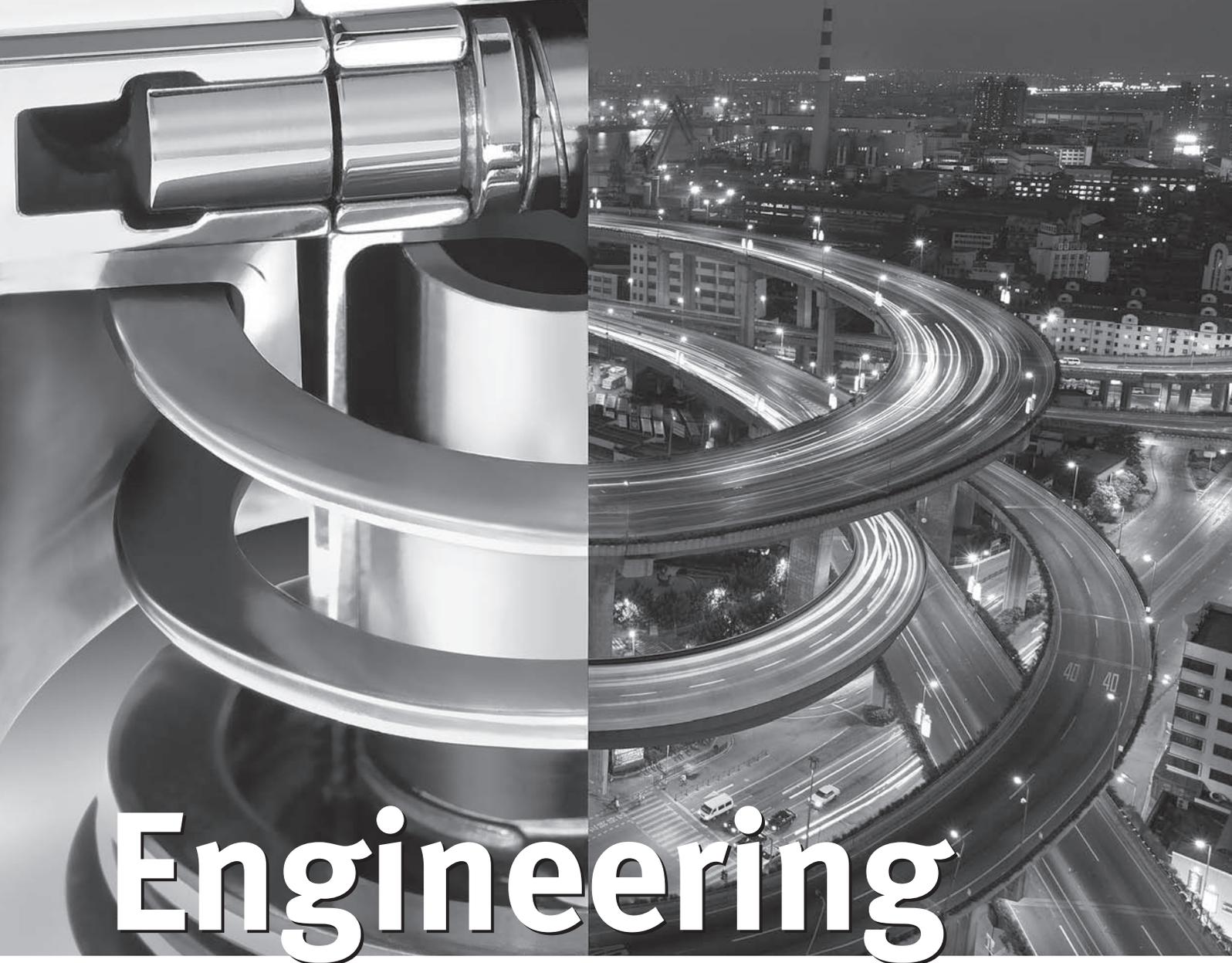


野性味あふれる究極のスーパーネイキッド。

地を這うようなクラウチングフォルム。
スロットルを開けるほどに高まる興奮。
スポーツライディングを極めたニュー“Z”登場。

川崎重工業株式会社 <http://www.kawasaki-cp.khi.co.jp/>

Kawasaki



Engineering

that Moves

燃料消費と排出ガスを減らし、走行ダイナミクスを向上させる。自動車産業界のエンジニアリングパートナーとして重ねてきた数々の経験のなかで、シェフラーは、一見相反するこの業界のトレンドを、うまく調和させて実現する方法を見出してきました。

シェフラーは、INA/FAG/LuKのブランド名で、エンジン、トランスミッション、シャーシ用の精密部品およびシステムを開発し生産しています。シェフラーの製品群には、各種バルブトレインやカムシャフト位相可変システム、ダブルクラッチトランスミッションやハイブリッドドライブ用部品のほか、摩擦を抑えたホイールベアリングなどがあります。

動きを支えるエンジニアリング——明日を生きる、ダイナミックで価値ある世界をつくるのために。

www.schaeffler.com · www.schaeffler.co.jp



FAG

SCHAEFFLER

感動は神話になる。



*ディスチャージヘッドランプ装着車(メーカーオプション)



Photo: 6MT車 *CDプレーヤーは販売会社装着アクセサリ(別売り)です。



Photo: 6MT車 *CDプレーヤーは販売会社装着アクセサリ(別売り)です。

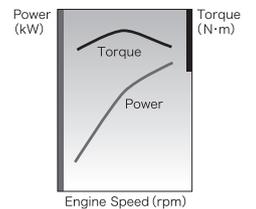
NEW スイフトスポーツ
SWIFT
Sport

M16A型エンジン

最高出力(ネット)
100kW<136PS>/6,900rpm

最大トルク(ネット)
160N・m<16.3kg・m>/4,400rpm

*()内は、旧単位での参考値です。



燃料消費率(国土交通省審査値) **JC08モード**

6MT車 **14.8km/L*** CVT車 **15.6km/L***



* 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

メーカー希望小売価格

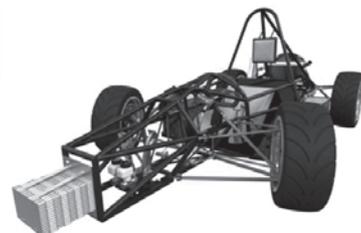
1.6L 2WD 6MT **1,728,000円*** 消費税抜き 1,600,000円 | 1.6L 2WD CVT **1,798,200円*** 消費税抜き 1,665,000円

●プレミアムシルバーメタリック、スノーホワイトパール塗装車は21,600円高(消費税込み) ▲写真のディスチャージヘッドランプ装着車は64,800円高(消費税込み)
▲はメーカーオプションです。メーカーオプションはご注文時に申し受けます。ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。

★記載のメーカー希望小売価格は消費税8%に基づいています。メーカー希望小売価格はタイヤパンク応急修理セット・ジャッキ付で、保険料・税金(除消費税)・登録等に伴う費用および付属品価格は含みません。メーカー希望小売価格は参考価格です。価格は販売会社が独自に定めていますので、詳しくは各販売会社にお問い合わせください。リサイクル料金が別途必要となります。

よりよいものづくりを支援する直感的な3次元設計ソリューション

直感的な操作で設計者の想いをカタチに。CAD操作を意識せず真の設計にフォーカスできる環境を提供し続けます。3次元設計ツール「SOLIDWORKS」は2014年3月で国内16万、世界250万ライセンスを累計出荷した3次元CADです。



SOLIDWORKSが提唱する3次元デジタルものづくり



DraftSight: DWG ファイル用の無償 2次元CADソフトウェア

ダウンロードはこちら：<http://www.DraftSight.com/jp>

※ 技術サポートをご希望の場合は、有償プレミアムパッケージもご用意しています。



SOLIDWORKS WORLD JAPAN 2014 開催決定
東京：11月11日（火）、大阪：11月14日（金）



ソリッドワークス・ジャパン株式会社

〒141-6020 東京都品川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower

TEL：03-4321-3604

URL：<http://www.solidworks.co.jp/>

info@solidworks.co.jp

生涯、エンジニア。



タマディックは、航空・宇宙、自動車、産業機械、電機分野の機械設計、
生産技術を担う総合エンジニアリング企業です。

SUPER GTシリーズに出場するNISMOチームを応援しています。

TAMADIC

創るチカラ、変えるチカラ



今日も、クルマが、走っている。
地球の果てまで、クルマが、走っている。

クルマがずっと愛されるために

DENSO

www.denso.co.jp

もう、これ以上、自然を汚^{ケガ}してはならない。
もう、この惑^ホ星^シを傷つけてはならない。
クルマが、地球とともに生きてゆくために。
そこには、デンソーの環境テクノロジー。
たとえば、ハイブリッド技術や、エンジンの効率アップ。
バイオなど、クリーンエネルギーの開発。
地球がずっと、つづくために。

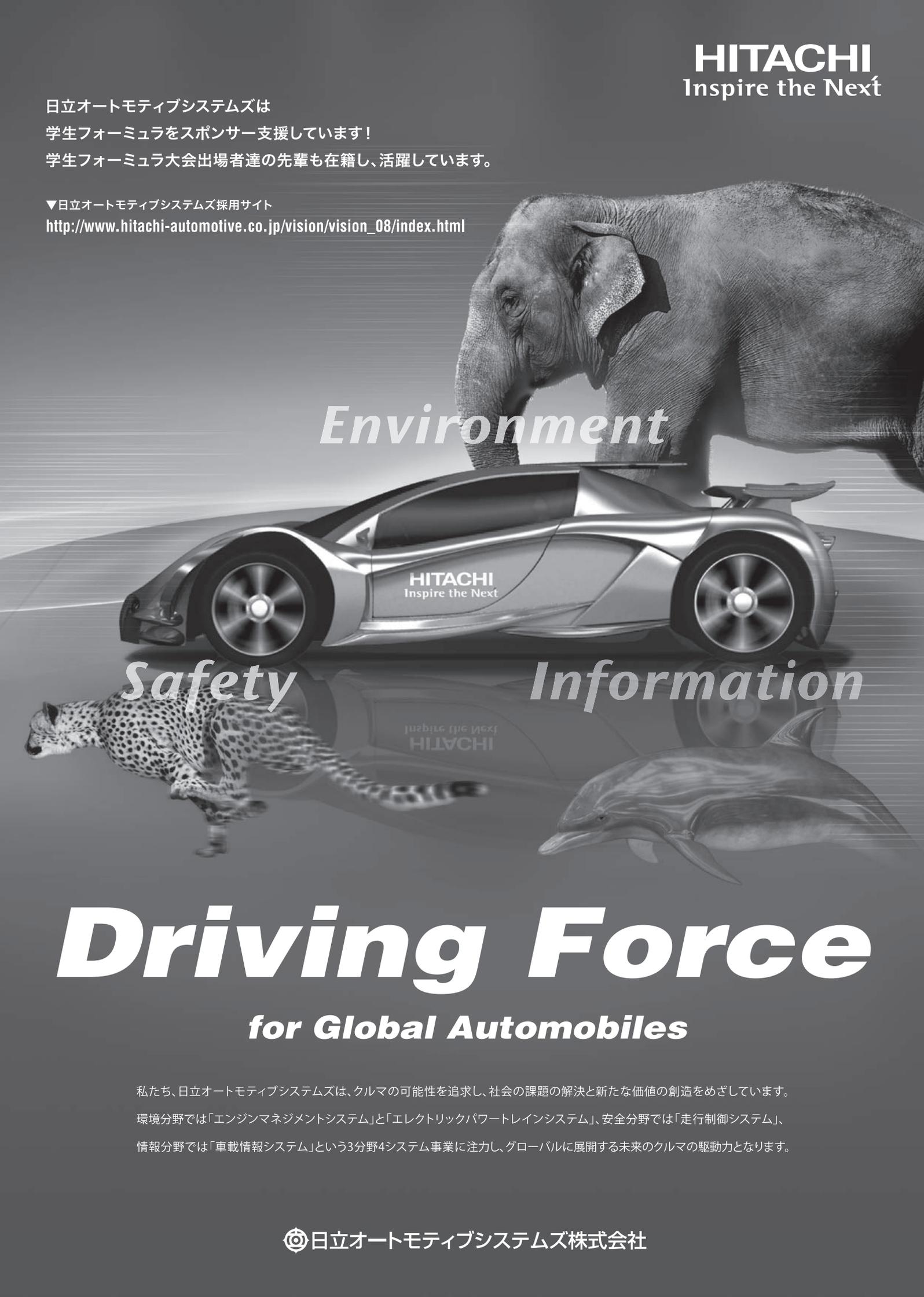
この惑^ホ星^シを、技術で守りたい。



HITACHI
Inspire the Next

日立オートモティブシステムズは
学生フォーミュラをスポンサー支援しています！
学生フォーミュラ大会出場者達の先輩も在籍し、活躍しています。

▼日立オートモティブシステムズ採用サイト
http://www.hitachi-automotive.co.jp/vision/vision_08/index.html



Environment

Safety

Information

Driving Force

for Global Automobiles

私たち、日立オートモティブシステムズは、クルマの可能性を追求し、社会の課題の解決と新たな価値の創造をめざしています。
環境分野では「エンジンマネジメントシステム」と「電気リックパワートレインシステム」、安全分野では「走行制御システム」、
情報分野では「車載情報システム」という3分野4システム事業に注力し、グローバルに展開する未来のクルマの駆動力となります。

VSNは「ものづくりにチャレンジ」する 多くの学生を応援し続けます。



当社は、第5回大会よりスポンサーを務め、参戦した多くの先輩たちが、
自動車設計プロジェクトで自身の知識と技術を活かし
「ものづくり」の現場で活躍しています。

VSNは「エンジニアを、笑顔に。」を採用キャッチフレーズとし、
楽しみながら成長したいエンジニアを応援しています。

会社概要

- 事業内容：IT・情報システム(情報系)、メカトロニクス(機械系)、エレクトロニクス・ファームウェア(電気電子系)、
バイオ・ケミストリー分野(生物・化学系)における設計、開発、研究業
- 設立年月：2004年2月
- 売上高：159億49百万円(2013年12月期)
- 資本金：10億63百万円
- 従業員数：2,655名(2014年4月1日現在)



<http://www.vsn.co.jp>

圧倒的にパワフルなのに、驚くほど経済的。

PLUG-IN HYBRID EV



Drive@earth

OUTLANDER PHEV

最長10年10万km特別保証延長
※本保証延長には適用条件があり、有償の点検整備が必要です。
一部対象外の部品があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
※PHEVの駆動用バッテリーは5年10万km保証となります。

2013-2014 日本カー・オブ・ザ・イヤー
イノベーション部門賞受賞
日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会主催

2014 RJC テクノロジーオブザイヤー受賞
日本自動車研究者ジャーナリスト会議主催

JNCAPファイブスター賞受賞^{※3}
日本自動車研究所主催



MITSUBISHI MOTORS

燃料消費率(国土交通省審査値) **JC08モード** ハイブリッド燃料消費率 **18.6km/L^{※1}** 充電電力使用時走行距離 **60.2km^{※1}** | 取得税・重量税免税^{※2}

※1:燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

※2:環境対応車普及促進税制に基づき、ご購入時の自動車取得税と自動車重量税が免税されます。またグリーン税制対象となるため、新車登録翌年度の自動車税が軽減されます。詳しくは各販売会社にお問い合わせください。※3:平成25年度自動車アセスメント(JNCAP)で最高評価となる「JNCAPファイブスター賞」を受賞。○Photo:G Premium Package(オプション装着車) ○ボディカラー:テクニカルシルバーメタリック ○全長×全幅×全高:4655×1800×1680(mm) ○乗車定員:5名 ○総電力量:12kWh ○総排気量:1,998cc ○プラグインハイブリッドEV・4WD MIVEC DOHC 16VALVE

新型アウトランダー スペシャルサイト www.mitsubishi-motors.co.jp/new-outlander

[三菱自動車お客様相談センター] ☎ 0120-324-860 オープン時間:9時~17時(土、日:9時~12時、13時~17時)

スピードは控えめに。エコドライブで環境にやさしく。後席もシートベルト。チャイルドシートも忘れずに。

メルマガ会員募集中心!



バーコードリーダー
対応の携帯電話で
ご利用いただけます。



Rev—エンジンの回転を上げるように。
心躍る瞬間、そして最高の体験を、
YAMAHAと出会うすべての人へ届けたい。

私たちヤマハ発動機は、
イノベーションへの情熱を胸に、
お客様の期待を越える感動の創造に
挑戦しつづけます。



エンジニアを目指すあなたへ

日野自動車は、世界一過酷と言われるダカールラリーに、1991年の初参戦以来、23回連続出場・完走を果たしています。排気量が倍以上のライバルと戦い、挑戦し続ける”日野スピリット”の象徴です。

世界を舞台に挑み続ける日野自動車には、あなたの力が必要です。

< 新規採用ホームページ >

日野 採用

検索



日野自動車株式会社



Quon

その一歩先へ

新生 Quon 誕生。内部には数百にのぼる進化を秘め、さらにその一歩を実現するために進化しました。優れた省燃費効率と、従来を上回る生産性・運転性能を同時に実現。プロフェッショナルによるさまざまなサービスを提供するバックアップ体制を整えています。新生 Quon はお客様のビジネス全体に、更なる推進力をもたらします。お客様のために、その一歩先へ。



Going the Extra Mile
udtrucks.co.jp

馬のようなクルマを創りたい。

柔軟な駆動機構と優れた知能を持ち、
安全、確実、そして快適に目的地まで送り届けてくれる。
馬はまさにドライバーにとって、理想のクルマといえます。
馬のようなクルマを創りたい……。
私たちは、理想のクルマ創りに挑戦し続けます。



オートマチックトランスミッション



ハイブリッドトランスミッション



カーナビゲーションシステム



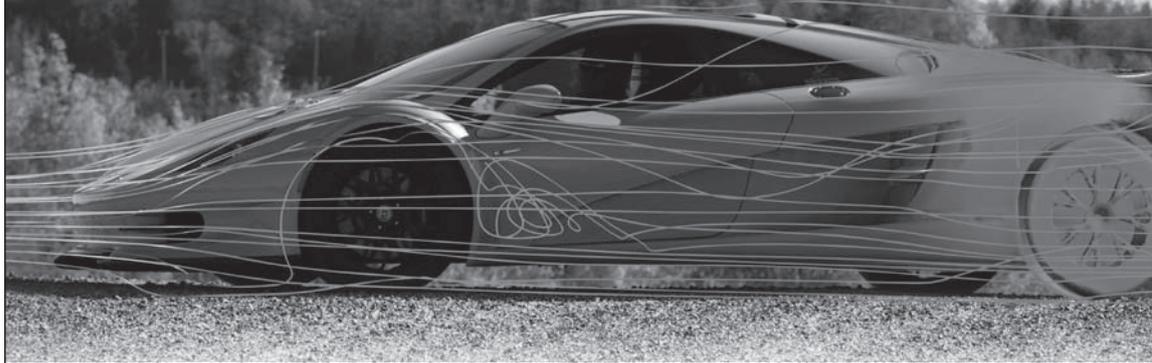
アイシン・エイ・ダブリュ株式会社
www.aisin-aw.co.jp

世界の道で、乗る人の「うれしさ」を学び続ける。



AISIN
One Team, Best Future

製品設計に CAE が不可欠な今こそ



学生フォーミュラを支援しています

学生フォーミュラに参加するチームに対し、無償ライセンス貸与、トレーニング、技術相談会などの支援を行っています。Facebook に投稿している“解析もやま話”も好評です。



教育機関支援プログラムがあります

学生フォーミュラ以外にも、ものづくりの未来を育む大学、専門学校といった教育、研究機関向けに、ライセンス無償貸与 (AOP)、イベント支援、教育市場向け無料パッケージ提供 (HyperWorks Student Edition) などを行っています。

HyperWorks 総合カタログ



Altair

自動車業界向けのコンサルティングおよび製品開発の会社として創立した Altair にとって、自動車産業は、開発に最も力を入れ長年に渡り技術力を磨いてきた基幹業界であると同時に最重要業界です。世界有数の自動車メーカーおよびサプライヤーが Altair の製品とソリューションを活用し、多数の車両開発を行っています。



剛性の確認
フレームのねじれ解析のデモビデオ



最適化
アップライト軽量化のデモビデオ



外部空気力学シミュレーション
Virtual Wind Tunnel



衝突解析



海外の学生フォーミュラ大会でも利用されています

アルテアエンジニアリング株式会社 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 43 階 Phone 03.5396.1341 • Fax 03.5396.1851 • www.altairjp.co.jp • marketing@altairjp.co.jp

「運ぶ」を支え、環境と未来をひらく

ISUZU

確かな信頼を運ぶ。

いすゞのトラックシリーズ

人と地球の未来のために、エコドライブを心がけましょう。

24時間、365日、

昼夜問わず休むことのないトラック輸送。

「運ぶ」を通じ、人々の暮らしを支え続けてきた、

いすゞのトラックは、その確かなる稼働力で、

これからも皆さまの信頼に応えます。





イータスは組込みシステムの制御機能／ソフトウェア開発からテスト・機能評価・適合まで、ECUソフトウェア開発工程全般を通じてお客様と共に課題に取り組み、トータルソリューションをご提案します。今までもこれからも、イータスは日本の自動車産業に深く根ざし、お客様のパートナーとして歩み続けていきます。

イータス株式会社

〒220-6217
横浜市西区みなとみらい2-3-5 クイーンズタワー C 17F
TEL : 045-222-0900 FAX : 045-222-0956
E-mail : sales.jp@etas.com
<http://www.etas.com>

ETAS

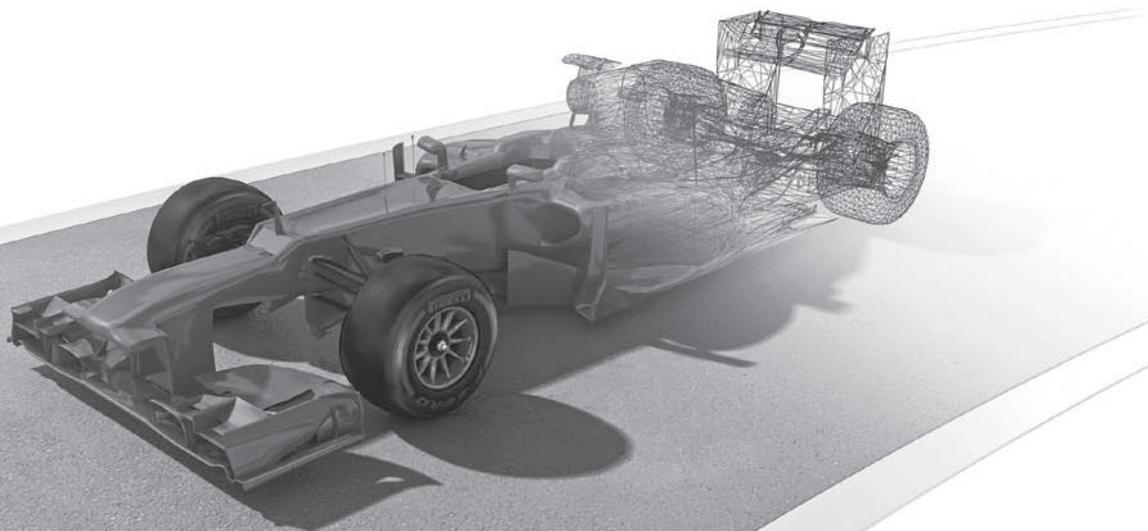
様々なパワートレイン開発を支える技術



サーキットを駆け抜けるレーシングカー。

その走りは多くの検証・計測のもと、成り立っています。

AVLのモータースポーツグループは、世界中のレーシングチームの要望に最適なソリューションで応えます。



エイヴィエル ジャパン株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 2-6 ランディック神田ビル 2階
TEL 03-3258-4701 FAX 03-3258-4709 E-mail info.japan@avl.com URL www.avl.co.jp

EXEDY

Focus on Basics



全日本ジムカーナ選手権



MotoGP



D1 GRAND PRIX



Super GT



当社女性社員が全日本F3選手権で優勝！史上初の快挙

駆動系部品の リーディングカンパニー

株式会社 **エクセディ**

〒572-8570 大阪府寝屋川市木田元宮1丁目1番1号
TEL : 072 (824) 7002 FAX : 072 (824) 3873

<http://www.exedy.com>

目立つ製品をつくることだけが、 オモシロいとは限りません。

あまり見る機会がない製品ばかり作っている会社ですから、

私たちのことを知らないかもしれません。

でも、私たちの製品は現代に無くてはならないものばかりです。

例えば、自動車一台に40以上も使用されているシール製品（右）。

ほかにも携帯電話の折りたたみを実現したフレキシブルサーキット、

自動車から発生する振動や騒音を防ぐ防振・防音製品など。

目立ってこそはいないけれど、どれも役立つものばかりです。

人知れず世の中に役立っている私たちは、

ちょっと恥ずかしがり屋な技術者集団 NOK です。

オイルシールとは

自動車や航空機、もっと身近なものならば洗濯機など、さまざまな機械製品に使用されているオイルシール。これは油、水、薬品などの液体や、ガスなどの気体を隙間から漏れるのを防ぎ、内部へ埃や水分の侵入を許さない高機能部品です。NOKは、この製品で世界トップクラスのシェアを誇ります。

NOK株式会社

〒105-8583 東京都港区芝大門 1-12-15
TEL : 03-3434-1739
URL: <http://www.nok.co.jp/>

NOK



For New Technology Network

NTN[®]
BEARINGS

www.ntn.co.jp

JAPAN U.S.A. CANADA MEXICO PANAMA BRAZIL GERMANY ITALY U.K. FRANCE
SINGAPORE PHILIPPINES INDIA CHINA THAILAND MALAYSIA KOREA AUSTRALIA

AUTECH

Factory Custom

「お客さまのクルマに対する期待にどのように応えればよいか」
「パフォーマンス、利便性、耐久性、信頼性を高い次元でバランスさせる」
「少量生産車であっても、環境や実用性を考慮した製品をつくる」

私たちはいつもその答えを探しながら、ものづくりをおこなっています。
ファクトリーカスタム…
オーテックジャパンは商品企画、開発、生産、販売、アフターサービスまでの一貫した体制と、日産自動車、サプライヤーとの強力なパートナーシップで量産車と同等の厳しい基準をクリアし、誰でも安心して楽しめる魅力的なクルマを提案します。
ファクトリーカスタムを通して、新しい価値を創造し、国内外の幅広いお客さまに出かける喜び、もつ喜び、使う喜びを感じていただくことが私たちオーテックジャパンのつとめです。



NV350キャラバン チェアキャブ



リーフ アンシャンテ



エルグランド ライダー

NISSAN GROUP
OF JAPAN

株式会社 オーテックジャパン
<http://www.autech.co.jp>



地球の青さをそのまま未来へ。

Blue in the earth to the future.

私たちカルソニックカンセイは、「青い地球の未来を守る」ため地球の環境や資源を保全し、技術革新と環境革新を掲げ安全性、信頼性を追求して次世代に向け常に最先端技術のコンポーネント開発に挑戦し技術を世界中で共有し、同一品質の製品をグローバルに供給して参ります。更に効率的なリサイクルシステムの構築を取組むことにより、循環型社会のニーズに適応した地球環境の保全、再資源化活動を推進し心豊かな社会の貢献に邁進していきます。

Calsonic Kansei
Driven by Inspiration and Innovation

カルソニックカンセイ 株式会社

〒331-8501 埼玉県さいたま市北区日進町2丁目1917番地 TEL.048-660-2111

<http://www.calsonickansei.co.jp/>



for next century
Bayn

エンジンと環境に優しいBaynオイルシリーズ

低燃費車の燃費性能を引き出す、低粘度オイル!!



Premium Eco
Full Synthetic
5w-30

Premium Eco
Full Synthetic
0w-20

Formula Eco
Semi Synthetic
5w-30

Formula Eco
Semi Synthetic
5w-20

Formula Eco
Semi Synthetic
0w-20

このステッカーマークに対応しています。



www.kygnus.co.jp



オススメです!!

2014年度
キグナス
チャンピオン
田中 理恵

キグナス石油株式会社



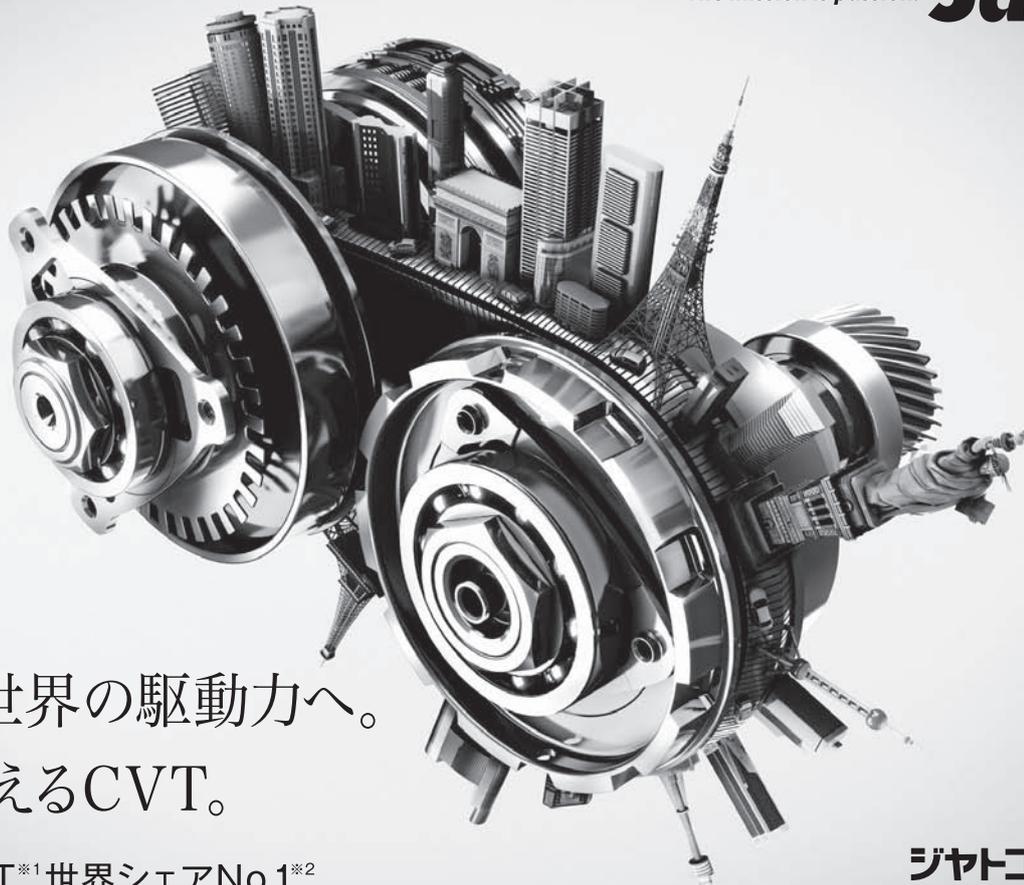
その小さな部品は、世界を変えることができる。

KEIHIN

小さな部品が世界を変える

株式会社ケーヒン www.keihin-corp.co.jp

The mission is passion. **Jatco**



その力を、
人・社会・世界の駆動力へ。
つなぐ、伝えるCVT。

認められて、CVT^{※1}世界シェアNo.1^{※2}

※1 CVT: Continuously Variable Transmission ※2 IHS Automotive データに基づく

ジヤトコ株式会社
www.jatco.co.jp

SNT
SHIN NIPPON TOKKI CO., LTD.

オーダーメイドの自動車用試験装置

TESTING EQUIPMENT of CUSTOM-MADE



4輪シャーシーダイナモメーター
4-wheel Chassis Dynamometer

車が好き。モノ作りが好き。

自動車用試験装置の設計と製造

新日本特機株式会社
SHIN NIPPON TOKKI CO., LTD.

〒432-8006

静岡県浜松市西区大久保町1349 浜松技術工業団地内

TEL (053) 485-5121代

URL <http://www.shinnippontokki.co.jp/>

新日本特機 採用情報

検索

Connect with the Best



これが クルマの生命線。

電気や信号を自動車内の隅々まで伝える。

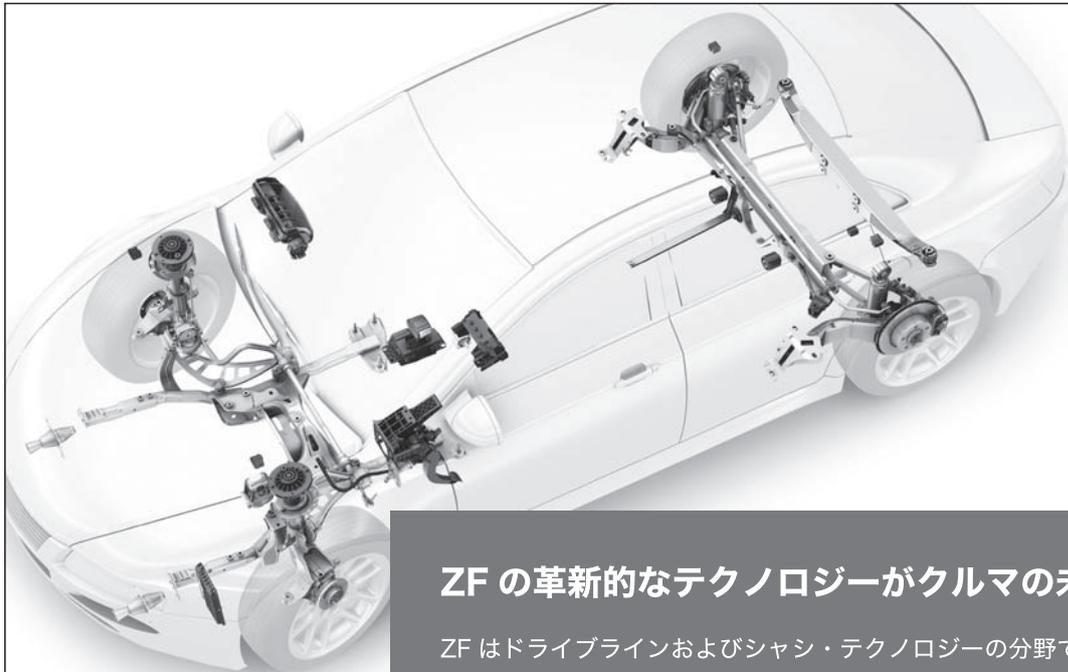
最先端のテクノロジーも、

ワイヤーハーネスがつないで初めて動き始める。

これが、クルマの生命線。



住友電装
Sumitomo Wiring Systems



ZF の革新的なテクノロジーがクルマの未来を創造します

ZF はドライブラインおよびシャシ・テクノロジーの分野で世界をリードする自動車関連部品のグローバル・サプライヤーで、世界 26 カ国に 122 の事業所を展開しています。世界初の乗用車用 9 速オートマチックトランスミッション、樹脂製スプリング付きアクスル、小型車向け電気駆動装置エレクトリック・ツイストビームなどに代表される革新的な製品が、低燃費、安定性、快適性、そして卓越したドライビングダイナミクスを可能にしています。
www.zf.com/jp



MOTION AND MOBILITY

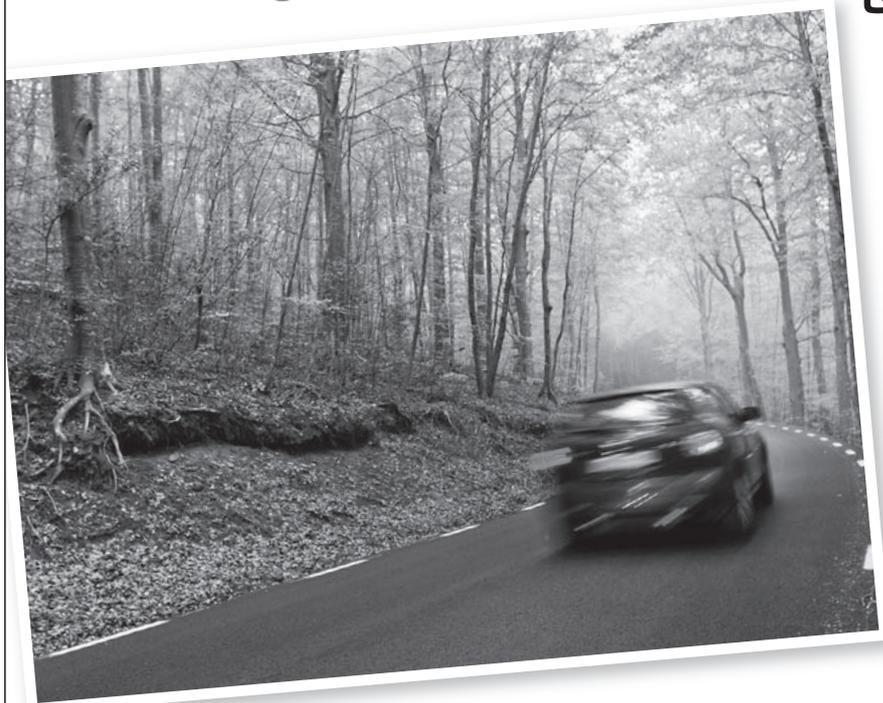
● ● ● ● ● ● ● ●
Sensata
Technologies

クルマの「もっと」のために センサータだけができること

安全性や環境性能のニーズの高まりに伴い、複雑化するシステム。精度、信頼性、耐久性の向上。性能とダウンサイジングの両立。これらのクルマの課題のいずれにおいても、リアルタイムでシステムの状況を検知するセンサーは大きな役割を果たします。

センサータ・テクノロジーはエンジンからエアコンまでクルマの幅広いアプリケーションに向けて、圧力・温度・回転数・ポジション等を検知する様々なセンサーを展開しています。高温・高圧・すすやオイル、振動等にさらされる過酷な環境で高い精度を実現する、信頼性と耐久性に優れた数多くの製品を提供しています。

専業メーカーならではの技術力、機動力、投資力を生かした多彩なセンサー・ソリューションで、センサータはクルマの「もっと」の実現を支えます。



株式会社センサータ・テクノロジーズ ジャパン

神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目3番12号 新横浜スクエアビル 7階
TEL: 045-277-7001代 <http://www.sensata.com/japan/>

最先端のモノづくりが、ここから始まる。

THE FUTURE STARTS HERE

私たちは、世界最大級の電子部品のグローバル企業です。

昨年、静岡県に国内新工場を設立し、日本の自動車メーカーなどに最先端の電子部品を提供。

世界をリードするお手伝いをしています。最先端のモノづくりを体感できる現場がここにあります。

タイコ エレクトロニクス ジャパン合同会社

本社：神奈川県川崎市高津区久本3-5-8 TEL044-844-8111(大代)
支店：大阪 06-6533-8200(代) 中部 0565-36-2900(代)
www.te.com/japan/

TE Connectivity, TE Connectivity (logo) and Tyco Electronics are trademarks of TE Connectivity Ltd companies.

EVERY CONNECTION COUNTS



Innovation for Tomorrow

MOVE

すべてに最高の軽をつくろう

小さなクルマがますます「時代のクルマ」になりつつあります。

スモールカーをリードしてきたムーブは、だからこそ、

「すべてを高めて、もっと多くの人に愛されるクルマに」、

その想いを大切にしました。**29.0km/ℓ**を実現した「燃費の進化」や、

走る・曲がる・止まる「基本性能の進化」、

そして、**先進の衝突回避支援システム「スマートアシスト」の**

採用により「安心の進化」を低価格でかなえました。



29.0 km/ℓ JC08モード 走行燃費*

進化した「イーステクノロジー 第2弾」
「サーモ(熱)マネジメント技術」を徹底追求。



※国土交通省審査値。燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

もっと軽にできること。



DAIHATSU



Trusted Name in Brakes and Engine Components

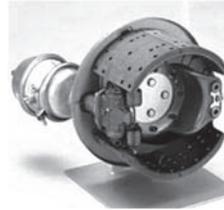
ブレーキとエンジン部品のTBK



ウォーターポンプ・オイルポンプ



電動ポンプ

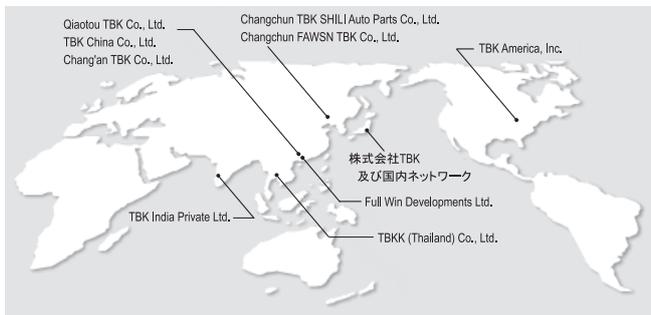


ドラムブレーキ



リターダ

大量輸送に欠かせないトラックやバスなどの大型車・中型車。
TBKはその安全運行に大きく貢献しています。



TBKは小型車から大型トラック・バス用の重要保安部品であるブレーキ、およびエンジン冷却用ウォーターポンプ・潤滑用オイルポンプの専門メーカーです。

開発・生産・販売を通じて広く社会に役立つ企業を目指し、グローバルな事業活動を展開しています。

株式会社TBK
www.tbk-jp.com

www.dspace.jp

System Architecture Rapid Control Prototyping ECU Autocoding HIL Testing

dSPACE MicroAutoBox® II: Get Your Ideas on Track

MicroAutoBox IIは、モデルベース開発によるコントローラの制御設計をすばやくテストすることが可能な機能開発向け汎用プロトタイピングシステムです。運転支援システム、電動パワートレイン、エンジン開発など、その他数多くのアプリケーションに適用できます。PowerPC®や柔軟性の高いI/Oインターフェースを搭載、さらに拡張オプションとしてEmbedded PC (Windows®/LinuxOS)、 Simulink®によるプログラミングが可能なFPGA、 シグナルコンディショニングおよびパワーステージなどが利用できます。

MicroAutoBox II – full speed ahead to the future!

Embedded Success **dSPACE**

小型商用車の開発・設計

Expert of Light Commercial Vehicle



日産ライトトラック株式会社

<http://www.nmlt.co.jp>



エンジニアリングファスナーのトップブランド、ニフコ。

そもそもファスナーとは留め具のこと。

世の中にある製品の多くは、複数の部品から構成され機能を発揮しています。
各パーツを結び付ける役割を果たしているのが、エンジニアリングファスナーです。

これまでニフコは、他社に先駆けた製品を開発してきました。

根底にあるのは使う人のニーズをくみ取り、製品を生み出す斬新なアイデアと具現化する技術。

The numbers tell Nifco's true story.

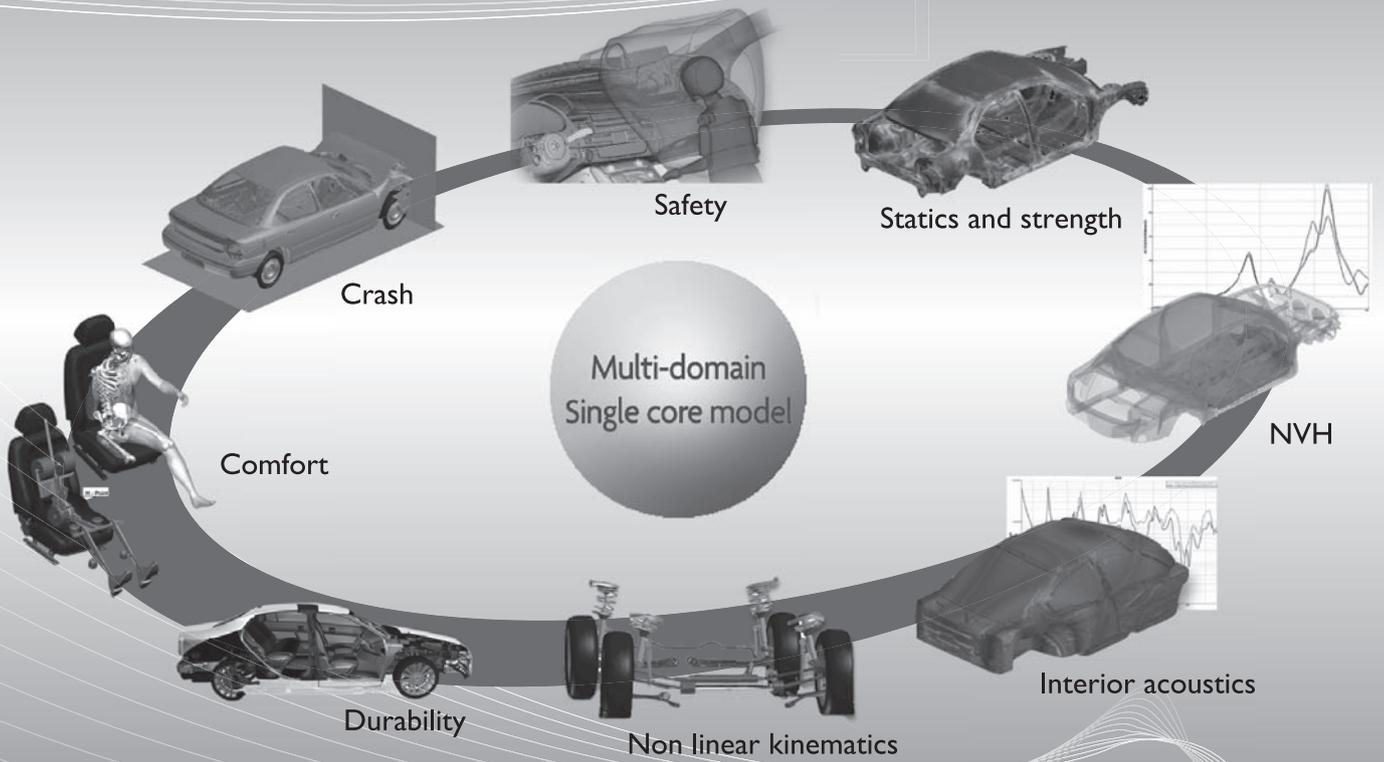
NIFCO

株式会社 ニフコ

CAE で、未来のかたちを創造する

— End to End Virtual Product Engineering —

esi
get it right®



日本イーエスアイ株式会社

www.esi.co.jp

走るクルマの中で、
動く想い。

150 PARTS

世界の自動車生産台数は年間8,000万台を越え、自動車は私たちの生活に欠くことのできないものとなっています。自動車には非常に多くのベアリングが組み込まれていますが、その数なんと約150個。もしもベアリングが無ければ、エンジンもタイヤもスムーズに動くことはできません。日本初のベアリングメーカーとして誕生したNSKは、自動車用ベアリングにおける世界のリーディングカンパニー。そんな私たちが先にある「人とクルマと地球」の考えているのは、製品づくりのより良い関係性です。パーツの摩擦損失や、運転者のミスを極限まで「ゼロ」に近づけていくNSKの技術は、自動車の環境負荷や交通事故を「ゼロ」へと導いていきます。技術による「ゼロ」を、より価値のある「ゼロ」へ。「無くす」技術にこだわる、NSKの終わりなき挑戦は続きます。



— 「無くす」技術が、人とクルマの明日を創る。

NO END

MOTION & CONTROL™
NSK
日本精工株式会社

SAMURIDE

ENERGY DRINK Ride with your fighting spirit.

戦国時代、武士が出陣の際に兜の中にたきこめたとされる「八角」をはじめとしたエナジーを、いま。
Ride with your fighting spirit. Fire up excitement. Awaken the Samurai Spirit in you to get over obstacles, and overcome difficulties.



鼓舞せよ、魂。

炭酸飲料

House

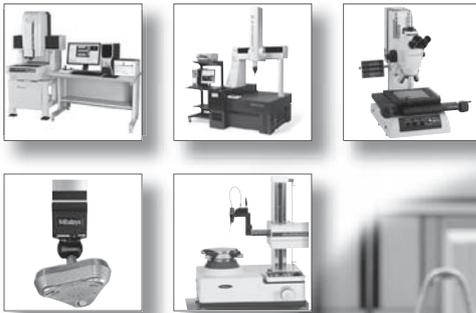
Mitutoyo

精密測定で社会に貢献する

ミットヨ



Mitutoyo Corporation
80th Anniversary
Since 1934



PRECISION IS OUR PROFESSION

ミットヨは「長さを測る」技術で「ものづくり」を支えています。

株式会社ミットヨ

川崎市高津区坂戸1-20-1 〒213-8533

<http://www.mitutoyo.co.jp>

スポンサー企業一覧

Sクラススポンサー 3社

TOYOTA

NISSAN

HONDA

Aクラススポンサー 12社



Bクラススポンサー 30社



日産ライトトラック株式会社



Cクラススポンサー 59社



Dクラススポンサー 68社

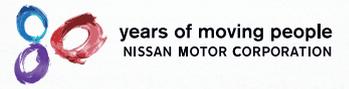


Eクラススポンサー 6社



表彰物品スポンサー 6社





80年のありがとうを、クルマにのせて。

さあ、日本のプレミアムを騒がそうか。

日産が世界で培ってきた圧倒的な技術力。

ハイブリッドをまとった新生スカイラインが今、日本に解き放たれる。

新生スカイライン上陸。



SKYLINE

Competition Site



ECOPA Guide Map

